

(議員用)

令和2年4月13日

宝塚市議会議長 様

議員名 浅谷 亜紀



令和元年度 政務活動費収支報告書

宝塚市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり、令和元年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

記

1 収入 政務活動費 880,000 円

2 支出

科目	金額
研究・研修会費	240,834 円
調査費	- 円
広報費	269,271 円
広聴費	6,000 円
要請・陳情活動費	- 円
資料作成・購入費	512 円
人件費	11,180 円
事務費	178,548 円
合計	706,345 円

3 残額 173,655 円

支 出 内 訳 書

科 目	内 訳	
研究・研修会費 (240,834 円)	(1) 会場費 (2) 講師謝金・旅費 (3) 出席者負担金・会費 (4) 旅費 (5) 交通費 (6) その他	- 円 - 円 112,936 円 127,898 円 - 円 - 円
調査費 (0 円)	(1) 旅費 (2) 交通費 (3) その他	- 円 - 円 - 円
広報費 (269,271 円)	(1) 広報紙・報告書印刷費 (2) 送料 (3) 会場費 (4) その他	86,220 円 183,051 円 - 円 - 円
広聴費 (6,000 円)	(1) 交通費 (2) 会場費 (3) 印刷費 (4) その他	- 円 6,000 円 - 円 - 円
要請・陳情活動費 (0 円)	(1) 旅費 (2) 交通費 (3) 印刷費 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円
資料作成・購入費 (512 円)	(1) 資料作成費 (2) 翻訳料 (3) 書籍・新聞等購入代 (4) その他	512 円 - 円 - 円 - 円
人件費 (11,180 円)	(1) 賃金	11,180 円
事務費 (178,548 円)	(1) 文房具代 (2) 備品費 (3) 電話料 (4) その他	15,156 円 163,392 円 - 円 - 円

令和元年度 政務活動費会計帳簿

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

支出番号	月日	支出先	支出内容	金額	科目・内訳	ポイント	ポイント 分減額	コード
1	5月8日	JR	5/9-5/10 宝塚台御茶ノ水 @14,160×2	28,320	1 研究・研修会費 4 旅費	無		104
2	5月9日	アパホテル(株)	宿泊料 出張調査報告書は支出書No1に添	13,000	1 研究・研修会費 4 旅費	無		104
3	5月9日	一般財団法人 日本自治創造学会	5/9~5/10 日本自治創造学会研究会大会参加費	11,000	1 研究・研修会費 3 出席者負担金・会費	無		103
4	5月9日	一般財団法人 日本自治創造学会	日本自治創造学会2019年度年会費 出張調査報告書は支出書No1に添付	2,000	1 研究・研修会費 3 出席者負担金・会費	無		103
5	7月14日	東京カララ一印刷(株)	市議会通信32号 印刷代 Z折り3,500枚	12,880	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
6	7月12日	東京カララ一印刷(株)	市議会通信32号 印刷代 折りなし 10,000枚	16,540	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
7	7月25日	(株) 読宣 神戸支店	市議会通信32号(支出書No6) 新聞折り込み料 10,000部 振込手数料¥108含む	33,588	3 広報費 2 送料	無		302
8	7月26日	日本郵便(株) 宝塚郵便局	市議会通信32号(支出書No5) 郵送料 区内特別特(定) BC@69×375通 第一種定形@82×11通(西谷分)	25,957	3 広報費 2 送料	無		302
9	7月24日	アスクル(株)	封筒長3 1,000枚	4,205	8 事務費 1 文房具代	無		801
10	8月1日	JR 東京臨海高速	8/1-8/2 宝塚台大崎 @14,160×2 大崎台国際展示場 @329×2	28,978	1 研究・研修会費 4 旅費	無		104
11	7月17日	一般社団法人 マニフェスト研究会	8/1-8/2参加費 振込手数料¥216含む 出張調査報告書は支出書No10に添付	10,216	1 研究・研修会費 3 出席者負担金・会費	無		103
12	8月10日	御殿山会館管理運営委員会	8/10市民への市議会報告と意見聴取 会議室 利用料 空調料含む	2,000	4 広聴費 2 会場費	無		402
13	9月28日	目ドパシカメラ	タブレットパソコン・キーボード・タッチペン・セキユリキー一式代	163,392	8 事務費 2 備品費	無		802
14	10月15日	東京カララ一印刷(株)	市議会通信33号印刷代 10,000枚 折りなし	18,380	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
15	10月15日	東京カララ一印刷(株)	市議会通信33号印刷代 3,000枚 Z折り	10,020	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
16	10月21日	(株) 読宣 神戸支店	市議会通信33号(支出書No14) 折込料 振込手数料¥110含む	34,210	3 広報費 2 送料	無		302
17	10月30日	日本郵便(株) 宝塚郵便局	市議会通信33号(支出書No15) 郵送料 区内特別基(定) @73×375通 第一種定形@84×2通(西谷分)	27,543	3 広報費 2 送料	無		302
18	11月2日	御殿山会館管理運営委員会	37	4 広聴費 2 会場費	無			402
19	11月23日	谷岡塾運営チーム	第2回谷岡塾受講料	2,000	1 研究・研修会費 3 出席者負担金・会費	無		103
20	11月23日	JR	宝塚台立花 出張調査報告書は支出書No19に添付	840	1 研究・研修会費 4 旅費	無		104
21	12月26日	東京カララ一印刷(株)	市議会通信第34号印刷代 3,000枚 Z折り	10,020	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301

令和元年度 政務活動費会計帳簿

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

支出番号	月日	支出先	支出内容	金額	科目・内訳	ポイント	ポイント 分減額	コード
22	12月26日	東京カラー印刷(株)	市議会通信34号印刷代 10,000枚 折りなし	18,380	3 広報費 1 広報紙・報告書印刷費	無		301
23	1月9日	(株) 読宣 神戸支店	市議会通信34号(支出書No22) 折込料 振込手数料¥110含む	34,210	3 広報費 2 送料	無		302
24	1月10日	日本郵便(株) 宝塚郵便局	市議会通信34号(支出書No21) 郵送料 区内特別基(定) @73×375通 第一種定形@84×2通(西谷分)	27,543	3 広報費 2 送料	無		302
25	2月3日	アスクル(株)	長形3号封筒 1,000枚	6,325	8 事務費 1 文房具代	無		801
26	1月9日	宝塚市	11月分複写機使用料	150	6 資料作成・購入費 1 資料作成費	無		601
27	1月9日	宝塚市	12月分複写機使用料	124	6 資料作成・購入費 1 資料作成費	無		601
28	2月1日	御殿山会館管理運営委員会	2/1市民への市議会報告と意見聴取 会議室利用料 空調料含む	2,000	4 広聴費 2 会場費	無		402
29	1月14日	一般社団法人地方議員研究会	1/14, 15 「公共施設マネジメントと公会計改革」 研究受講料	60,000	1 研究・研修会費 3 出席者負担金・会費	無		103
30	1月13日	JR	1/14, 15 新大阪台博多@13,960×2 出張調査報告書は支出書No29に添付	27,920	1 研究・研修会費 4 旅費	無		104
31	2月10日	社会保障フォーラム	2/12, 13 「社会保障フォーラム」 セミナー参加料 振込手数料¥220を含む	27,720	1 研究・研修会費 3 出席者負担金・会費	無		103
32	2月12日	JR	宝塚台東京(乗車券) @9,460×2 新大阪 台東京(新幹線料) @4,960×2 出 張調査報告書は支出書No31に添付	28,840	1 研究・研修会費 4 旅費	無		104
33	3月12日	宝塚市	1月分複写機使用料	152	6 資料作成・購入費 1 資料作成費	無		601
34	3月12日	宝塚市	2月分複写機使用料	4	6 資料作成・購入費 1 資料作成費	無		601
35	3月31日	エディオン宝塚店	USBメモリ パソコン用マウス	3,630	8 事務費 1 文房具代	無		801
36	3月31日	エディオン宝塚店	マウス用電池	250	8 事務費 1 文房具代	無		801
37	1月9日	ロイヤルホームセンター	長形3号封筒代	746	8 事務費 1 文房具代	無		801
38	4月6日	宝塚市	3月分複写機使用料	82	6 資料作成・購入費 1 資料作成費	無		601
39	5月31日	■■■■■	5月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No6に添	810	7 人件費 1 賃金	無		701
40	6月30日	■■■■■	6月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No7に添	2,180	7 人件費 1 賃金	無		701
41	7月31日	■■■■■	7月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No8に添	2,055	7 人件費 1 賃金	無		701
42	9月30日	■■■■■	9月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No9に添	1,495	7 人件費 1 賃金	無		701

令和元年度 政務活動費会計帳簿

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

支出番号	月日	支出先	支出内容	金額	科目・内訳	ポイント ポイント 分減額	コード
43	10月31日	██████	10月分手当 4名の議員で按分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No10に添 付	315	7人件費 1賃金		701
44	11月30日	██████	11月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No11に添 付	690	7人件費 1賃金		701
45	1月31日	██████	1月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No12に添 付	940	7人件費 1賃金		701
46	2月29日	██████	2月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No13に添 付	940	7人件費 1賃金		701
47	3月31日	██████	3月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No14に添 付	1,755	7人件費 1賃金		701

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	旅費	支出番号	1
支 出 日	令和1年5月8日		支出金額	28,320 円	
支 出 先	JR				
支 出 内 容	5/9-5/10 宝塚⇄御茶ノ水 @14,160×2				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書 浅谷 亜紀 様 Receipt 領収年月日 2019.-5.-8 金 額 ￥28,320 (消費税等込み) (クレジット扱い) 購入商品 JR乗車券類 JR tickets (30430 4枚) 西日本旅客鉄道株式会社 宝塚駅 宝塚駅MK1発行 40431-01		印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済
--	--	----------------------------

供	議長	副議長	局長	次長	課長	副課長	係長	係	合
覧									議

別紙様式3-2 (議員用)

出張調査 (研究・研修会参加) 報告書

宝塚市議会議長 様

議員名 浅谷 亜紀



出張調査 (研究・研修会参加) の結果について、次のとおり報告します。

- 調査先 (研究・研修会会場) 第11回日本自治創造学会 研究大会
「新時代到来 地方はどう生き残るか」
明治大学アカデミーコモンホール
- 期間 令和元年5月9日 ~ 令和元年5月10日
- 出張者氏名 (議員名) 浅谷 亜紀
- 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付
・新時代到来! 地方はどう生き残るか
真の地方創生と地方自治 片山 義博 (早稲田大学院教授) ほか別紙参照

5 旅費

①鉄道賃等

月日	交通機関	経路	金額	領収書の有無※	備考
5.9	JR	宝塚~御茶ノ水	14,160円	有・無	
5.10	JR	御茶ノ水~宝塚	14,160円	有・無	
		~		有・無	
		~		有・無	
		~		有・無	
		~		有・無	
		~		有・無	
合 計			28,320円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

(2)宿泊料

1人	泊	金額	計	13,000 円
6	交通費	ガソリン代	円	
		高速代	円	
		駐車場代	円	
		自動車借上料	円	
		計	円	

7 出席者負担金・会費 @ 11,000 × 1人 = 11,000 円

年会費 @ 2000 × 1人 = 2000 円

【記入要領】

- ア 出張調査 (市内を除く)、研究・研修会参加 (市外、市内とも) の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査 (研究・研修) 結果の概要、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額 (13,000円) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。



◇第 11 回日本自治創造学会研究大会

「新時代到来・地方はどう生き残るか」 明治大学アカデミーコモンホール

◇「自立へのシナリオを語る」

日本自治創造学会 理事長 元志木市長 保坂 邦夫 氏

・ ・ 講義メモ ・ ・

民主主義の原点は地方自治である。

地方は独立したものであり、国の従属機関ではない。

改革のリーダーとして、地方の在り方を訴えてきた。

首長は執行権者だが、議会の力は強力だ。

議員として、自分がこのまちをつくっているという自覚を持ち、責任を果たして欲しい。

人口減少と高齢化にどう対応するか。

ピークの時から生産年齢人口は 1000 万人減少。

団塊の世代は福祉を受ける側に。

国の債務比率を 220%から 150%にするには、消費税を上げるしかない状態。

1000 兆円を超える負債をどうしていくか。

少子高齢化がどんどん進み、首都圏の財政も厳しくなり、地方は大変なことに。

医療・福祉費が増大すれば、地方だけでなく大都市も困難に陥る。

基礎自治体へは一律的な国の対応では賄えない。

その土地で、どのように良いサービスを提供する事が出来るか。

協働の進め方として、行政の委員会メンバーの 3/4 は民間人で構成でき、

出来るだけ市民の声を大切にしたい。

しかし、民間委員は「常連客」ばかり。

欲しい人が欲しいが、なかなか来てくれない現実。

職員が選挙時にならって街宣ビラを駅前で配り「行政パートナー」を募集した。

700 人も参加希望者が集まり、驚いた。

やってくれる人は探せばいる。

探し方を工夫すること。

行政の仕事は住民とともに。

議会は「決める」機能を発揮すること。

職員は地域をつくるプロだ。

シンクタンクとして、市民とともにまちをつくっていこう。

◇「真の地方創生と地方自治」

早稲田大学公共経営大学院教授・元総務大臣 片山 善博氏

2014 安倍政権が「地方創生」を唱えた。

まとまったお金を工面し、自治体へ。

自治体は総合戦略でまとめ、推進してきた。

が、5年で成果が出たか？

ほとんど出ていないのではないだろうか。

これまで「地域活性化」「市町村合併」など

地方創生といえる地域政策を打ち出してきたが、

それらは地域に自分たちのことを「本気で考えさせない」もの？

「過疎地域振興政策」→補助金をもらう側は「続けて欲しい」と願う。

ずっと財政措置→人口減少し続けることを願う？

人口増になったら財政措置はなくなる→本質的な課題

「人口減少に歯止めを」を議論させないことに。

平成の大合併→「このままでは財政破綻」脅し

→打破する策として合併→有利な制度「合併特例債」

→合併がバラ色？本当に？

→短い期間で決めさせて本質的な議論させない。

本当の地方課題は「借金し過ぎたこと」

国のアオリで景気対策・大きな公共事業

→県・市の負担で借金→国は「起債の多くは後で返す」と言っていたが、

国ももちろん財政難。本当？

ハコモノ建設事業→首長は「国が面倒みてくれる」と言ってきたが、本当？

議会が国の事情を把握して、チェックし止めるべきだった。

「CCRC」とは

「東京圏高齢化危機回避対策」

団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年

首都圏が厳しい現実に対応するための政策あった

「プレミアム付商品券」は

地方創生として効果があったか？

事業の目的は、人口減少対策。

首都圏含む全国の問題として

1.合計特殊出生率を上げるため

(2.2で横ばいだか、今は地方より東京都で大きな課題)

2.若者の人口流出に歯止めをかけるため

どちらにも効果はなかった。

初めから、目的と手段が違っていた。

なぜ全国でやったのか？

「国費だから」いいのか？

ある自治体では、担い手不足を打破するため中学生を海外に派遣し「自分たちの地域のことを英語で紹介し、地域を学ぶキッカケに」と言っていた。

が、挫折→県で「商品券を」と言われたから。

人口増加で課題がある港区でも「みなと振興券」をなぜか発売

道に待機児童対策など必要なのに、人口減少に対応する策を人口増のまちでも行ったのか？

政府はGDP押し上げるためにやったのでは。

国の政策にはウラがあると考えよう。

地方創生は地方が真剣に考えるしかない

2040のマユツバ？

国は地方が「粒選り」であれば一律に考えられて助かる

そのため、大小を均一化すべく「合併」を勧めてきた。

しかし、取りこぼしがあった。

そこに対して「更なる合併構想」が立ち上がったが、それはやめようと意見した。

一旦留まったが、次は「圏域」で「粒選り」にしようという構想が持ち上がっている。

ただ、国は合理的に地方を分けたいから。

国が決めたものに寄りかからず、地方が将来を考えよう。

議員の持つ重要な権限は「質問すること」ではなく「決めること」

〈質疑より〉

・行政評価は目的に対して「成果報告」がないのでは？

→決算書のフォームが足りていない。

各自治体で成果指標を付けるように改良を。

予算書にわかりやすい資料を付けてもらうなど、議員だけでなく市民にも分かりやすくすること。

・市民を議会に呼ぶ方法は？

→パブリックヒアリング 議会規則で決める

名古屋市、犬山市など「市民発言時間」あり

ただの主張でなく、議案審議の際に行うと良いのではないか。

議会は議員間討議で議論して決めるスタンスを。

最後に、

教育の課題は多々ある。

いじめ、教員の多忙化など。

教育委員会が機能しなければ、どうしようもない。

5人の教育委員が機能するため、議会に委員が示されたら、しっかりとその場で意見を述べてもらうなど査問してから決めるように。

◇地方ビジネスを成功させる知恵と実践

株) MAKOTO 代表 竹井智宏氏

○台は開業率全国2位

スタートアップエコシステム。ベンチャーなど 起業家関係イベント数が多い

・ファンド事業

内部留保の活用。実験的取り組み

再チャレンジ特化ファンド セカンドチャンスとして充実

・起業環境整備

コワーキングスペース 共にワークする場の提供

起業家イベント 壇上で賞賛し、気運を高めるとりくみ

起業家が集うコミュニティ 「EO 東北」

・大学連携事業

○北大学 大学発ベンチャーを100社に 起業文化を

「起業部」 VEX 部員20名で盛り上がる

自治体から聞く声は、「総合的支援を」「優秀な人材紹介を」

「意識の高い職員さんのコミュニティづくりを」

など

事業創造プラットフォームに

自分たちでも事業を

究極の目的は「人が幸せに生きられる社会を作る」こと。

◇外国人集住自治体における多文化共生社会の構築

滋賀県湖南市長 谷畑英吾氏

外国人集住自治体における多文化共生社会の構築

日系三世の方が増え、H16に5%を超えるように

6割が南米系、最近東南アジア系急上昇

H17 課題に対応すべく体制を構築

対策関係課長会議、外国人相談窓口、教育、税、福祉など、課題は山積

学校現場では日本語指導の教員が不足し、課題が膨らみ、全市的に学級崩壊

H19 さくら教室設置し国際協会へ委託

外国人集住都市会議に参加

生活オリエンテーション開始 日本のマナー

外国人市民会議を設ける

外国人災害時避難の課題に対応

「多文化共生社会の推進に関する条例」

計画行政として進めるため

日本のことだけでなく、母国に誇りを持つことが大切

母国の歴史を学ぶ機会も創出する。

◇「地方はチャンス 1粒1000円のライチの奇跡」

財)こゆ地域づくり推進機構代表理事

斎藤潤一氏

まち・ひと・しごと創生会議で地方創生の優良事例

シリコンバレーで学んだこと

企業価値 アップルは2005年にほぼ0から100兆円に

ネットがあれば自治体は変わる。

シビックプライドを持ち続けるために

ビジネスの仕組みを地域に入れる。

国家予算100兆円のうち1/3は借金

「失敗学」の講座 スタンフォード大学にあり。多くの失敗から学ぶ。

地域は「勘と経験」だけでは良くならない

自治体と地域が一体となり、課題解決の道を探ることでビジネスが生まれる

稼げる地方・自立したまちづくり

観光協会を無くし、稼げる集団「地域商社こゆ財団」を設立。

ex 宮崎県新富町・農業

4000 を万人 いかにかに活用するか
10 年後 輸出を増やせるもの
イオングループ 子会社 100 社
新規学卒人気 no.1 はアグリ

◇「地域循環共生圏の実現～日本発の脱炭素化・SDGs 構想」

環境省 総合環境政策統括官中井徳太郎氏

人類が豊かに生き続けるための基礎となる地球環境は限界に達している面もある。

国連持続可能な開発サミットで持続可能な開発目標 (SDGs) が採択。
17 のゴールを設定。

○炭素化が世界的な潮流に。

2015 年・パリ協定が採択 (COP21)

第五次環境基本計画の基本的な方向性は「世界の範となる日本」

地域資源を持続可能な形で最大限に活用し、経済社会的活動も向上する。

環境で地方を元気に。

より幅広い関係者と連携。

日本全体では、エネルギー需要の 1.7 倍の再エネポテンシャルが存在する。

資金の流れは「都市→地方」へ。

地域経済循環分析により、地域経済の特徴を分析し、循環を考える。

○質バイオマスや温泉を活かした取り組みなど、再エネによる地域活性化。

生態系の力を防災減災に活用する。

地域ニーズに対応した新たな脱炭素型地域交通モデルとして

新たなモビリティとしてグリーンスローモビリティの可能性を探る。

ex 山口県食品廃棄物を鶏の飼料に。

志布志市紙おむつのリサイクル。

豊かさは「モノ」から「心」に。モノ消費からコト消費に。「より安く」から「より良く」に。
意識が変化。

人間活動が地球環境に与える影響は大きい。

◇日本の課題と可能性

OECD 東京センター所長 村上由美子氏

世界各国の結びつきは深くなってきている
また、高齢化も世界のメガトレンド

AIなどテクノロジーの発展で仕事なくなる分野あり
新たなビジネスモデルが世界中で起こっている
格差は大きく拡大する

日本の生活水準と生産量、OECD 諸国をかなり下回っている

日本人の労働時間は減ってきたが、生産性が上がっていないため全体量は減っている

日本が今直面している「超高齢化」

このビジネスモデルをしっかり確立すれば、今後、高齢化を迎える世界各国で活かせる
世界レベルでチャンスがある分野と捉えること。

仕事が奪われる部分を捉え、仕事を変えなくてはならない

ex 製造業

他国から輸入により仕事が奪われた
技術の進化+消費者の求めるもの進化
技術より消費者の求めるものの変化の方が大きい

人間以外で出来る仕事は無くなるが、人にしか出来ないことは必ず残る

若者の数が減っており若者の失業率が低いからこそ
日本ではテクノロジーをどんどん取り入れられるのだ

成人の読解力・数的思考力は世界でも日本は優れている
が、仕事におけるスキル活用力は低く、「学歴過剰」と感じている割合は世界一。

15歳の「自信（自己肯定力）」と「意識」や「大志」が低い
世界の労働生産性は右肩下がり
生産性が高い会社はどんどん上げ、平均は変わらず
上げている企業数が限定的で他の分野に広がってない
日本は技術を商品化・製品化に反映するのが苦手で稼げない

イノベーションを生む環境

インフラ○、投資○、人的資源○

「繋がる力」が弱く必要 もったいない状態

チームを組むのは得意だが、システムとして押し出せない現状

リーダーに求められる資質は明らかに昔と変わって生きた
「高い道徳心、ゆるやかに方向性を示すこと、期待を明確に伝える力...」

様々なバックグラウンドの人が様々な声を上げていくことが重要

コップに入っている水は
まだ半分しか入っていないのか？
半分も残っているのか？

イノベーションを生み出すための横串を刺す。

問題解決能力を育てるには、自由度をあげること
答えがないもの、答えが多数あるものに対応するために
カリキュラムの縛りを低くすることが大切である。

◇スポーツが持つ力と地域活性化
スポーツ庁審議官 藤江陽子氏

スポーツで地域を元気に
2015年に発足したばかりのスポーツ庁
スポーツ基本法が制定され、我が国社会の発展に貢献すると示された

経済発展、地域振興、健康増進に

現在第2期で、ビッグイベント目白押し

○グッピー、オリンピック、ワールドマスタースゲームズ

いかにスポーツの力が活かせるか
スポーツの持つ価値 スポーツで変えていく
「人生を変える、社会を変える、世界とつながる、未来を創る」

スポーツ目的の訪日外国人数 138万人→250万人
スポーツツーリズム 2204万人→3800万人
観光、宿泊、物販など地域収入に

地域にすでにある資源を活かし、活性化する
富山県南砺市トレッキング
沖縄県糸満市 文化や企業研修

スポーツ関係、観光関係、行政など スポーツコミッションをつくる

スポーツツーリズムに期待
アウトドア 地域資源を活用
武道ツーリズム★

ex 徳島県三好市 ウェイクボード、ラフティング
沖縄県 空手
宮崎県 剣道 フランスからの合宿誘致

プロモーション展開 ・ 武道ツーリズム動画 ・ 心技体

様々なアプローチで
3年間のビッグイベントの機会を活用すること
この3年は、大きなチャンスだ。

様々な方面からの講演を聞く機会として、大変有意義でした。

地方自治体の課題解決方法はそれぞれに違っており、その取り組みを抜本的にそれぞれの自治体で議論しなければならないと実感しました。

また、事例として湖南省の他文化共生に対応する取り組みは、平成30年12月に「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律」が成立したことで、今後全国的に必要なようになってくるであろう案件であり、大変参考になりましたし、地方のチャンスについて話してくれた齋藤潤一氏の「稼ぐ自治体づくり」は、ぜひわが市でも実践していきたいと思います。

新時代到来!

～地方はどう生き残るか～

日時

2019年5月9日(木) 13:00～17:30
10日(金) 9:30～15:25

会場 東京 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

参加費 会員 **13,000円** (年会費2,000円、2日間大会参加費・資料代含む)
※大学院生会員参加費 2,000円 (年会費、2日間大会参加費・資料代含む)
非会員 **15,000円** (2日間大会参加費・資料代含む)
※大学院生非会員参加費 3,000円 (2日間大会参加費・資料代含む)
改革発表会兼交流会 参加費:1,500円

第11回日本自治創造学会

研究大会 プログラム

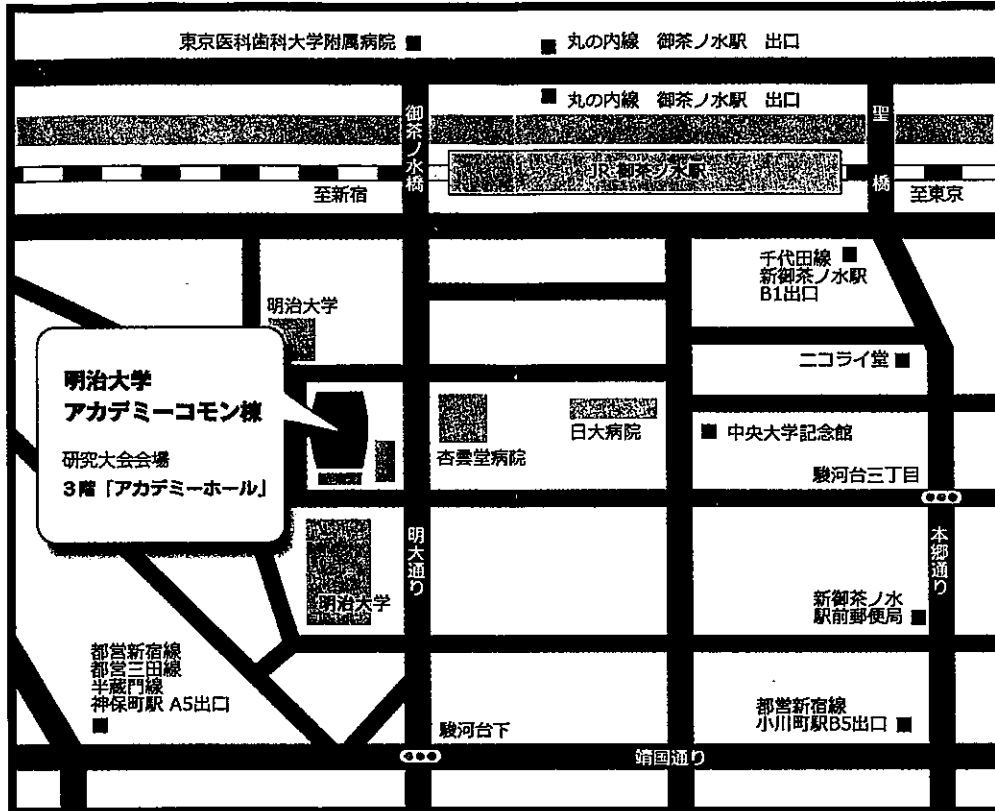
■ 第1日目 5月9日(木)

12:00	開場・受付
13:00～13:10	大会挨拶 穂坂 邦夫 ((財)日本自治創造学会理事長)
13:10～13:40	講演 自立へのシナリオを語る 穂坂 邦夫 (日本自治創造学会理事長・地方自立政策研究所理事長)
13:40～14:30	講演 真の地方創生と地方自治 片山 善博 (早稲田大学公共経営大学院教授・元総務大臣)
14:30～14:45	質疑
14:45～15:00	休憩
15:00～16:30	事例発表 「地域ビジネスを成功させる知恵と実践」 竹井 智宏 ((株)MAKOTO代表取締役) 「地方はチャンス～1粒1000円のライチの奇跡～」 齋藤 潤一 ((財)こゆ地域づくり推進機構代表理事) 「外国人対策」 谷畑 英吾 (湖南市長)
16:30～16:40	質疑
16:40～16:50	休憩
16:50～17:30	講演 少子高齢化を乗り切る取り組み ～ゆでガエルにならないために～ 齋藤 健 (前農林水産大臣・衆議院議員)
17:40～20:00	改革発表会兼交流会 ～改革大発信・ベスト1の選出・親睦・交流～

■ 第2日目 5月10日(金)

9:30～10:00	講演 SDGsと地域循環共生圏 中井 徳太郎 (環境省総合環境政策統括官)
10:00～10:10	質疑
10:10～10:20	休憩
10:20～10:50	講演 日本の課題と可能性 村上 由美子 (OECD東京センター所長)
10:50～11:00	質疑
11:00～11:30	講演 スポーツが持つ力と地域活性化 藤江 陽子 (スポーツ庁審議官)
11:30～11:40	質疑
11:40～13:00	昼食 [12:35～(財)日本自治創造学会総会]
13:00～13:40	講演 日本が売られる～自治体は最後の砦～ 堤 未果 (国際ジャーナリスト)
13:40～15:20	パネルディスカッション 新時代到来!～地方はどう生き残るか～ 問題提起 金井 利之 (東京大学大学院法学政治学研究科教授) パネリスト 牛山 久仁彦 (明治大学政治経済学部教授) 土居 文朗 (慶應義塾大学経済学部教授) 山下 祐介 (首都大学東京人文科学研究科教授) コーディネーター 穂坂 邦夫 (NPO法人地方自立政策研究所理事長)
15:20～15:25	閉会挨拶 牛山 久仁彦 ((財)日本自治創造学会理事・明治大学教授)

会場のご案内



- JR中央線 「御茶ノ水」 徒歩 3分 (御茶ノ水橋口を出る)
- 地下鉄丸ノ内線 「御茶ノ水」 徒歩 5分
- 地下鉄三田/半蔵門/新宿線 「神保町」 徒歩 8分
- 地下鉄千代田線 「新御茶ノ水」 徒歩 5分

財団法人 日本自治創造学会
The Japanese Society for Local Democracy

理事長 穂坂 邦夫

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24-301

(事務局)NPO法人地方自立政策研究所内

TEL 03-5846-9227

FAX 03-5846-9228

<http://jsozo.org>

E-mail: info@jsozo.org

YAHOO! 路線情報 JAPAN

宝塚→品川 2019年05月08日12:58出発

13:08発→16:26着 3時間18分(乗車3時間2分)



乗換: 1回

575.1km

IC優先 **14,160円**(乗車券9,290円 特別料金4,870円)

13:08		宝塚	乗車位置: 前/中/後[7両]
10駅		JR宝塚線・高槻行 2・3番線発→6番線着	9,290円
13:50着 14:06発		新大阪	
4駅		JR新幹線のぞみ26号・東京行 26番線発→21・22番線着	自由席: 4,870円
16:26		品川	

(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印

印

印

印

印

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	旅費	支出番号	2
支 出 日	令和1年5月9日		支出金額	13,000 円	
支 出 先	アパホテル (株)				
支出内容	宿泊料 出張調査報告書は支出書No1に添付				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額



APA HOTELS & RESORTS

領 収 書

浅谷 亜紀様

領収金額 ￥13,100

(内消費税等)
クレジットカードにて領収いたしました。アパホテル<飯田橋駅前>
TEL 03-3511-8311印紙税申告納
付につき麻布
税務署承認済アパホテル株式会社
作成地
東京都港区赤坂3丁目2-3

取引番号:045002c050922988 2019/05/09 23:05

お部屋番号: 208

お名前 : アサタニアキ様
ご人数 : 1
宿泊期間 : 2019/05/09 - 2019/05/10

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	出席者負担金・会費	支出番号	3
支 出 日	令和1年5月9日		支出金額	11,000 円	
支 出 先	一般財団法人 日本自治創造学会				
支出内容	5/9~5/10 日本自治創造学会研究大会参加費 出張調査報告書は支出書No1に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書	No. 044
浅谷 亜紀 殿	令和 平成 元年5月9日
¥ 11,000	
但し 日本自治創造学会研究大会 参加費(資料代含む) (2019.5.9~5.10) 上記の金額を領収いたしました	
一般財団法人 日本自治創造学会 理事長 穂坂邦夫 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24 鈴葱ビル301号 TEL 03(5846)9227・FAX 03(5846)9228	

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	出席者負担金・会費	支出番号	4
支 出 日	令和1年5月9日		支出金額	2,000 円	
支 出 先	一般財団法人 日本自治創造学会				
支 出 内 容	日本自治創造学会2019年度年会費 出張調査報告書は支出書No1に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書

No. 045

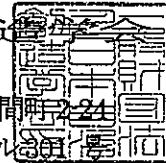
浅谷 亜紀 殿

令和
~~平成~~元年5月9日

¥ 2,000

但し 日本自治創造学会 2019年度 年会費
上記の金額を領収いたしました

一般財団法人 日本自治倉庫協会
理事長 穂坂邦夫
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24
鈴葱ビル
TEL 03(5846)9227・FAX 03(5846)9228



別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	5
支 出 日	令和1年7月14日		支出金額	12,880 円	
支 出 先	東京カラー印刷 (株)				
支出内容	市議会通信32号 印刷代 Z折り3,500枚				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書

領収日 2019年7月14日

担当：システム

領収書番号 V537241-1

毎々ありがとうございます

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様

東京カラー印刷株式会社
120-0024 東京都厚木区千住関屋
5-27
印株ラ

TEL 03-5284-1173
FAX 03-5284-1174

お支払：ペイジー (クレジットカード)

品名 チラシフライヤー：

数量 3,500 枚

金額 ¥12,880

※(税込)

(内消費税 ¥955)

※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます

請求書

受注番号 V537241-1
 請求日 2019年7月11日

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様



東京カラー印刷株式会社

〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
 TEL:03-5284-1173
 FAX:03-5284-1174

請求書合計金額(税込み)

¥12,880

NO	項目/内容	単価	金額
	<p>1 商品名：チラシフライヤー 送り状品名：あさたに通信32号 納期：6営業日以内仕上 完了予定日：2019年7月19日 用紙：コート73kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：3,500 枚</p> <p>オプション： 2折り(+3,450円) その他手数料：</p> <p>送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：</p> <p>支払方法：ペイジー (クレジットカード)</p> <p>配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：浅谷 亜紀 様</p>		<p>¥6,930</p> <p>¥3,450</p> <p>¥2,500</p> <p>¥0</p> <p>¥0</p> <p>0P</p>
	<p>総合計(税込)</p>		<p>¥12,880</p>



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市 議 会 通 信

■ 第32号 ■

■ 宝塚市議会議員

たからづか真政会 ■

● 新会派結成

7人の最大会派・たからづか真政会

この度は、市民の皆様の負託を受け3期目に入らせていただき、誠に感謝申し上げます。

今回の市議選では、再任を含む新たな9人のメンバーが加わり、宝塚市議会も大きく変わりました。

中でも、女性議員数が全26人中10人・38%となったことは全国平均の13%を大きく上回るものであり、男女共同参画の面からも誇れるものだと感じます。

私もその一員として、これからも女性の視点を活かした政策の実現に努めて参りたいと存じます。

「たからづか真政会」は自民党を主体とする保守系会派です。国・県と連携を図りながら、宝塚を活性化さ

＜たからづか真政会メンバー＞

富川晃太郎（副議長）
大川裕之（会派代表）
石倉加代子
岩佐まさし
風早ひさお
くわはら健三郎
あさたに亜紀



*3期目議員として自治功労者に

せたいと考え、会派一丸となって進んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● いじめ問題調査委員会(設置)議案 審査

H28年12月に市立中学女子生徒が自宅マンションから転落し、命を落としました。原因がいじめにある疑いから、市教委は直ちに「いじめ防止対策委員会（第三者委員会）」を立ち上げ、H30年7月に調査の結果を公表しました。

しかし、この結果についてご遺族から「事実関係が未解明である」「クラスでのいじめ調査がされていない」等、再調査を求める所見書が提出されました。市は「子どもの権利サポート委員会」に再調査を求めましたが、同委員会は通常の相談業務上、本件と関連する事案に関わっていることから中立的な存在でない事

から引き受けられず、今回の議案は新たな組織である「再調査委員会」を設置するためのものです。

既に事案発生から2年半が経過しており、再調査で聞き取りを行う当時のクラスメイトは中学を卒業しています。再調査にかかる期間も未定であることから、ご遺族の悲しみはもとより、友人を失った心の傷が癒されない期間が更に長期化することで心的ストレスの膨らみが懸念されます。

再調査委員会の委員選びは慎重に行い、しっかりと調査を尽くされ、一日も早くご遺族も納得できる調査結果が示されますよう、願います。

議案を審査した委員会では再発防止策など活発に議論し、結果的に全会一致で可決致しました。

■ 児童虐待・体罰から子どもを守る！

痛ましい児童虐待事案が頻発する中、6月19日に改正された児童虐待防止法には親権者の体罰禁止が明記されたところですが、最も身近な自治体で、どこまで子どもを守る策が講じられるでしょうか。

今回は、発見するための「市民からの通報」について、2次質問で問いました。

兵庫県の意識調査では、全体の10%の方が「実際に虐待を見たり聞いたりしたことがある」と答えています。そのうち行政に通報したのはほんの数%のみ。約半数は「特に何もしなかった」との残念な結果です。

阪神北地域に限定すると「市の相談窓口へ通報した」のはたった2.9%であり、この数字をH30に宝塚市で近隣から受けた通報・20件にあてはめると、実際にSOSを受け取った方は700人近くもいたこととなります。その中で、あと5人でも10人でも行動に移してくれれば、苦しみから救われる子どもは必ず増えます。そのためには、「警察や市に通報する」というハードルや煩わしさを少しでも下げる必要があることから、

あさたに亜紀 一般質問 3項目

私は以前から導入を求めている「健康医療 24 時間相談ダイヤル」の活用を再度提案しました。

「健康医療 24 時間相談ダイヤル」はフリーダイヤルであり、電話を受ける相手が看護師や医師であること、365日 24 時間対応であること、健康・医療だけでなく子育てなど安心して相談できることなど、既に導入されている伊丹市や西宮市でも市民の満足度は高いものです。この番号で虐待の通報相談を受け付け、市や警察に通報することを勧めれば、苦しむ子どもが1人でも多く救われるはず。市の答弁は「引き続き検討する」という事でしたが、早急に全ての子どもが安心して暮らせる有効な環境整備を求めます。

■ほか「幾つになっても健康にいきいきと暮らせる食育の推進」「多文化共生社会の構築について」

*詳しくは宝塚市議会HPにて。



■「第11回日本自治創造学会研究大会～新時代到来・地方はどう生き残るか～」東京・明治大学にて

5月9.10日に参加した日本自治創造学会研究大会では、理事長・保坂 邦夫氏（元志木市長）が民主主義について熱く語られました。メモした内容を記載します。

*** **

民主主義の原点は「地方自治」である。地方は独立したものであり、首長は執行権者だが議会の力は大きい。議員として、自分がこのまちをつくっているという自覚を持ち、責任を果たさねばならない。

人口減少と高齢化により生産年齢人口はピーク時から1000万人減少し、団塊の世代は福祉を受ける側に。1000兆円を超える負債をどうしていくか。

一律的な国の対応では基礎自治体は賄えず、その土地でどのように良いサービスを提供する事が出来るかは地方独自で考えなければならない。

自治体ごとの独自策には出来るだけ市民の声を大切に「協働」を進める。しかし、市民委員は「常連客」ばかりで新しい人はなかなか参加しない。そこで、職員がチラシを駅前配り「行政パートナー」を募集したら、参加希望者が700人も集まった。やってくれる人は探せばいる。探し方を工夫すること。行政の仕事は住民とともに。議会は「決める」機能を発揮すること。職員は地域をつくるプロであり、シンクタンクとして市民とともにまちを創ろう。

*** 肝に銘じ、しっかりと取り組んで参ります。



■おしゃべりサロン開催します！

- 8月10日（土）
13:00～16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間にご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	6
支 出 日	令和1年7月12日		支出金額	16,540 円	
支 出 先	東京カラー印刷 (株)				
支 出 内 容	市議会通信32号 印刷代 折りなし 10,000枚				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額



領収日 2019年7月12日

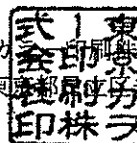
担当：システム

領収書番号 V538355-1

毎々ありがとうございます

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様



東京カラー印刷株式会社
120-0024 東京都千代田区千住関屋
9-27

TEL 03-5284-1173

FAX 03-5284-1174

お支払：ペイジー (クレジットカード)

品名 チラシフライヤー：

数量 10,000 枚

金額 ¥16,540

※(税込)

(内消費税 ¥1,226)

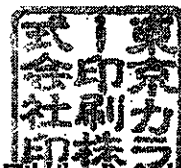
※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます

請求書

受注番号 V538355-1
請求日 2019年7月12日

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様



東京カラー印刷株式会社

〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
TEL:03-5284-1173
FAX:03-5284-1174

請求書合計金額(税込み)

¥16,540

NO	項目/内容	単価	金額
1	<p>商品名：チラシライター 送り状品名：宝塚市議会 浅谷 市議会通信 納期：6営業日以内仕上 完了予定日：2019年7月18日 用紙：コート73kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：10,000 枚</p> <p>オプション：</p> <p>送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：</p> <p>支払方法：ペイジー (クレジットカード)</p> <p>配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：●●様</p>		<p>¥16,540</p> <p>¥0 ¥0 0P</p>
		<p>総合計(税込)</p>	<p>¥16,540</p>



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市 議 会 通 信

■ 第32号 ■

■ 宝塚市議会議員

たからづか真政会 ■

● 新会派結成

7人の最大会派・たからづか真政会

この度は、市民の皆様の負託を受け3期目に入らせていただき、誠に感謝申し上げます。

今回の市議選では、再任を含む新たな9人のメンバーが加わり、宝塚市議会も大きく変わりました。

中でも、女性議員数が全26人中10人・38%となったことは全国平均の13%を大きく上回るものであり、男女共同参画の面からも誇れるものだと感じます。

私もその一員として、これからも女性の視点を活かした政策の実現に努めて参りたいと存じます。

「たからづか真政会」は自民党を主体とする保守系会派です。国・県と連携を図りながら、宝塚を活性化さ

〈たからづか真政会メンバー〉

富川晃太郎（副議長）
大川裕之（会派代表）
石倉加代子
岩佐まさし
風早ひさお
くわはら健三郎
あさたに亜紀



*3期目議員として自治功労者に

せたいと考え、会派一丸となって進んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● いじめ問題調査委員会(設置)議案 審査

H28年12月に市立中学女子生徒が自宅マンションから転落し、命を落としました。原因がいじめにある疑いから、市教委は直ちに「いじめ防止対策委員会（第三者委員会）」を立ち上げ、H30年7月に調査の結果を公表しました。

しかし、この結果についてご遺族から「事実関係が未解明である」「クラスでのいじめ調査がされていない」等、再調査を求める所見書が提出されました。市は「子どもの権利サポート委員会」に再調査を求めましたが、同委員会は通常の相談業務上、本件と関連する事案に関わっていることから中立的な存在でない事

から引き受けられず、今回の議案は新たな組織である「再調査委員会」を設置するためのものです。

既に事案発生から2年半が経過しており、再調査で聞き取りを行う当時のクラスメイトは中学を卒業しています。再調査にかかる期間も未定であることから、ご遺族の悲しみはもとより、友人を失った心の傷が癒されない期間が更に長期化することで心的ストレスの膨らみが懸念されます。

再調査委員会の委員選びは慎重に行い、しっかりと調査を尽くされ、一日も早くご遺族も納得できる調査結果が示されますよう、願います。

議案を審査した委員会では再発防止策など活発に議論し、結果的に全会一致で可決致しました。

■ 児童虐待・体罰から子どもを守る！

痛ましい児童虐待事案が頻発する中、6月19日に改正された児童虐待防止法には親権者の体罰禁止が明記されたところですが、最も身近な自治体で、どこまで子どもを守る策が講じられるでしょうか。

今回は、発見するための「市民からの通報」について、2次質問で問いました。

兵庫県の意識調査では、全体の10%の方が「実際に虐待を見たり聞いたりしたことがある」と答えていますが、そのうち行政に通報したのはほんの数%のみ。約半数は「特に何もしなかった」との残念な結果です。

阪神北地域に限定すると「市の相談窓口に通報した」のはたった2.9%であり、この数字をH30に宝塚市で近隣から受けた通報・20件にあてはめると、実際にSOSを受け取った方は700人近くもいたことになります。その中で、あと5人でも10人でも行動に移してくれれば、苦しみから救われる子どもは必ず増えます。そのためには、「警察や市に通報する」というハードルや煩わしさを少しでも下げる必要があることから、

あさたに亜紀 一般質問 3項目

私は以前から導入を求めている「健康医療 24 時間相談ダイヤル」の活用を再度提案しました。

「健康医療 24 時間相談ダイヤル」はフリーダイヤルであり、電話を受ける相手が看護師や医師であること、365日 24 時間対応であること、健康・医療だけでなく子育てなど安心して相談できることなど、既に導入されている伊丹市や西宮市でも市民の満足度は高いものです。この番号で虐待の通報相談を受け付け、市や警察に通報することを勧めれば、苦しむ子どもが1人でも多く救われるはず。市の答弁は「引き続き検討する」という事でしたが、早急に全ての子どもが安心して暮らせる有効な環境整備を求めます。

■ほか「幾つになっても健康にいきいきと暮らせる食育の推進」「多文化共生社会の構築について」

*詳しくは宝塚市議会HPにて。



■「第11回日本自治創造学会研究大会～新時代到来・地方はどう生き残るか～」東京・明治大学にて

5月9.10日に参加した日本自治創造学会研究大会では、理事長・保坂 邦夫氏（元志木市長）が民主主義について熱く語られました。メモした内容を記載します。

*** **

民主主義の原点は「地方自治」である。地方は独立したものであり、首長は執行権者だが議会の力は大きい。議員として、自分がこのまちをつくっているという自覚を持ち、責任を果たさねばならない。

人口減少と高齢化により生産年齢人口はピーク時から1000万人減少し、団塊の世代は福祉を受ける側に。1000兆円を超える負債をどうしていくか。

一律的な国の対応では基礎自治体は賄えず、その土地でどのように良いサービスを提供する事が出来るかは地方独自で考えなければならない。

自治体ごとの独自策には出来るだけ市民の声を大切に「協働」を進める。しかし、市民委員は「常連客」ばかりで新しい人はなかなか参加しない。そこで、職員がチラシを駅前配り「行政パートナー」を募集したら、参加希望者が700人も集まった。やってくれる人は探せばいる。探し方を工夫すること。行政の仕事は住民とともに。議会は「決める」機能を発揮すること。職員は地域をつくるプロであり、シンクタンクとして市民とともにまちを創ろう。

*** 肝に銘じ、しっかりと取り組んで参ります。



■おしゃべりサロン開催します！

- 8月10日（土）
13:00～16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間にご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	7
支 出 日	令和1年7月25日		支出金額	33,588 円	
支 出 先	(株) 読宣 神戸支店				
支 出 内 容	市議会通信32号 (支出書No6) 新聞折り込み料 10,000部 振込手数料¥108含む				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

ご利用明細
 本日はご利用いただきありがとうございます。
 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
 裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額	¥33,480
振込手数料	¥108

お受取人は
 三井住友銀行
 南森町支店
 当座 #242616
 カ) ヨミセン 様

お振込人は
 アサニ アキ 様

お取扱日 1. 7. 25 電信振込

取扱店	欄番	年 月 日	時刻
76711F		1. 7. 25	19:26
8961			
銀行番号	店番号	口座番号等	
00090378		*****	

三井住友銀行

印紙税申告納
 付につき廻可
 税務署承認済

請 求 書

請求書No 5987073

No 22 P. 1

☎665-0847

宝塚市すみれが丘3-5-1 509

浅谷 亜紀

殿



株式会社



本社 〒530-0055 大阪市北区野崎町5番1号
TEL (06)6367-9111

東京支社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4丁目1番1号
TEL (03)3263-6111

神戸支社 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町4丁目9番1号
TEL (078)857-2791

京都支社 〒614-8172 八幡市上瀬屋林61番地
TEL (075)983-2132

滋賀支社 〒520-2134 大津市瀬田5丁目31番7号
TEL (077)545-8173

奈良支社 〒639-1032 大和郡山市池沢町203-7
TEL (0743)59-0930

南大阪支社 〒590-0982 堺市堺区海山町2丁目22
TEL (072)223-8460

毎度有難うございます。下記の通り御請求申し上げます。
尚、御不審の際は当社担当者までお問い合わせ下さい。

御得意先コード 119851 19年 7月31日締切分

営業担当コード	営業担当者名
58056	越野 広之

○お振込の場合は下記口座へお願いします

三井住友銀行南森町 当座No 242616
三菱UFJ銀行大阪営業部 当座No 886118
みずほ銀行梅田 当座No 127443

前々御請求高	前回分御入金高	前回値引高	繰越請求残高	今回売上高	今回御請求高
0	33480	0	-33480	33480	0

年月日	受注番号	種別	件名	サイズ	数量	単価	金額	備考
1907	266220515	折込	あさたに亜紀市議会通信	A 4	10000	3000	30000	
1907	266220515	配送管理	あさたに亜紀市議会通信	A 4	10000	0100	1000	
			【 小 計 】				31000	
			※消費税 8 %				2480	
			【 合 計 】				33480	

ご入金と本請求書が前後した場合はご容赦下さい。





あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市 議 会 通 信

■ 第32号 ■

■ 宝 塚 市 議 会 議 員

た か ら づ か 真 政 会 ■

● 新会派結成

7人の最大会派・たからづか真政会

この度は、市民の皆様の負託を受け3期目に入らせていただき、誠に感謝申し上げます。

今回の市議選では、再任を含む新たな9人のメンバーが加わり、宝塚市議会も大きく変わりました。

中でも、女性議員数が全26人中10人・38%となったことは全国平均の13%を大きく上回るものであり、男女共同参画の面からも誇れるものだと感じます。

私もその一員として、これからも女性の視点を活かした政策の実現に努めて参りたいと存じます。

「たからづか真政会」は自民党を主体とする保守系会派です。国・県と連携を図りながら、宝塚を活性化さ

<たからづか真政会メンバー>

富川晃太郎（副議長）
大川裕之（会派代表）
石倉加代子
岩佐まさし
風早ひさお
くわはら健三郎
あさたに亜紀



*3期目議員として自治功労者に

せたいと考え、会派一丸となって進んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● いじめ問題調査委員会(設置)議案 審査

H28年12月に市立中学女子生徒が自宅マンションから転落し、命を落としました。原因がいじめにある疑いから、市教委は直ちに「いじめ防止対策委員会（第三者委員会）」を立ち上げ、H30年7月に調査の結果を公表しました。

しかし、この結果についてご遺族から「事実関係が未解明である」「クラスでのいじめ調査がされていない」等、再調査を求める所見書が提出されました。市は「子どもの権利サポート委員会」に再調査を求めましたが、同委員会は通常の相談業務上、本件と関連する事案に関わっていることから中立的な存在でない事

から引き受けられず、今回の議案は新たな組織である「再調査委員会」を設置するためのものです。

既に事案発生から2年半が経過しており、再調査で聞き取りを行う当時のクラスメイトは中学を卒業しています。再調査にかかる期間も未定であることから、ご遺族の悲しみはもとより、友人を失った心の傷が癒されない期間が更に長期化することで心的ストレスの膨らみが懸念されます。

再調査委員会の委員選びは慎重に行い、しっかりと調査を尽くされ、一日も早くご遺族も納得できる調査結果が示されますよう、願います。

議案を審査した委員会では再発防止策など活発に議論し、結果的に全会一致で可決致しました。

■ 児童虐待・体罰から子どもを守る！

痛ましい児童虐待事案が頻発する中、6月19日に改正された児童虐待防止法には親権者の体罰禁止が明記されたところですが、最も身近な自治体で、どこまで子どもを守る策が講じられるでしょうか。

今回は、発見するための「市民からの通報」について、2次質問で問いました。

兵庫県の意識調査では、全体の10%の方が「実際に虐待を見たり聞いたりしたことがある」と答えていますが、そのうち行政に通報したのはほんの数%のみ。約半数は「特に何もしなかった」との残念な結果です。

阪神北地域に限定すると「市の相談窓口へ通報した」のはたった2.9%であり、この数字をH30に宝塚市で近隣から受けた通報・20件にあてはめると、実際にSOSを受け取った方は700人近くもいたことになります。その中で、あと5人でも10人でも行動に移してくれれば、苦しみから救われる子どもは必ず増えます。そのためには、「警察や市に通報する」というハードルや煩わしさを少しでも下げる必要があることから、

あさたに亜紀 一般質問 3項目

私は以前から導入を求めている「健康医療 24 時間相談ダイヤル」の活用を再度提案しました。

「健康医療 24 時間相談ダイヤル」はフリーダイヤルであり、電話を受ける相手が看護師や医師であること、365日 24 時間対応であること、健康・医療だけでなく子育てなど安心して相談できることなど、既に導入されている伊丹市や西宮市でも市民の満足度は高いものです。この番号で虐待の通報相談を受け付け、市や警察に通報することを勧めれば、苦しむ子どもが1人でも多く救われるはず。市の答弁は「引き続き検討する」という事でしたが、早急に全ての子どもが安心して暮らせる有効な環境整備を求めます。

■ほか「幾つになっても健康にいきいきと暮らせる食育の推進」「多文化共生社会の構築について」

*詳しくは宝塚市議会HPにて。



■「第11回日本自治創造学会研究大会～新時代到来・地方はどう生き残るか～」東京・明治大学にて

5月9・10日に参加した日本自治創造学会研究大会では、理事長・保坂 邦夫氏（元志木市長）が民主主義について熱く語られました。メモした内容を記載します。

*** *** ***

民主主義の原点は「地方自治」である。地方は独立したものであり、首長は執行権者だが議会の力は大きい。議員として、自分がこのまちをつくっているという自覚を持ち、責任を果たさねばならない。

人口減少と高齢化により生産年齢人口はピーク時から1000万人減少し、団塊の世代は福祉を受ける側に。『』の1000兆円を超える負債をどうしていくか。

一律的な国の対応では基礎自治体は賄えず、その土地でどのように良いサービスを提供する事が出来るかは地方独自で考えなければならない。

自治体ごとの独自策には出来るだけ市民の声を大切に「協働」を進める。しかし、市民委員は「常連客」ばかりで新しい人はなかなか参加しない。そこで、職員がチラシを駅前配り「行政パートナー」を募集したら、参加希望者が700人も集まった。やってくれる人は探せばいる。探し方を工夫すること。行政の仕事は住民とともに。議会は「決める」機能を発揮すること。職員は地域をつくるプロであり、シンクタンクとして市民とともにまちを創ろう。

*** 肝に銘じ、しっかりと取り組んで参ります。



■おしゃべりサロン開催します！

- 8月10日（土）
13:00～16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間にご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	8
支 出 日	令和1年7月26日		支出金額	25,957 円	
支 出 先	日本郵便（株）宝塚郵便局				
支出内容	市議会通信32号（支出書No5）郵送料 区内特別特（定）BC@69×375通 第一種定形@82×1通（西谷分）				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書

浅谷 亜紀 様

[別納引受]		
区内特別特(定)BC	12.0g	
@69 375通	¥25,875	
小 計	¥25,875	
第一種定形	12.0g	
@82 1通	¥82	
小 計	¥82	
郵便物引受合計通数	376通	
課税計	¥25,957	
(内消費税等	¥1,922)	
非課税計	¥0	
△計	¥25,957	
合計	¥25,957	
お預り金額	¥25,957	



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2019年 7月26日 18:26
 担当：酒井 悠羽
 発行No. 190726A9970 端N63箱03
 連絡先：宝塚郵便局
 TEL:0570-071-386



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市 議 会 通 信

■ 第32号 ■

宝塚市議会議員

たからづか真政会

● 新会派結成

7人の最大会派・たからづか真政会

この度は、市民の皆様のご負託を受け3期目に入らせていただき、誠に感謝申し上げます。

今回の市議選では、再任を含む新たな9人のメンバーが加わり、宝塚市議会も大きく変わりました。

中でも、女性議員数が全26人中10人・38%となったことは全国平均の13%を大きく上回るものであり、男女共同参画の面からも誇れるものだと感じます。

私もその一員として、これからも女性の視点を活かした政策の実現に努めて参りたいと存じます。

「たからづか真政会」は自民党を主体とする保守系会派です。国・県と連携を図りながら、宝塚を活性化さ

<たからづか真政会メンバー>

富川晃太郎（副議長）
大川裕之（会派代表）
石倉加代子
岩佐まさし
風早ひさお
くわはら健三郎
あさたに亜紀



*3期目議員として自治功労者に

せたいと考え、会派一丸となって進んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● いじめ問題調査委員会(設置)議案 審査

H28年12月に市立中学女子生徒が自宅マンションから転落し、命を落としました。原因がいじめにある疑いから、市教委は直ちに「いじめ防止対策委員会（第三者委員会）」を立ち上げ、H30年7月に調査の結果を公表しました。

しかし、この結果についてご遺族から「事実関係が未解明である」「クラスでのいじめ調査がされていない」等、再調査を求める所見書が提出されました。市は「子どもの権利サポート委員会」に再調査を求めましたが、同委員会は通常の相談業務上、本件と関連する事案に関わっていることから中立的な存在でない事

から引き受けられず、今回の議案は新たな組織である「再調査委員会」を設置するためのものです。

既に事案発生から2年半が経過しており、再調査で聞き取りを行う当時のクラスメイトは中学を卒業しています。再調査にかかる期間も未定であることから、ご遺族の悲しみはもとより、友人を失った心の傷が癒されない期間が更に長期化することで心的ストレスの膨らみが懸念されます。

再調査委員会の委員選びは慎重に行い、しっかりと調査を尽くされ、一日も早くご遺族も納得できる調査結果が示されますよう、願います。

議案を審査した委員会では再発防止策など活発に議論し、結果的に全会一致で可決致しました。

■ 児童虐待・体罰から子どもを守る！

痛ましい児童虐待事案が頻発する中、6月19日に改正された児童虐待防止法には親権者の体罰禁止が明記されたところですが、最も身近な自治体で、どこまで子どもを守る策が講じられるでしょうか。

今回は、発見するための「市民からの通報」について、2次質問で問いました。

兵庫県の意識調査では、全体の10%の方が「実際に虐待を見たり聞いたりしたことがある」と答えています。そのうち行政に通報したのはほんの数%のみ。約半数は「特に何もしなかった」との残念な結果です。

阪神北地域に限定すると「市の相談窓口に通報した」のはたった2.9%であり、この数字をH30に宝塚市で近隣から受けた通報・20件にあてはめると、実際にSOSを受け取った方は700人近くもいたことになります。その中で、あと5人でも10人でも行動に移してくれれば、苦しみから救われる子どもは必ず増えます。そのためには、「警察や市に通報する」というハードルや煩わしさを少しでも下げる必要があることから、

あさたに 亜紀 一般質問 3項目

私は以前から導入を求めている「健康医療 24 時間相談ダイヤル」の活用を再度提案しました。

「健康医療 24 時間相談ダイヤル」はフリーダイヤルであり、電話を受ける相手が看護師や医師であること、365日 24 時間対応であること、健康・医療だけでなく子育てなど安心して相談できることなど、既に導入されている伊丹市や西宮市でも市民の満足度は高いものです。この番号で虐待の通報相談を受け付け、市や警察に通報することを勧めれば、苦しむ子どもが1人でも多く救われるはず。市の答弁は「引き続き検討する」という事でしたが、早急に全ての子どもが安心して暮らせる有効な環境整備を求めます。

■ほか「幾つになっても健康にいきいきと暮らせる食育の推進」「多文化共生社会の構築について」

*詳しくは宝塚市議会HPにて。



■ 「第11回日本自治創造学会研究大会～新時代到来・地方はどう生き残るか～」東京・明治大学にて

5月9.10日に参加した日本自治創造学会研究大会では、理事長・保坂 邦夫氏（元志木市長）が民主主義について熱く語られました。メモした内容を記載します。

*** **

民主主義の原点は「地方自治」である。地方は独立したものであり、首長は執行権者だが議会の力は大きい。議員として、自分がこのまちをつくっているという自覚を持ち、責任を果たさねばならない。

人口減少と高齢化により生産年齢人口はピーク時から900万人減少し、団塊の世代は福祉を受ける側に。1000兆円を超える負債をどうしていくか。

一律的な国の対応では基礎自治体は賄えず、その土地でどのように良いサービスを提供する事が出来るかは地方独自で考えなければならない。

自治体ごとの独自策には出来るだけ市民の声を大切に「協働」を進める。しかし、市民委員は「常連客」ばかりで新しい人はなかなか参加しない。そこで、職員がチラシを駅前配り「行政パートナー」を募集したら、参加希望者が700人も集まった。やってくれる人は探せばいる。探し方を工夫すること。行政の仕事は住民とともに。議会は「決める」機能を発揮すること。職員は地域をつくるプロであり、シンクタンクとして市民とともにまちを創ろう。

*** 肝に銘じ、しっかりと取り組んで参ります。



■おしゃべりサロン開催します！

- 8月10日（土）
13:00～16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間にご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

別紙様式1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	文房具代	支出番号	9
支 出 日	令和1年7月24日		支出金額	4,205 円	
支 出 先	アスクル (株)				
支出内容	封筒長3 1,000枚				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書

領収書管理NO. 0014988901
注文番号 ACMUHZJM

発行日: 2019年 8月 5日
領収日 (最終出荷日): 2019年 7月24日

浅谷 亜紀 様

領収金額 (税込) **¥4,205-**

但し アスクル商品代金 (クレジットカード決済)

上記の金額 正に領収いたしました。

東京都江東区豊洲3-2-3
アスクル株式会社


内 訳	数量	単価 (税込)	金額 (税込)
木下水引 エコカラー封筒 長3 クリーム 1箱 (1000枚)	1	4,205	4,205

納品書

ASKUL LOHACO

金額は全て消費税込みで表示しております。

伝票番号	10861080	お買い上げありがとうございます。請求書は後日お送り致します。 カード決済の場合は、カード会社からの請求書が届きます。	
〒 665-0032 兵庫県宝塚市 東洋町1-1 宝塚市役所 宝塚市議会		アスクル担当販売店 株式会社有隣堂 アフィリエイト係	
お問い合わせ番号	63548581	0797-77-9109	
ご担当者:*****様 ご発注日:19/07/24 出荷日:19/07/24 納品日:19/07/25 摘要:			

申込番号 / 商品名	数量	単価	金額	摘要
165-8840 木下水引 エコカラー封筒 長3 クリーム 1箱 (1000枚)	1	4,205	4,205	8.0
アスクルお客様サービスデスク 0120-345-861 	合計金額 うち非課税商品額		4,205 0	1/E

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	旅費	支出番号	10
支 出 日	令和1年8月1日		支出金額	28,978 円	
支 出 先	JR 東京臨海高速				
支 出 内 容	8/1-8/2 宝塚⇄大崎 @14,160×2 大崎⇄国際展示場 @329×2				
〈領収書等添付欄〉 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書		浅谷 亜紀 様	
Receipt	領収年月日	2019.-8.-1	
	金 額	¥28,320 (消費税等込み)	
		〔クレジット扱い〕	
購入商品	JR乗車券類	JR tickets	
	(20254 4枚)		
西日本旅客鉄道株式会社	宝塚駅		
宝塚駅 MK1 発行	30255-01		
		印紙税申告納	付につき大淀
		税務署承認済	

供	議長	副議長	局長	次長	課長	副課長	係長	係	合
見	中野	島	酒井	市日	吉田	○	西川	菅	議

別紙様式 3-2 (議員用)

出張調査 (研究・研修会参加) 報告書

宝塚市議会 議長 様

議員名 浅谷 亜紀



出張調査 (研究・研修会参加) の結果について、次のとおり報告します。

- 1 調査先 (研究・研修会会場) ローカルマニフェスト推進連盟「全国地方議会サミット 2019」
東京ビッグサイト 7階・国際会議場
- 2 期間 令和 1年 8月 1日 ~ 令和 1年 8月 2日
- 3 出張者氏名 (議員名) 浅谷 亜紀

- 4 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付

全国地方議会サミット2019
~チーム議会が地域をより良くする~

5 旅費

① 鉄道賃等

月日	交通機関	経路	金額	領収書の有無※	備考
8.1	JR	宝塚~大崎	14,160 2,790円	有・無	
	東京臨海高速	大崎~国際展示場	329円	有・無	
8.2	東京臨海高速	国際展示場~大崎	329円	有・無	
	JR	大崎~宝塚	2,790円	有・無	
		~	14,160	有・無	
		~		有・無	
		~		有・無	
合計			28,978 16,978円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

② 宿泊料

人	泊	金額	計	円
6	交通費	ガソリン代		円
		高速代		円
		駐車場代		円
		自動車借上料		円
		計		円

(宿泊料は、政務活動費を充当しない。)

7 出席者負担金・会費 @ 10,000 × 1人 = 10,000 円

【記入要領】

- ア 出張調査 (市内を除く)、研究・研修会参加 (市外、市内とも) の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査 (研究・研修) 結果の概要、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額 (13,000円) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。



宝塚→国際展示場 2019年08月01日12:00到着

07:57発→11:55着 3時間58分(乗車3時間24分)



乗換: 3回 585.8km

IC優先: 14,489円 (乗車券9,619円 特別料金4,870円)

07:57	宝塚	乗車位置: 前/中/後[7両]
10駅	JR宝塚線・高槻行 2・3番線発→6番線着	9,290円
08:43着 08:53発	新大阪	
4駅	JR新幹線のぞみ116号・東京行 25番線発→21・22番線着	自由席: 4,870円
11:16着 11:33発	品川	乗車位置: 中/後[11両]
	JR山手線外回り・渋谷・新宿方面 2番線発	
11:35着 11:42発	大崎	
5駅	東京臨海高速鉄道りんかい線快速・新木場行 6番線発→2番線着	329円
11:55	国際展示場	

□全国地方議会サミット 2019 8/1~2

主催者あいさつにて「2日間の内容を持ち帰り、一人でも多くの方に伝えてほしい」とのことでした。

・マニフェストを競い合って作ってもらう為のコンテストを催し、先進的な事例を多くの議会に伝え実行してほしい。

・定数、歳費、政務活動費の削減議論。政務活動費はサボっていたら必要ないが、それでは議会は良くならない。
・議会は「チェック機関」のみに貶められてはならない。

・議会報告会開催など、議会の仕事は莫大に増えているのに事務局人員体制はそのままで良いのか。仕事量に合わせた職員数で、議会と事務局の協力関係を深め議会をさらに改革していくことが大切。

・そこ（議会事務局）はやりがいのある職場か？やりがいがあれば力を発揮できる。

○ 事務局職員がやりがいを感じる職場になれば、議員の質的充実に繋がる

・議員は課題を見つけ立案する。事務局職員はファシリテーターとなる

・岩手県では、H24より事務局職員に向けた議会運営の研修で議会改革に関する研究会を年2回開催。県内の事務局では、同じテーマで議論できる環境が整った。

・事務局職員は「議員のため」に働くのか？市長部局の職員は「市長のため」に働いているわけではない。どちらも、「市民のため」のはず。

・事務局職員は、議員自身が気づかないところを伝える役割がある。

・大津・ミッションロードマップ・大学と市民で次の議会への申し送り事項を策定し議会局で提案

○ 改善提案は事務局職員の仕事を増やすが、職員は望むところだ

・議会から事務局を変えられるか？「人」が大切。リーダー的な職員をみつけたら、事務局に引っ張ってこよう。

・AI・ICT活用で業務を効率化 ex. スマート書記書き起こし時間10時間を2時間に短縮可能。すべきところに時間を避ける。

・議会の最も重要な使命は「決める」ことだ

・「公聴会制度」「参考人招致」など、決めるために必要な行動全てを議会は取っているか

・「市民の意見を職員から聞く」ことの無意味さ。都合の良い意見かもと疑い、直接聞くこと。

・議会は決定機関として決めたこと全てに責任を持たなければならない。議会の責任は重い

ex、昨今の教育の問題 教育委員を同意した責任は議会にある。いじめ、教員の多忙化、全て同意した議会の責任と思うべき

- ・全ての条例の棚卸しを。社会変化に対応してないものを廃棄し、必要があれば改正などすべき。
- ・反対した議案が可決した場合の責任の取り方→議会で決まったことに従いながら無駄はないか、新たな問題がないかなど引き続き確認することで責任を果たす。
- ・議会改革は意識改革。市民との距離を縮め「自分たちのまちは自分たちで変える」意識の醸成を
- ・「政策研究会」テーマは全議員から抽出し 3~4 に絞る。分科会で進め、条例制定の必要性があれば特別委員会を設置。
- ・常任委員会の任期を 2 年に。長期的スパンで決算・予算を連動させる。

○ 議員が競い合って議会を改革していく。失敗しても誰も怒らない議会風土をつくっている。

- ・「委員会代表質問」内容は委員会全員の意思で決める。
- ・会派（委員会）視察は行く前に徹底的に調査し、必ず活かす。
- ・市長は独任制であり選挙で死票が多い。民意が高いのは議会。
- ・議会は「チェック機関」だが、細部の監査は他にある。合意形成を行い、市長が議会の意から外れていないかのチェックを。
- ・議員一人ひとりの積み重ねで議会となっており、過去からの流れを学ぶことも大切。

○ 議長は首長と喧嘩できる人を局長に選任すべき

- ・選挙公約をどう実現するか。マニフェストを作り、市民の声を聴く会を設け民意を取り入れながら、4 年間で実現していく。
- ・選挙公報を見やすい形で議会 HP などに残し、住民が進捗を確認できるようにする。
- ・議会事務局の人数は定数条例で市長部局と同じ場所に。秦野市では議会で決められるよう独自の条例で。
- ・わが町の課題や将来像を見据えた総合戦略を。ブレーキだけでなくアクセルを持ち、議論して問題を直視すること。
- ・自分たちがやりたい政策はメニューとして常に持っておき、国の政策が出たら当てはめて実行する

8/1-2

東京ビッグサイト 7F国際会議場

全国地方議会サミット 2019

～チーム議会 地域を良くする～

NHKアンケートから見る地方議員の姿、見えなかった姿、今後の展望
若者議員、議員と市民の距離、議員と市民の距離、議員と市民の距離、議員と市民の距離



北川正恭
早稲田大学名誉教授



江藤俊昭
山梨学院大学教授

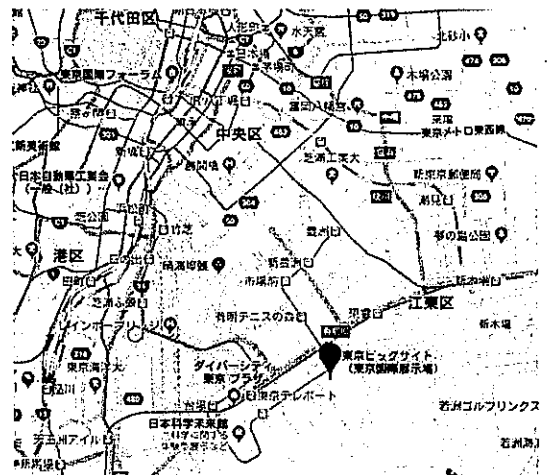


廣瀬克博
法政大学教授

地方議会がまさにチーム議会となって住民や執行部を巻き込みながら新たな取り組みが進められ、議会改革は次のステージへと移り始めています。今年のサミットでは、東京ビッグサイトに先進的な議会が集結し、私たちが目指すべきチーム議会のあり方と今後を議論します。

《概要》

- 【日時】 2019年8月1日(木) 13:00~17:00
2019年8月2日(金) 09:30~16:00
- 【場所】 東京ビッグサイト 7階国際会議場
(東京都江東区有明三丁目11-1)
- 【対象】 議会議員、議会事務局職員、一般 1,000名
- 【主催】 ローカル・マニフェスト推進連盟
マニフェスト大賞実行委員会
- 【共催】 早稲田大学マニフェスト研究所
- 【参加費】 現職議員 10,000円
議会事務局職員、一般 5,000円



※参加費は7月26日までに氏名のみをご明記しお振込みください。手数料はご負担願います。
 (三菱UFJ銀行 日本橋中央支店 普通 0200471 一般社団法人マニフェスト研究会)
 ※不測の事態により中止となる場合にはご連絡のうえ返金対応とさせていただきますので、必ず事前申込みをお願いいたします。
 ※詳細プログラムにつきまして、6月中旬以降WEB(右記QRコードより)にて公開いたします。
 ※参加費につきまして、1日のみの参加でも上記金額となります。



《FAX申込み用紙 ▶ 03 - 6214 - 1186》

※項目全てにご記入下さい

お名前		電話番号	
ご所属		メールアドレス	
参加内容	<input type="checkbox"/> 1日目研修会 <input type="checkbox"/> 2日目研修会		

《お問合せ》 早稲田大学マニフェスト研究所 (担当:長内、中村)

「全国地方議会サミット2019 チーム議会が地域をより良くする」

【日 時】 2019年8月1日（木）13：00～17：30
2019年8月2日（金）09：30～16：00

【場 所】 東京ビッグサイト 7階国際会議場（東京都江東区有明三丁目11-1）

■ 1日目：8月1日（木）13:00-17:30

13：00～ 【基調講演】「なぜ今“チーム議会”が必要なのか」

北川 正恭 氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事）

13：20～ 【パネルディスカッション】「NHK地方議員2万人アンケートのホンネ」

江藤 俊昭 氏（山梨学院大学教授）
杉田 淳 氏（NHK報道局選挙プロジェクト副部長）
久保 隆 氏（NHK報道局選挙プロジェクト記者）

14：20～ 【パネルディスカッション】「チーム議会に職員だからできること」

清水 克士 氏（滋賀県大津市議会局次長）
小原 昌江 氏（岩手県北上市議会事務局議事課長）
岩崎 弘宜 氏（茨城県取手市議会事務局次長）
小林 宏子 氏（東京都羽村市議会事務局長）

15：35～ 【先進事例紹介】「AI・ICTで議会の未来を切り拓く（その1）」

松田 崇義 氏（株式会社メディアドゥ smart書記事業部長）

16：20～ 【講演】「チーム議会の視点から見る議会・議員の役割」

片山 善博 氏（早稲田大学教授、元総務大臣）

17：20～ 【総括】

北川 正恭 氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事）

< 周辺 お 食 事 処 >

有明パークビル

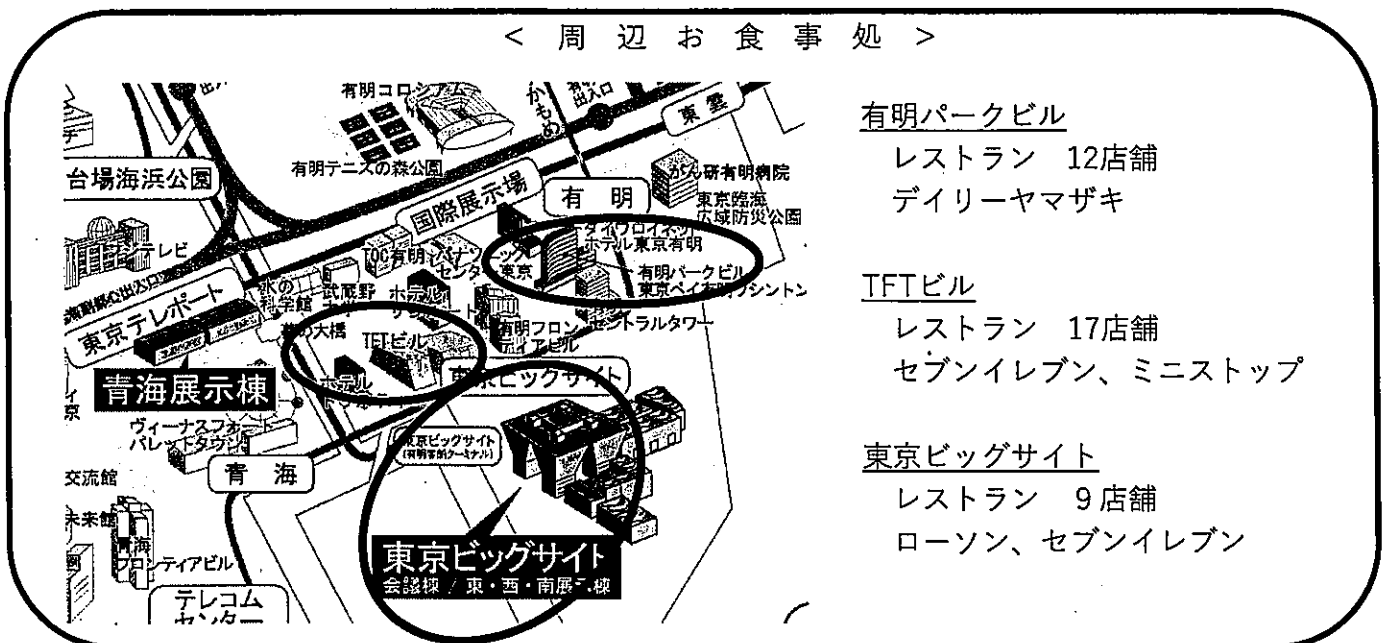
レストラン 12店舗
デリーヤマザキ

TFTビル

レストラン 17店舗
セブンイレブン、ミニストップ

東京ビッグサイト

レストラン 9店舗
ローソン、セブンイレブン



「全国地方議会サミット2019 チーム議会が地域をより良くする」

■ 2日目：8月2日（金）9:30-16:00

9：30～【先進事例報告】「チーム議会の実践と課題」

千葉 茂明氏（月刊「ガバナンス」編集長）
早苗 豊氏（北海道芽室町議会議長）
諸岡 覚氏（三重県四日市市議会議長）
梅村 均氏（愛知県岩倉市議会議長）

10：30～【パネルディスカッション】「チーム議会の視点から首長との関係を考える」

北川 正恭氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事）
谷畑 英吾氏（滋賀県湖南市長）
越田 謙治郎氏（兵庫県川西市市長）
上村 崇氏（京都府京田辺市長）

12：20～【先進事例報告】「チーム議会の視点から選挙のあり方考える」

中村 健氏（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）
則武 宣弘氏（公明党岡山市議団）
中原 淑子氏（公明党岡山市議団）
林 敏宏氏（公明党岡山市議団）

13：00～【先進事例紹介】「AI・ICTで議会の未来を切り拓く（その2）」

米田 英輝氏（東京インタープレイ株式会社代表取締役）

13：40～【パネルディスカッション】「チーム議会の視点から市民との関係を考える」

佐藤 淳氏（青森中央学院大学准教授）
瀧野 良枝氏（長野県飯綱町議会議員、元飯綱町議会政策サポーター）
竹下 修平氏（愛知県新城市議会議員、元新城市若者議会議長）
原口 佐知子氏（静岡県牧之原市 市民ファシリテーター）
田口 裕斗氏（岐阜県可児市議会高校生議会、現立命館大学3年）

14：45～【パネルディスカッション】「国会は地方議会をどう見ているか」

石破 茂氏（自由民主党衆議院議員、元地方創生担当大臣）
稲津 久氏（公明党衆議院議員、党地方議会局長）
逢坂 誠二氏（立憲民主党衆議院議員、元ニセコ町長）
廣瀬 克哉氏（法政大学教授）

15:45～【総括】

北川 正恭氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事）



資料はこちら。
ユーザー名のみ
「summit2019」

終了後、アンケート
へのご協力をお願い
します→



(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	出席者負担金・会費	支出番号	11
支 出 日	令和1年7月17日		支出金額	10,216 円	
支 出 先	一般社団法人 マニフェスト研究会				
支 出 内 容	8/1-8/2参加費 振込手数料等216含む 出張調査報告書は支出書No10に添付				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

ご利用明細

本日はご利用いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてご覧ください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ￥10,000
振込手数料 ￥216

お受取人は
ミツビシUFJ
ニホンバシチユウオウ
普通 #200471
イッパツヤタソホウツツ マニフェストケン
キウカイ様
お振込人は
アサタニ アキ 様

お取扱日 1. 7. 17 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時刻
767	24	1. 7. 17	15:19
			5710
銀行番号	店番号	口座番号等	
0009	0378	****	

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 認 可
税 務 署 承 認 済

三井住友銀行

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	会場費	支出番号	12
支 出 日	令和1年8月10日		支出金額	2,000 円	
支 出 先	御殿山会館管理運営委員会				
支出内容	8/10市民への市議会報告と意見聴取 会議室利用料 空調料含む				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

あさたに亜紀の
おしゃべりサロン 様

No. 32358

金 額	百	千	円
		¥ 2,000	00

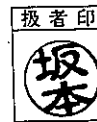
但し 会議室②PM. 空調含む








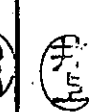
2019年 8 月 10 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内 訳	
現金	
小切手	
消費税額等	

宝塚市立地
御殿山会館管理運営委員会
〒665-0841 兵庫県宝塚市御殿山2-1-81
TEL.&FAX 0797-623116



供 覧	議長	副議長	局長	次長	課長	副課長	係長	係	合 議
									

令和 1年 8月 21日

宝塚市議会議長 様

議員名

浅谷 亜紀



会場使用結果報告書

日 時	令和 1年 8月 10日 (土) 13時00分～16時00分
会 場 名	御殿山会館
場 所	宝塚市御殿山2-1-81
会場使用目的	広聴会 おしゃべりサロン
出 席 者	市民、浅谷
人 数	10名
開催した会議 行事等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次総合計画について ・介護離職を無くすための方策について ・武庫川を活かしたまちづくりについて ・学校薬剤師の活用について ・1000人規模のホールの必要性について ・市役所市民ホールの活かし方について ・地域の施設について <p style="text-align: right;">ほか</p>



人気ブログランキング | 人気タグ [ハンドメイド] のブログをまとめ読み

あさたに亜紀 伝えたいこと

akiasatani.exblog.jp

ブログトップ



浅谷亜紀 宝塚市議会議員
たからづか真政会
自由民主党
by asatani830
プロフィールを見る

カテゴリ

全体
未分類

以前の記事

- 2019年 08月
- 2019年 07月
- 2019年 06月
- 2019年 05月
- 2019年 04月
- 2019年 03月
- 2019年 02月
- 2019年 01月
- 2018年 12月
- 2018年 11月
- 2018年 10月
- 2018年 09月
- 2018年 08月
- 2018年 07月
- 2018年 06月
- 2018年 05月
- 2018年 04月
- 2018年 03月
- 2018年 02月
- 2018年 01月
- 2017年 12月
- 2017年 11月
- 2017年 10月
- 2017年 09月
- 2017年 08月
- 2017年 07月

三菱UFJ銀行カード BANQUIC
ローン

金利年1.8%～年14.6%

詳しく見る

広聴会・おしゃべりサロン

いつも、御殿山快感をお借りして行なっている広聴会・おしゃべりサロンを開催しました。

6月議会終了後に参院選などあったため、4月の改選後初めての会となり、選挙の反省や3期目に取り組みたいこと、今年度の議会体制などお話しし、皆様から様々な市の課題に対するご意見を頂戴しました。

- ・第6次総合計画について
- ・介護離職を無くすための方策について
- ・武庫川を活かしたまちづくりについて
- ・学校薬剤師の活用について
- ・1000人規模のホールの必要性について
- ・市役所市民ホールの活かし方について
- ・地域の施設について

などなど、話題は尽きず。

我がまちに対する市民の皆様の熱いお気持ちを改めて感じ、お応え出来るようしっかり頑張っ参りたいと思います。

次回も、ご参加お待ちしております！

- 2017年 06月
- 2017年 05月
- 2017年 04月
- 2017年 03月
- 2017年 02月
- 2017年 01月
- 2016年 12月
- 2016年 11月
- 2016年 10月
- 2016年 09月
- 2016年 08月
- 2016年 07月
- 2016年 06月
- 2016年 05月
- 2016年 04月
- 2016年 03月
- 2016年 02月
- 2016年 01月
- 2015年 12月
- 2015年 11月
- 2015年 10月
- 2015年 09月
- 2015年 08月
- 2015年 07月
- 2015年 06月
- 2015年 05月
- 2015年 04月
- 2015年 03月
- 2015年 02月
- 2015年 01月
- 2014年 12月
- 2014年 11月
- 2014年 10月
- 2014年 09月
- 2014年 08月
- 2014年 07月
- 2014年 06月
- 2014年 05月
- 2014年 04月
- 2014年 03月
- 2014年 02月
- 2014年 01月
- 2013年 12月
- 2013年 11月
- 2013年 10月
- 2013年 09月
- 2013年 08月
- 2013年 07月
- 2013年 06月
- 2013年 05月
- 2013年 04月
- 2013年 03月
- 2013年 02月
- 2013年 01月
- 2012年 12月
- 2012年 11月
- 2012年 10月
- 2012年 09月
- 2012年 08月
- 2012年 07月



豊岡市の自宅
価値が凄い

テクノエース

1,000万円以上も値上がりしたケースも！プロの不動産屋が理由を解説

開く

① ×

by asatani830 | 2019-08-10 22:44 | Comments(0)

コメントする

<< 「全国地方議会サミット 20...

コミュニティすみれ「盆おどりの夕べ」 >>

2012年 06月
2012年 05月
2012年 04月
2012年 03月
2012年 02月
2012年 01月
2011年 12月
2011年 11月
2011年 10月
2011年 09月
2011年 08月
2011年 07月
2011年 06月
2011年 05月
2011年 04月
2011年 03月
2011年 02月
2011年 01月

最新の記事

台風10号、兵庫県にも
接近

at 2019-08-15 00:52

「全国地方議会サミット

2..

at 2019-08-11 16:53

広聴会・おしゃべりサロ
ン

at 2019-08-10 22:44

コミュニティすみれ「盆
おどり..

at 2019-08-03 22:48

「全国地方議会サミット

201..

at 2019-08-02 22:44



エキサイトトップに戻る

XML | ATOM

Powered by Excite Blog

個人情報保護
情報取得について
免責事項

■ 児童虐待・体罰から子どもを守る！

痛ましい児童虐待事案が頻発する中、6月19日に改正された児童虐待防止法には親権者の体罰禁止が明記されたところですが、最も身近な自治体で、どこまで子どもを守る策が講じられるでしょうか。

今回は、発見するための「市民からの通報」について、2次質問で問いました。

兵庫県の意識調査では、全体の10%の方が「実際に虐待を見たり聞いたりしたことがある」と答えています。そのうち行政に通報したのはほんの数%のみ。約半数は「特に何もしなかった」との残念な結果です。

阪神北地域に限定すると「市の相談窓口へ通報した」のはたった2.9%であり、この数字をH30に宝塚市で近隣から受けた通報・20件にあてはめると、実際にSOSを受け取った方は700人近くもいたことになります。その中で、あと5人でも10人でも行動に移してくれれば、苦しみから救われる子どもは必ず増えます。そのためには、「警察や市に通報する」というハードルや煩わしさを少しでも下げる必要があることから、

あさたに亜紀 一般質問 3項目

私は以前から導入を求めている「健康医療 24 時間相談ダイヤル」の活用を再度提案しました。

「健康医療 24 時間相談ダイヤル」はフリーダイヤルであり、電話を受ける相手が看護師や医師であること、365日 24 時間対応であること、健康・医療だけでなく子育てなど安心して相談できることなど、既に導入されている伊丹市や西宮市でも市民の満足度は高いものです。この番号で虐待の通報相談を受け付け、市や警察に通報することを勧めれば、苦しむ子どもが1人でも多く救われるはず。市の答弁は「引き続き検討する」という事でしたが、早急に全ての子どもが安心して暮らせる有効な環境整備を求めます。

■ほか「幾つになっても健康にいきいきと暮らせる食育の推進」「多文化共生社会の構築について」

*詳しくは宝塚市議会HPにて。



■ 「第11回日本自治創造学会研究大会～新時代到来・地方はどう生き残るか～」東京・明治大学にて

5月9・10日に参加した日本自治創造学会研究大会では、理事長・保坂 邦夫氏（元志木市長）が民主主義について熱く語られました。メモした内容を記載します。

*** *** ***

民主主義の原点は「地方自治」である。地方は独立したものであり、首長は執行権者だが議会の力は大きい。議員として、自分がこのまちをつくっているという自覚を持ち、責任を果たさねばならない。

人口減少と高齢化により生産年齢人口はピーク時から1000万人減少し、団塊の世代は福祉を受ける側に。1000兆円を超える負債をどうしていくか。

一律的な国の対応では基礎自治体は賄えず、その土地でどのように良いサービスを提供する事が出来るかは地方独自で考えなければならない。

自治体ごとの独自策には出来るだけ市民の声を大切に「協働」を進める。しかし、市民委員は「常連客」ばかりで新しい人はなかなか参加しない。そこで、職員がチラシを駅前配り「行政パートナー」を募集したら、参加希望者が700人も集まった。やってくれる人は探せばいる。探し方を工夫すること。行政の仕事は住民とともに。議会は「決める」機能を発揮すること。職員は地域をつくるプロであり、シンクタンクとして市民とともにまちを創ろう。
*** 肝に銘じ、しっかりと取り組んで参ります。



■おしゃべりサロン開催します！

- 8月10日（土）
13:00～16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間にご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

文教生活常任委員会委員
兵庫県くらしの安全安心推進員
宝塚ユネスコ協会会員
JTR税制改革協議会会員
日本自治創造学会会員
座右の銘：一生勉強 一生青春
ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>
facebook：浅谷 亜紀



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市 議 会 通 信

■ 第32号 ■

■ 宝 塚 市 議 会 議 員

た か ら づ か 真 政 会 ■

● 新会派結成

7人の最大会派・たからづか真政会

この度は、市民の皆様の負託を受け3期目に入らせていただき、誠に感謝申し上げます。

今回の市議選では、再任を含む新たな9人のメンバーが加わり、宝塚市議会も大きく変わりました。

中でも、女性議員数が全26人中10人・38%となったことは全国平均の13%を大きく上回るものであり、男女共同参画の面からも誇れるものだと感じます。

私もその一員として、これからも女性の視点を活かした政策の実現に努めて参りたいと存じます。

「たからづか真政会」は自民党を主体とする保守系会派です。国・県と連携を図りながら、宝塚を活性化さ

<たからづか真政会メンバー>

富川晃太郎（副議長）
大川裕之（会派代表）
石倉加代子
岩佐まさし
風早ひさお
くわはら健三郎
あさたに亜紀



*3期目議員として自治功労者に

せたいと考え、会派一丸となって進んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● いじめ問題調査委員会(設置)議案 審査

H28年12月に市立中学女子生徒が自宅マンションから転落し、命を落としました。原因がいじめにある疑いから、市教委は直ちに「いじめ防止対策委員会（第三者委員会）」を立ち上げ、H30年7月に調査の結果を公表しました。

しかし、この結果についてご遺族から「事実関係が未解明である」「クラスでのいじめ調査がされていない」等、再調査を求める所見書が提出されました。市は「子どもの権利サポート委員会」に再調査を求めましたが、同委員会は通常の相談業務上、本件と関連する事案に関わっていることから中立的な存在でない事

から引き受けられず、今回の議案は新たな組織である「再調査委員会」を設置するためのものです。

既に事案発生から2年半が経過しており、再調査で聞き取りを行う当時のクラスメイトは中学を卒業しています。再調査にかかる期間も未定であることから、ご遺族の悲しみはもとより、友人を失った心の傷が癒されない期間が更に長期化することで心的ストレスの膨らみが懸念されます。

再調査委員会の委員選びは慎重に行い、しっかりと調査を尽くされ、一日も早くご遺族も納得できる調査結果が示されますよう、願います。

議案を審査した委員会では再発防止策など活発に議論し、結果的に全会一致で可決致しました。

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	備品費	支出番号	13
支 出 日	令和1年9月28日		支出金額	163,392 円	
支 出 先	ヨドバシカメラ				
支出内容	タブレットパソコン・キーボード・タッチペン・セキュリティー式代				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

ヨドバシカメラ

梅田店
電話番号06-4802-1010

領 収 書

浅谷 聖紀 様



お問合せセンター番号 8121-1021-339848 2019年09月28日 16時09分	印紙税申告納 付につき四谷 税務署承認済
---	----------------------------

販売担当者 上本 祐輝

----- お買上明細 -----
--- セット (NO. 2080001592382) ---
1点
トクバ 切ビキ
マイクロソフト 4549576078694
FFP-00019 1点 20,950
セット値引 -17,710

--- セット (NO. 2080001591484) ---
1点
トクバ 切ビキ
マイクロソフト 4549576078823
EYU-00031 1点 12,740
セット値引 -2,548

マイクロソフト 4549576106083
KJT-00027 1点 139,960

--- セット (NO. 2080001597141) ---
1点
トクバ 切ビキ
トレンドマイク 4988752019456
ウイリス スタークラフ 1点 12,200
セット値引 -2,200

合 計 163,392
(内消費税 12,103 含む)


VISA/M(1 がい) 163,392
(内消費税 12,103 含む)
つり銭 0

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	14
支 出 日	令和1年10月15日		支出金額	18,380 円	
支 出 先	東京カラー印刷 (株)				
支 出 内 容	市議会通信 33号印刷代 10,000枚 折りなし				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

 領収書 毎々ありがとうございます 宝塚市議会 浅谷 亜紀	領収日 2019年10月15日	担当：システム	領収書番号 V631229-1
	お支払：ペイジー (クレジットカード)		東京カラー印刷株式会社 120-0024 東京都中央区千住関屋 印株ラ 8-27 TEL 03-5284-1173 FAX 03-5284-1174
品名 チラシフライヤー：	数量	10,000 枚	
金額 ¥18,380	※(税込)	(内消費税 ¥1,671)	
※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます			

請求書

受注番号 V631229-1
請求日 2019年10月15日

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様



東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
TEL:03-5284-1173
FAX:03-5284-1174

請求書合計金額(税込み)

¥18,380

NO	項目/内容	単価	金額
1	<p>商品名：チラシフライヤー 送り状品名：あさたに亜紀 市議会通信33号 納期：7営業日以内仕上 完了予定日：2019年10月22日 用紙：コート73kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：10,000 枚</p> <p>オプション：</p> <p>送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：</p> <p>支払方法：ペイジー（クレジットカード）</p> <p>配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：■■■様</p>		<p>¥18,380</p> <p>¥0 ¥0 OP</p>
総合計(税込)			¥18,380



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポート

第33号

宝塚市議会議員

たからづか真政会

2019秋のたより

● H30年度 宝塚市立病院事業会計 決算議案に反対・不認定を求める！

H30年度は前年の医師の大量退職の影響を受け、当初予算から3億2000万円の収支不足が見込まれていた年です。議会として致し方なく赤字予算を認めたものの、少しでも収支改善すべく、危機感を持った努力を求めてきたところです。

しかし決算において、その不足額は改善するどころか5億8858万円と更に2億6700万円近くも悪化するという不本意な結果であり、これで4年連続の赤字に。

その悪化要因は、「前年度の影響が大きかった」とのこと。残念ながら予測の甘さに加え経営陣が強く持たねばならなかった「危機感」の欠如を指摘せざるを得ません。

1日の外来患者数893.7人は過去5年間で最も少なく、地域医療支援病院として着実に上げてきた逆紹介率も低下。救急体制に至っては、救急車受け入れ件数が前年度より849件も減少し、受入困難件数を大きく増加させ市民に多大な負担を与えてしまったことを真摯に反省すべきです。

また、医師確保が困難であれば、せめてそれ「以外」の経営努力に最大限の力を結集すべきところ、機器の保守管理費用妥当性の検証体制や未収金対策の積極性など、危機感をもった新たな改善策など残念ながら示されず。

市立病院は市民のセーフティネットであると同時に、大切な血税で運営されている病院です。限りある「税金」を使っているからには最小の費用で最大の効

果を市民にもたらさなければならず、その「覚悟」を改めて経営陣に求めます。

また近年、阪神各市の公立病院はその経営の難しさから様々な動きがあり、多くの自治体では迅速に結論を出し実行に移している段階です。宝塚市でも、「病院経営改革検討会」を設け、経営形態も含めた検討には入っているところですが、その会議はH30年度に5回、H31年度にはわずか1回しか開かれていないとのこと。市は、どれほどの危機感で臨んでいるのか。

市の一般会計から市立病院への繰入金は毎年10億円を超えており、その判断が遅れることで市民に与える影響大きさを鑑み、迅速に動くことを求めました。

長年の懸案事項であった「医師の安定的な確保」に関しては、今年度から兵庫医大より総長を迎え、よりよい体制を確立して頂けることに期待します。

決算審査は、会計年度ごとの会計諸表を審査するとともに、予算の執行が効率的かつ有効なものになっているかを確認する義務が議会にはあります。

H30年度の宝塚市立病院の経営を容認することはできず、以上の通り議案に反対の立場で討論致しました。

● 裁決結果

賛成 13票 反対 12票

わずか1票差で可決・認定。しかし、今回の結果は今後の市立病院経営及び市の対応に一石を投じられたと考えます。

■ 国保交付金 しっかり獲得を！「保険者努力支援制度」

- 宝塚市の獲得点・金額と県平均の比較

	〈宝塚市〉		〈兵庫県平均〉
H30年度	7,170万円 (414点)	約 3,000万円もの違い	7,266万円 (420点)
H31年度	5,364万円 (348点)		8,300万円 (539点)
	△ 1,806万円		+ 1,034万円

「保険者努力支援制度」は、健診受診率や後発医薬品の推進・収納率向上など自治体ごとの取り組みや成果を一定基準で点数化し交付金で自治体を支援するという、云わば国保財政の健全化を目指しながら市民の健康推進に直結するもので、平成30年度から厚労省が本格実施しています。

国保財政運営は当年度より県広域化が図られ、初年度は4億3000万円の黒字でした。しかし、H31年度予算では、早速4億2千万円の収支不足が見込まれ、今後も加入者の減などから厳しさを予測。

そんな中、総額1,000億円規模の国費が配分される事業。満額支給されれば1億4000万円もの交付金を得られ、収支改善に大変重要です。

結果、H30からH31にかけて、県平均は1,000万円を上回る躍進であったにも拘わらず、当市は1,800万円も下落。県平均より約3,000万円も少ない交付額に留まっている状態。

このままでは国保財政健全化に大きく影響することから、その改善を強く求めました。

答弁では、保健指導や個人へのインセンティブ提供、未収金収納率の向上策など多岐にわたる改善策が示されましたが、まずは評価項目の詳細研究を深め、各課連携して取り組むことが重要。来年度には獲得点数を大幅に上げるべく、早急な取り組みを求めます。

■ 「歌劇のまち」に誇りをもち、市民と共にまちづくりを！

平成26年、宝塚歌劇100周年・市制60周年・手塚治虫記念館20周年というトリプル周年の年に議員提案条例として「歌劇のまち宝塚条例」を制定。この条例には、「世代を問わず多くの市民が宝塚歌劇により親しみを感じられるような環境を育み、市民が文化と歴史に誇りを持って、魅力あるまちづくりを行う」とされています。

シティプロモーションにもあるように「オシャレな」「女性が輝く」といった全国に知れ渡る宝塚市の素晴らしいイメージは、宝塚歌劇そのものであり、多くの来訪者を呼び込む有り難いものです。条例制定後5年。市民が歌劇のまちに誇りを持ち、住み続けたいと感じられる環境が整備されているのかを問いました。

答弁では、貸し切り公演や宝塚大舞踏会など、歌劇の

素晴らしさを内外に示す事業が多数行われていることが示されました。しかし、これらの参加者は限られており、予算的にこれ以上広げることは難しいことから、市民や事業者との「協働」の視点から、「モノ・コト・バ事業」の活用を提案。

これまでの募集に「花・月・雪・星・宙」の5つの劇団の組をコンテンツとして設けることで、選定される事業者だけでなく、それに触れる市民も市内のあちこちで歌劇を感じられる仕掛けです。

また、学校現場では小学校の社会科で小林一三氏のまちづくりを教えていることや、中学の観劇前の郷土を学ぶ授業なども示され、今後も子どもたちにより郷土愛を育む環境整備を求めて参ります。

■ おしゃべりサロン開催します！

- 11月2日(土)
13:00~16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀


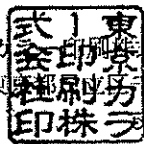
自民党宝塚市市部 副支部長
文教生活常任委員会委員
兵庫県くらしの安全安心推進員
宝塚ユネスコ協会会員
JTR税制改革協議会会員
日本自治創造学会会員
座右の銘：一生勉強 一生青春
ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>
facebook：浅谷 亜紀

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	15
支 出 日	令和1年10月15日		支出金額	10,020 円	
支 出 先	東京カラー印刷 (株)				
支 出 内 容	市議会通信 3 3 号印刷代 3,000枚 Z折り				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可		ポイント	無	円減額	

 <p>領収書</p>	領収日 2019年10月15日	担当：システム	領収書番号 V631205-1
	東京カラー印刷株式会社 120-0024 東京都成田一丁目関屋 27		
毎々ありがとうございます 宝塚市議会 浅谷 亜紀 様			
お支払：ペイジー (クレジットカード)			
品名 チラシフライヤー： 数量 3,000 枚			
金額 ¥10,020 ※(税込) (内消費税 ¥911)			
※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます			

請求書

受注番号 V631205-1
請求日 2019年10月15日



宝塚市議会 浅谷 亜紀

様

請求書合計金額(税込み)

¥10,020

東京カラー印刷株式会社

〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27

TEL:03-5284-1173

FAX:03-5284-1174

NO	項目/内容	単価	金額
1	<p>商品名：チラシフライヤー 送り状品名：あさたに通信33号2019.09 納期：7営業日以内仕上 完了予定日：2019年10月23日 用紙：コート73kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：3,000 枚</p> <p>オプション： Z折り(+3,100円)</p> <p>送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：</p> <p>支払方法：ペイジー（クレジットカード）</p> <p>配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：浅谷 亜紀 様</p>		<p>¥6,920</p> <p>¥3,100</p> <p>¥0</p> <p>¥0</p> <p>0P</p>
		総合計(税込)	¥10,020



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポート

第33号

宝塚市議会議員

たからづか真政会

2019秋のたより

● H30年度 宝塚市立病院事業会計 決算議案に反対・不認定を求める！

H30年度は前年の医師の大量退職の影響を受け、当初予算から3億2000万円の収支不足が見込まれていた年です。議会として致し方なく赤字予算を認めたものの、少しでも収支改善すべく、危機感を持った努力を求めてきたところです。

しかし決算において、その不足額は改善するどころか5億8858万円と更に2億6700万円近くも悪化するという不本意な結果であり、これで4年連続の赤字に。

その悪化要因は、「前年度の影響が大きかった」とのこと。残念ながら予測の甘さに加え経営陣が強く持たねばならなかった「危機感」の欠如を指摘せざるを得ません。

1日の外来患者数893.7人は過去5年間で最も少なく、地域医療支援病院として着実に上げてきた逆紹介率も低下。救急体制に至っては、救急車受け入れ件数が前年度より849件も減少し、受入困難件数を大きく増加させ市民に多大な負担を与えてしまったことを真摯に反省すべきです。

また、医師確保が困難であれば、せめてそれ「以外」の経営努力に最大限の力を結集すべきところ、機器の保守管理費用妥当性の検証体制や未収金対策の積極性など、危機感をもった新たな改善策など残念ながら示されず。

市立病院は市民のセーフティネットであると同時に、大切な血税で運営されている病院です。限りある「税金」を使っているからには最小の費用で最大の効

果を市民にもたらさなければならず、その「覚悟」を改めて経営陣に求めます。

また近年、阪神各市の公立病院はその経営の難しさから様々な動きがあり、多くの自治体では迅速に結論を出し実行に移している段階です。宝塚市でも、「病院経営改革検討会」を設け、経営形態も含めた検討には入っているところですが、その会議はH30年度に5回、H31年度にはわずか1回しか開かれていないとのこと。市は、どれほどの危機感で臨んでいるのか。

市の一般会計から市立病院への繰入金は毎年10億円を超えており、その判断が遅れることで市民に与える影響大きさを鑑み、迅速に動くことを求めました。

長年の懸案事項であった「医師の安定的な確保」に関しては、今年度から兵庫医大より総長を迎え、よりよい体制を確立して頂けることに期待します。

決算審査は、会計年度ごとの会計諸表を審査するとともに、予算の執行が効率的かつ有効なものになっているかを確認する義務が議会にはあります。

H30年度の宝塚市立病院の経営を容認することはできず、以上の通り議案に反対の立場で討論致しました。

● 裁決結果

賛成 13票 反対 12票

わずか1票差で可決・認定。しかし、今回の結果は今後の市立病院経営及び市の対応に一石を投じられたと考えます。

■ 国保交付金 しっかり獲得を！「保険者努力支援制度」

● 宝塚市の獲得点・金額と県平均の比較

	〈 宝塚市 〉		〈 兵庫県平均 〉
H30 年度	7,170 万円 (414 点)	約 3,000 万円もの違い	7,266 万円 (420 点)
H31 年度	5,364 万円 (348 点)		8,300 万円 (539 点)
	△ 1,806 万円		+ 1,034 万円

「保険者努力支援制度」は、健診受診率や後発医薬品の推進・収納率向上など自治体ごとの取り組みや成果を一定基準で点数化し交付金で自治体を支援するという、云わば国保財政の健全化を目指しながら市民の健康推進に直結するもので、平成 30 年度から厚労省が本格実施しています。

国保財政運営は当年度より県広域化が図られ、初年度は 4 億 3000 万円の黒字でした。しかし、H31 年度予算では、早速 4 億 2 千万円の収支不足が見込まれ、今後も加入者の減などから厳しさを予測。

そんな中、総額 1,000 億円規模の国費が配分される事業、満額支給されれば 1 億 4000 万円もの交付金を得られ、収支改善に大変重要です。

結果、H30 から H31 にかけて、県平均は 1,000 万円を上回る躍進であったにも拘わらず、当市は 1,800 万円も下落。県平均より約 3,000 万円も少ない交付額に留まっている状態。

このままでは国保財政健全化に大きく影響することから、その改善を強く求めました。

答弁では、保健指導や個人へのインセンティブ提供、未収金収納率の向上策など多岐にわたる改善策が示されましたが、まずは評価項目の詳細研究を深め、各課連携して取り組むことが重要。来年度には獲得点数を大幅に上げるべく、早急な取り組みを求めます。

■ 「歌劇のまち」に誇りをもち、市民と共にまちづくりを！

平成 26 年、宝塚歌劇 100 周年・市制 60 周年・手塚治虫記念館 20 周年というトリプル周年の年に議員提案条例として「歌劇のまち宝塚条例」を制定。この条例には、「世代を問わず多くの市民が宝塚歌劇により親しみを感じられるような環境を育み、市民が文化と歴史に誇りを持って、魅力あるまちづくりを行う」とされています。

シティプロモーションにもあるように「オシャレな」「女性が輝く」といった全国に知れ渡る宝塚市の素晴らしいイメージは、宝塚歌劇そのものであり、多くの来訪者を呼び込む有り難いものです。条例制定後 5 年。市民が歌劇のまちに誇りを持ち、住み続けたいと感じられる環境が整備されているのかを問いました。

答弁では、貸し切り公演や宝塚大舞踏会など、歌劇の

素晴らしさを内外に示す事業が多数行われていることが示されました。しかし、これらの参加者は限られており、予算的にこれ以上広げることは難しいことから、市民や事業者との「協働」の視点から、「モノ・コト・ハ事業」の活用を提案。

これまでの募集に「花・月・雪・星・宙」の 5 つの劇団の組をコンテンツとして設けることで、選定される事業者だけでなく、それに触れる市民も市内のあちこちで歌劇を感じられる仕掛けです。

また、学校現場では小学校の社会科で小林一三氏のまちづくりを教えていることや、中学の観劇前の郷土を学ぶ授業なども示され、今後も子どもたちにより郷土愛を育む環境整備を求めて参ります。



今回、
新田尚子先生の
“ハッピーストレッチ”
体験あり！
介護予防体操を
ぜひ、一緒に★

■ おしゃべりサロン開催します！

- 11月2日(土)
13:00~16:00
- 地域利用施設 御殿山会館 にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長
文教生活常任委員会委員
兵庫県くらしの安全安心推進員
宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	16
支 出 日	令和1年10月21日		支出金額	34,210 円	
支 出 先	(株) 読宣 神戸支店				
支出内容	市議会通信 3 3 号 (支出書No14) 折込料 振込手数料¥110含む				

<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可 ポイント 無 円減額

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥34,100
振込手数料 ¥110

お受取人は
三井住友銀行
南森町支店
当座 #242616
カ) ヨミセン 様

お振込人は
タカラツ"カツキ"カイ アサタニアキ 様

お取扱日 1.10.21 電信振込

取扱店	機番	年	月	日	時刻	印紙税申告納 付につき連 済務署承認
76724		1	10	21	08:52	
					9965	
銀行番号	店番	口座番号等				
00090378		*****				

三井住友銀行

御見積書

2019/10/18

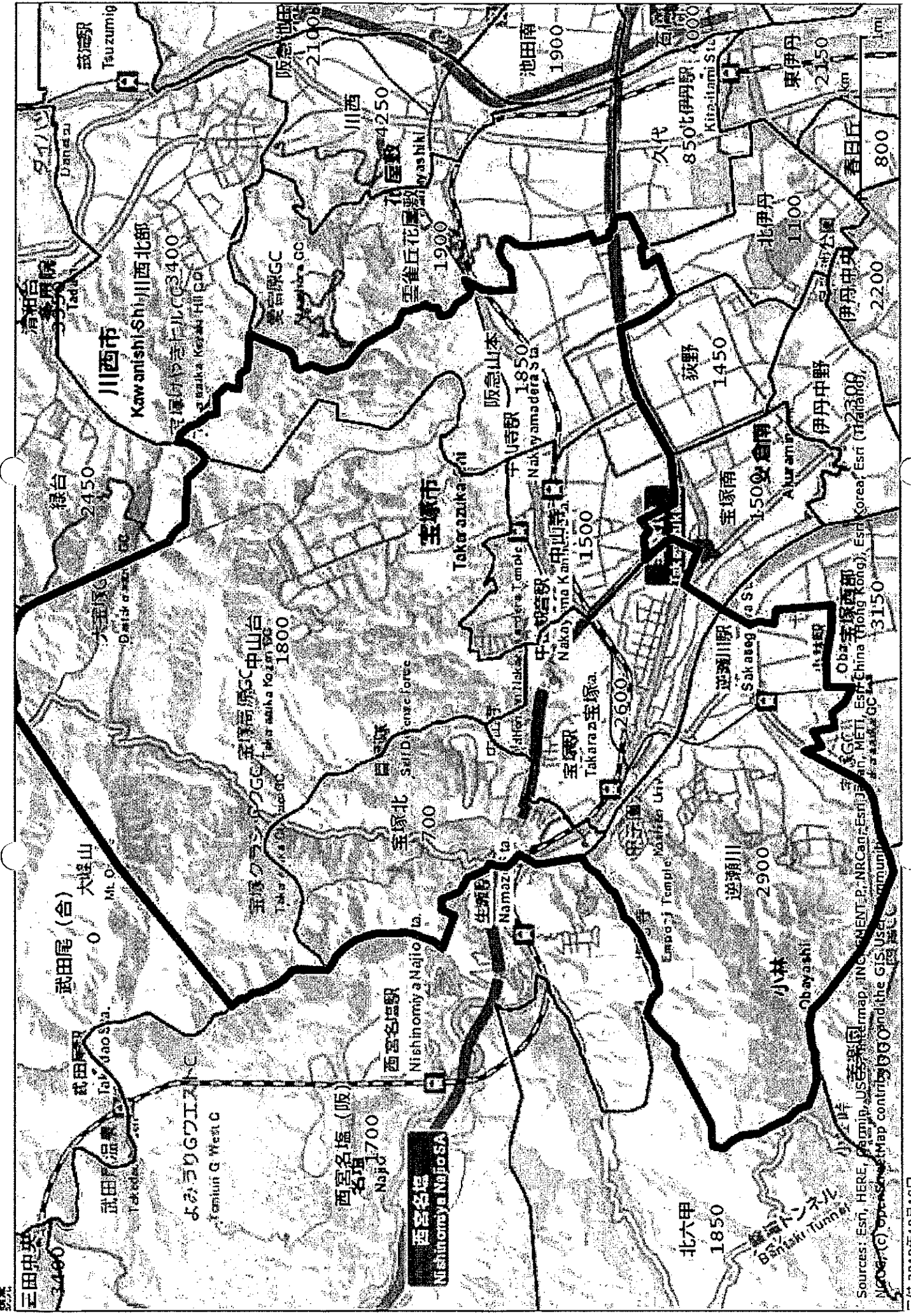
宝塚市議会議員 浅谷 亜紀 様

株式会社 読 宣 神戸支社
 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-9
 tel.078-857-2791

件名	10/25(金)折込料金	担	越野
受渡場所:	取引条件: 従来通り	有効期限:	次回折込料金改定まで

合計金額 ¥34,100

項目・内容	枚数	取引単価	金額
A4版	10,000	3.00	30,000
A4版	10,000	0.10	1,000
備 考/お振込み先①三井住友銀行 南森町支店 当座No.242616			
②三菱東京UFJ銀行 大阪営業部 当座No.886118			
小計	10,000		¥31,000
消費税			¥3,100
合計			¥34,100



西宮名塩 (阪)
Nishinomiya NajoSA

Sources: Esri, HERE, DeLorme, USGS, Airphoto, Swisstopo, GEBCO, CNES, IGN, etc. © 2019 Esri and the GIS User Community

得意先 スポンサー	あさたに亜紀		市議会通信		サイズ A4	配布枚数 10,000枚	区 有	受注番号	部署担当	折込日		No. 2
	店名	部数	CD	配布数						店名	部数	
兵庫県	01	販売	02	朝日	03	毎日	04	産経	65	神戸		
28217	山下	1,750	010	川西中央(KO)	3,650	012	川西南(KO)	川西中央(M)	3,350	024		
川	川西	4,250	026	川西山下(MSKO)	3,600	035	止々呂美	久代	350	047		
西	霊峯丘花屋敷	1,900	049	霊峯ヶ丘(KO)	1,050	058		緑台(M)	1,350	053		
市	緑台	2,450	055	川西南(KO)	3,100	064		多田(M)	2,100	060		
市	久代	850	061	川西南(KO)	3,050	087		清和台	750	099		
①	清和台	3,350	078	日生中央(MKO)	1,850	101		日生中央	600	107		
(阪)	日生中央	1,500	090	川西北(KO)	2,550	124		止々呂美	50	113		
	川西北部	3,400	109					計	18,850			
47,350	計	19,450						計	500			
	01	販売	02	朝日	03	毎日	04	産経	65	神戸		
28217	1-柳台(阪)	2,000	138	1-柳台(阪)	1,800	130	1-柳台(阪)	1-柳台(阪)	550	133		
川	計	2,000						計	550			
西市												
②												
(阪)												
4,800												
	01	販売	02	朝日	03	毎日	04	産経	65	神戸		
28214	宝塚	2,600	015	宝塚(KO)	2,450	018	宝塚	宝塚	1,550	013		
宝	宝塚南	1,500	021	売布(KO)	5,100	024	仁川	売布	1,150	020		
塚	阪急山本	1,850	038	逆瀬川(KO)	2,850	030	宝塚山本	小林・逆瀬東	750	036		
市	中山寺	1,800	044	仁川(か)	2,150	047	宝塚南・仁川	山本	750	042		
(阪)	中山台	1,800	050	宝塚のがみ(KO)	3,750	060	宝塚南・仁川	中山台	400	065		
	逆瀬川	2,900	067	宝塚のがみ(KO)	3,200	076	宝塚北・売布					
	宝塚西部	3,150	080	中山台	1,700	082	中山台					
	宝塚北	700	096	宝塚南(KO)	2,050	099						
56,000	計	16,000						計	12,150			
10,000		10,000										
	01	販売	02	朝日	03	毎日	04	産経	65	神戸		
28300	川			猪名川(合)(阪)	2,850	014						
川	川											
辺	川											
郡												
(阪)												
2,850	計	2,850										
合計												

当資料表は折込の配布明細作成時の参考資料としてご提供しております。資料の作成は、社団法人日本ABC協会の新聞レポート2019年上期（1月から6月）平均数を基礎として近畿新聞折込広告協会によって50部単位に調整作成されたものです。各新聞販売店の配達部数は常に変動しており、当資料表とは異なる場合があります。（参考資料以外の目的での使用をご遠慮下さい。）

更新日 2019年10月01日
作成日 2019年10月18日

株式会社 讀 宣

※川西市◎は大阪府に準ず。



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポート

第33号

宝塚市議会議員

たからづか真政会

2019秋のたより

● H30年度 宝塚市立病院事業会計 決算議案に反対・不認定を求める！

H30年度は前年の医師の大量退職の影響を受け、当初予算から3億2000万円の収支不足が見込まれていた年です。議会として致し方なく赤字予算を認めたものの、少しでも収支改善すべく、危機感を持った努力を求めてきたところです。

しかし決算において、その不足額は改善するどころか5億8858万円と更に2億6700万円近くも悪化するという不本意な結果であり、これで4年連続の赤字に。

その悪化要因は、「前年度の影響が大きかった」とのこと。残念ながら予測の甘さに加え経営陣が強く持たねばならなかった「危機感」の欠如を指摘せざるを得ません。

1日の外来患者数893.7人は過去5年間で最も少なく、地域医療支援病院として着実に上げてきた逆紹介率も低下。救急体制に至っては、救急車受け入れ件数が前年度より849件も減少し、受入困難件数を大きく増加させ市民に多大な負担を与えてしまったことを真摯に反省すべきです。

また、医師確保が困難であれば、せめてそれ「以外」の経営努力に最大限の力を結集すべきところ、機器の保守管理費用妥当性の検証体制や未収金対策の積極性など、危機感をもった新たな改善策など残念ながら示されず。

市立病院は市民のセーフティネットであると同時に、大切な血税で運営されている病院です。限りある「税金」を使っているからには最小の費用で最大の効

果を市民にもたらさなければならず、その「覚悟」を改めて経営陣に求めます。

また近年、阪神各市の公立病院はその経営の難しさから様々な動きがあり、多くの自治体では迅速に結論を出し実行に移している段階です。宝塚市でも、「病院経営改革検討会」を設け、経営形態も含めた検討には入っているところですが、その会議はH30年度に5回、H31年度にはわずか1回しか開かれていないとのこと。市は、どれほどの危機感で臨んでいるのか。

市の一般会計から市立病院への繰入金は毎年10億円を超えており、その判断が遅れることで市民に与える影響大きさを鑑み、迅速に動くことを求めました。

長年の懸案事項であった「医師の安定的な確保」に関しては、今年度から兵庫医大より総長を迎え、よりよい体制を確立して頂けることに期待します。

決算審査は、会計年度ごとの会計諸表を審査するとともに、予算の執行が効率的かつ有効なものになっているかを確認する義務が議会にはあります。

H30年度の宝塚市立病院の経営を容認することはできず、以上の通り議案に反対の立場で討論致しました。

● 裁決結果

賛成 13票 反対 12票

わずか1票差で可決・認定。しかし、今回の結果は今後の市立病院経営及び市の対応に一石を投じられたと考えます。

■ 国保交付金 しっかり獲得を！「保険者努力支援制度」

- 宝塚市の獲得点・金額と県平均の比較

	〈宝塚市〉		〈兵庫県平均〉
H30年度	7,170万円 (414点)	約 3,000万円もの違い	7,266万円 (420点)
H31年度	5,364万円 (348点)		8,300万円 (539点)
	△ 1,806万円		+ 1,034万円

「保険者努力支援制度」は、健診受診率や後発医薬品の推進・収納率向上など自治体ごとの取り組みや成果を一定基準で点数化し交付金で自治体を支援するという、云わば国保財政の健全化を目指しながら市民の健康推進に直結するもので、平成30年度から厚労省が本格実施しています。

国保財政運営は当年度より県広域化が図られ、初年度は4億3000万円の黒字でした。しかし、H31年度予算では、早速4億2千万円の収支不足が見込まれ、今後も加入者の減などから厳しさを予測。

そんな中、総額1,000億円規模の国費が配分される当事業、満額支給されれば1億4000万円もの交付金を得られ、収支改善に大変重要です。

結果、H30からH31にかけて、県平均は1,000万円を上回る躍進であったにも拘わらず、当市は1,800万円も下落。県平均より約3,000万円も少ない交付額に留まっている状態。

このままでは国保財政健全化に大きく影響することから、その改善を強く求めました。

答弁では、保健指導や個人へのインセンティブ提供、未収金収納率の向上策など多岐にわたる改善策が示されましたが、まずは評価項目の詳細研究を深め、各課連携して取り組むことが重要。来年度には獲得点数を大幅に上げるべく、早急な取り組みを求めます。

■ 「歌劇のまち」に誇りをもち、市民と共にまちづくりを！

平成26年、宝塚歌劇100周年・市制60周年・手塚治虫記念館20周年というトリプル周年の年に議員提案条例として「歌劇のまち宝塚条例」を制定。この条例には、「世代を問わず多くの市民が宝塚歌劇により親しみを感じられるような環境を育み、市民が文化と歴史に誇りを持って、魅力あるまちづくりを行う」とされています。

シティプロモーションにもあるように「オシャレな」「女性が輝く」といった全国に知れ渡る宝塚市の素晴らしいイメージは、宝塚歌劇そのものであり、多くの来訪者を呼び込む有り難いものです。条例制定後5年。市民が歌劇のまちに誇りを持ち、住み続けたいと感じられるよう環境が整備されているのかを問いました。

答弁では、貸し切り公演や宝塚大舞踏会など、歌劇の

素晴らしさを内外に示す事業が多数行われていることが示されました。しかし、これらの参加者は限られており、予算的にこれ以上広げることが難しいことから、市民や事業者との「協働」の視点から、「モノ・コト・バ事業」の活用を提案。

これまでの募集に「花・月・雪・星・宙」の5つの劇団の組をコンテンツとして設けることで、選定される事業者だけでなく、それに触れる市民も市内のあちこちで歌劇を感じられる仕掛けです。

また、学校現場では小学校の社会科で小林一三氏のまちづくりを教えていることや、中学の観劇前の郷土を学ぶ授業なども示され、今後も子どもたちにより郷土愛を育む環境整備を求めて参ります。

■ おしゃべりサロン開催します！

- 11月2日(土)
13:00~16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長
文教生活常任委員会委員
兵庫県くらしの安全安心推進員
宝塚ユネスコ協会会員
JTR税制改革協議会会員
日本自治創造学会会員
座右の銘：一生勉強 一生青春
ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>
facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	17
支 出 日	令和1年10月30日		支出金額	27,543 円	
支 出 先	日本郵便 (株) 宝塚郵便局				
支出内容	市議会通信33号 (支出書No15) 郵送料 区内特別基 (定) @73×375通 第一種定形@84×2通 (西谷分)				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書
浅谷 亜紀 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 12.0g
@73 375通 ¥27,375

小 計 ¥27,375

第一種定形 12.0g
@84 2通 ¥168

小 計 ¥168

郵便物引受合計通数 377通
課税計 (10%) ¥27,543
(内消費税等 ¥2,503)
非課税計 ¥0

合計 ¥27,543
お預り金額 ¥30,003
おつり ¥2,460



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年10月30日 17:55
担当：辻 朋子
発行No. 191030A4844 端N62箱03
連絡先：宝塚郵便局
TEL:0570-071-386



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポート

第33号

宝塚市議会議員

たからづか真政会

2019秋のたより

● H30年度 宝塚市立病院事業会計 決算議案に反対・不認定を求める！

H30年度は前年の医師の大量退職の影響を受け、当初予算から3億2000万円の収支不足が見込まれていた年です。議会として致し方なく赤字予算を認めたものの、少しでも収支改善すべく、危機感を持った努力を求めてきたところです。

しかし決算において、その不足額は改善するどころか5億8858万円と更に2億6700万円近くも悪化するという不本意な結果であり、これで4年連続の赤字に。

その悪化要因は、「前年度の影響が大きかった」とのこと。残念ながら予測の甘さに加え経営陣が強く持たねばならなかった「危機感」の欠如を指摘せざるを得ません。

1日の外来患者数893.7人は過去5年間で最も少なく、地域医療支援病院として着実に上げてきた逆紹介率も低下。救急体制に至っては、救急車受け入れ件数が前年度より849件も減少し、受入困難件数を大きく増加させ市民に多大な負担を与えてしまったことを真摯に反省すべきです。

また、医師確保が困難であれば、せめてそれ「以外」の経営努力に最大限の力を結集すべきところ、機器の保守管理費用妥当性の検証体制や未収金対策の積極性など、危機感をもった新たな改善策など残念ながら示されず。

市立病院は市民のセーフティネットであると同時に、大切な血税で運営されている病院です。限りある「税金」を使っているからには最小の費用で最大の効

果を市民にもたらさなければならず、その「覚悟」を改めて経営陣に求めます。

また近年、阪神各市の公立病院はその経営の難しさから様々な動きがあり、多くの自治体では迅速に結論を出し実行に移している段階です。宝塚市でも、「病院経営改革検討会」を設け、経営形態も含めた検討には入っているところですが、その会議はH30年度に5回、H31年度にはわずか1回しか開かれていないとのこと。市は、どれほどの危機感で臨んでいるのか。

市の一般会計から市立病院への繰入金は毎年10億円を超えており、その判断が遅れることで市民に与える影響大きさを鑑み、迅速に動くことを求めました。

長年の懸案事項であった「医師の安定的な確保」に関しては、今年度から兵庫医大より総長を迎え、よりよい体制を確立して頂けることに期待します。

決算審査は、会計年度ごとの会計諸表を審査するとともに、予算の執行が効率的かつ有効なものになっているかを確認する義務が議会にはあります。

H30年度の宝塚市立病院の経営を容認することはできず、以上の通り議案に反対の立場で討論致しました。

● 裁決結果

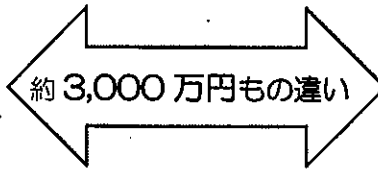
賛成 13票 反対 12票

わずか1票差で可決・認定。しかし、今回の結果は今後の市立病院経営及び市の対応に一石を投じられたと考えます。

■ 国保交付金 しっかり獲得を！「保険者努力支援制度」

- 宝塚市の獲得点・金額と県平均の比較

〈宝塚市〉	
H30年度	7,170万円 (414点)
H31年度	5,364万円 (348点)
	△ 1,806万円



あさたに亜紀 一般質問 2項目

〈兵庫県平均〉	
	7,266万円 (420点)
	8,300万円 (539点)
	+ 1,034万円

「保険者努力支援制度」は、健診受診率や後発医薬品の推進・収納率向上など自治体ごとの取り組みや成果を一定基準で点数化し交付金で自治体を支援するという、云わば国保財政の健全化を目指しながら市民の健康推進に直結するもので、平成30年度から厚労省が本格実施しています。

国保財政運営は当年度より県広域化が図られ、初年度は4億3000万円の黒字でした。しかし、H31年度予算では、早速4億2千万円の収支不足が見込まれ、今後加入者の減などから厳しさを予測。

そんな中、総額1,000億円規模の国費が配分される当事業、満額支給されれば1億4000万円もの交付金を得られ、収支改善に大変重要です。

結果、H30からH31にかけて、県平均は1,000万円を上回る躍進であったにも拘わらず、当市は1,800万円も下落。県平均より約3,000万円も少ない交付額に留まっている状態。

このままでは国保財政健全化に大きく影響することから、その改善を強く求めました。

答弁では、保健指導や個人へのインセンティブ提供、未収金収納率の向上策など多岐にわたる改善策が示されましたが、まずは評価項目の詳細研究を深め、各課連携して取り組むことが重要。来年度には獲得点数を大幅に上げるべく、早急な取り組みを求めます。

■ 「歌劇のまち」に誇りをもち、市民と共にまちづくりを！



平成26年、宝塚歌劇100周年・市制60周年・手塚治虫記念館20周年というトリプル周年の年に議員提案条例として「歌劇のまち宝塚条例」を制定。この条例には、「世代を問わず多くの市民が宝塚歌劇により親しみを感じられるような環境を育み、市民が文化と歴史に誇りを持って、魅力あるまちづくりを行う」とされています。

シティプロモーションにもあるように「オシャレな」「女性が輝く」といった全国に知れ渡る宝塚市の素晴らしいイメージは、宝塚歌劇そのものであり、多くの来訪者を呼び込む有り難いものです。条例制定後5年。市民が歌劇のまちに誇りを持ち、住み続けたいと感じられる環境が整備されているのかを問いました。

答弁では、貸し切り公演や宝塚大舞踏会など、歌劇の

素晴らしさを内外に示す事業が多数行われていることが示されました。しかし、これらの参加者は限られており、予算的にこれ以上広げることは難しいことから、市民や事業者との「協働」の視点から、「モノ・コト・ハ事業」の活用を提案。

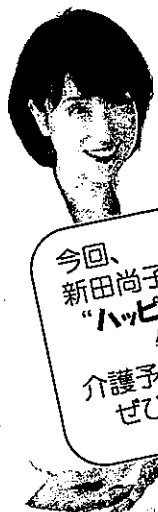
これまでの募集に「花・月・雪・星・宙」の5つの劇団の組をコンテンツとして設けることで、選定される事業者だけでなく、それに触れる市民も市内のあちこちで歌劇を感じられる仕掛けです。

また、学校現場では小学校の社会科で小林一三氏のまちづくりを教えていることや、中学の観劇前の郷土を学ぶ授業なども示され、今後も子どもたちにより郷土愛を育む環境整備を求めて参ります。

■ おしゃべりサロン開催します！

- 11月2日(土)
13:00~16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！



今回、
新田尚子先生の
“ハッピーストレッチ”
体験あり！
介護予防体操を
ぜひ、一緒に★

あさたに 亜紀

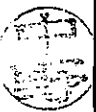







自民党宝塚市市部 副支部長
文教生活常任委員会委員
兵庫県くらしの安全安心推進員
宝塚ユネスコ協会会員
JTR税制改革協議会会員
日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

別紙様式5-2 (議員用)

供	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
寛									議

令和 1年 11月 7日

宝塚市議会議長 様

議員名

浅谷 亜紀



会場使用結果報告書

日 時	令和 1年 11月 2日 (土) 13時00分~16時00分
会 場 名	御殿山会館
場 所	宝塚市御殿山2-1-81
会場使用目的	広聴会 おしゃべりサロン
出 席 者	市民、浅谷
人 数	13名
開催した会議 行事等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市立病院の現状と今後について ・まちの活性化に寄与する職員の意識について ・選挙の在り方について ・保険者努力支援制度の配点について ・災害に対する備えについて ・宝塚駅前の時計など備品のメンテナンスについて ・介護予防体操 <p style="text-align: center;">ほか</p>





あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポート

■ 第33号 ■

■ 宝塚市議会議員

たからづか真政会

2019 秋のたより

● H30 年度 宝塚市立病院事業会計 決算議案に反対・不認定を求める！

H30 年度は前年の医師の大量退職の影響を受け、当初予算から 3 億 2000 万円の収支不足が見込まれていた年です。議会として致し方なく赤字予算を認めたものの、少しでも収支改善すべく、危機感を持った努力を求めてきたところです。

しかし決算において、その不足額は改善するどころか 5 億 8858 万円と更に 2 億 6700 万円近くも悪化するという不本意な結果であり、これで 4 年連続の赤字に。

その悪化要因は、「前年度の影響が大きかった」とのこと。残念ながら予測の甘さに加え経営陣が強く持たねばならなかった「危機感」の欠如を指摘せざるを得ません。

1 日の外来患者数 893.7 人は過去 5 年間で最も少なく、地域医療支援病院として着実に上げてきた逆紹介率も低下。救急体制に至っては、救急車受け入れ件数が前年度より 849 件も減少し、受入困難件数を大きく増加させ市民に多大な負担を与えてしまったことを真摯に反省すべきです。

また、医師確保が困難であれば、せめてそれ「以外」の経営努力に最大限の力を結集すべきところ、機器の保守管理費用妥当性の検証体制や未収金対策の積極性など、危機感をもった新たな改善策など残念ながら示されず。

市立病院は市民のセーフティネットであると同時に、大切な血税で運営されている病院です。限りある「税金」を使っているからには最小の費用で最大の効

果を市民にもたらさなければならず、その「覚悟」を改めて経営陣に求めます。

また近年、阪神各市の公立病院はその経営の難しさから様々な動きがあり、多くの自治体では迅速に結論を出し実行に移している段階です。宝塚市でも、「病院経営改革検討会」を設け、経営形態も含めた検討には入っているところですが、その会議は H30 年度に 5 回、H31 年度にはわずか 1 回しか開かれていないとのこと。市は、どれほどの危機感で臨んでいるのか。

市の一般会計から市立病院への繰入金は毎年 10 億円を超えており、その判断が遅れることで市民に与える影響大きさを鑑み、迅速に動くことを求めました。

長年の懸案事項であった「医師の安定的な確保」に関しては、今年度から兵庫医大より総長を迎え、よりよい体制を確立して頂けることに期待します。

決算審査は、会計年度ごとの会計諸表を審査するとともに、予算の執行が効率的かつ有効なものになっているかを確認する義務が議会にはあります。

H30 年度の宝塚市立病院の経営を容認することはできず、以上の通り議案に反対の立場で討論致しました。

● 裁決結果

賛成 13 票 反対 12 票

わずか 1 票差で可決・認定。しかし、今回の結果は今後の市立病院経営及び市の対応に一石を投じられたと考えます。

■ 国保交付金 しっかり獲得を！「保険者努力支援制度」

- 宝塚市の獲得点・金額と県平均の比較

〈 宝塚市 〉	
H30 年度	7,170 万円 (414 点)
H31 年度	5,364 万円 (348 点)
△ 1,806 万円	

約 3,000 万円もの違い

あさたに亜紀 一般質問 2 項目

〈 兵庫県平均 〉	
	7,266 万円 (420 点)
	8,300 万円 (539 点)
+ 1,034 万円	

「保険者努力支援制度」は、健診受診率や後発医薬品の推進・収納率向上など自治体ごとの取り組みや成果を一定基準で点数化し交付金で自治体を支援するという、云わば国保財政の健全化を目指しながら市民の健康推進に直結するもので、平成 30 年度から厚労省が本格実施しています。

国保財政運営は当年度より県広域化が図られ、初年度は 4 億 3000 万円の黒字でした。しかし、H31 年度予算では、早速 4 億 2 千万円の収支不足が見込まれ、今後も加入者の減などから厳しさを予測。

そんな中、総額 1,000 億円規模の国費が配分される当事業満額支給されれば 1 億 4000 万円もの交付金を得られ、収支改善に大変重要です。

結果、H30 から H31 にかけて、県平均は 1,000 万円を上回る躍進であったにも拘わらず、当市は 1,800 万円も下落。県平均より約 3,000 万円も少ない交付額に留まっている状態。

このままでは国保財政健全化に大きく影響することから、その改善を強く求めました。

答弁では、保健指導や個人へのインセンティブ提供、未収金収納率の向上策など多岐にわたる改善策が示されましたが、まずは評価項目の詳細研究を深め、各課連携して取り組むことが重要。来年度には獲得点数を大幅に上げるべく、早急な取り組みを求めます。

■ 「歌劇のまち」に誇りをもち、市民と共にまちづくりを！

平成 26 年、宝塚歌劇 100 周年・市制 60 周年・手塚治虫記念館 20 周年というトリプル周年の年に議員提案条例として「歌劇のまち宝塚条例」を制定。この条例には、「世代を問わず多くの市民が宝塚歌劇により親しみを感じられるような環境を育み、市民が文化と歴史に誇りを持って、魅力あるまちづくりを行う」とされています。

シティプロモーションにもあるように「オシャレな」「女性が輝く」といった全国に知れ渡る宝塚市の素晴らしいイメージは、宝塚歌劇そのものであり、多くの来訪者を呼び込む有り難いものです。条例制定後 5 年。市民が歌劇のまちに誇りを持ち、住み続けたいと感じられるよう環境が整備されているのかを問いました。

答弁では、貸し切り公演や宝塚大舞踏会など、歌劇の

素晴らしさを内外に示す事業が多数行われていることが示されました。しかし、これらの参加者は限られており、予算的にこれ以上広げることは難しいことから、市民や事業者との「協働」の視点から、「モノ・コト・バ事業」の活用を提案。

これまでの募集に「花・月・雪・星・宙」の 5 つの劇団の組をコンテンツとして設けることで、選定される事業者だけでなく、それに触れる市民も市内のあちこちで歌劇を感じられる仕掛けです。

また、学校現場では小学校の社会科で小林一三氏のまちづくりを教えていることや、中学の観劇前の郷土を学ぶ授業なども示され、今後も子どもたちにより郷土を育む環境整備を求めて参ります。



今回、
新田尚子先生の
“ハッピーストレッチ”
体験あり！
介護予防体操を
ぜひ、一緒に★

■おしゃべりサロン開催します！

- 11月2日(土)
13:00~16:00
- 地域利用施設 御殿山会館にて
- 阪急バス「御殿山2丁目」
徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長
文教生活常任委員会委員
兵庫県くらしの安全安心推進員
宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	出席者負担金・会費	支出番号	19
支 出 日	令和1年11月23日		支出金額	2,000 円	
支 出 先	谷岡塾運営チーム				
支出内容	第2回谷岡塾受講料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

7


領収書
浅谷 亜紀 様

★ ￥2,000-

但し、第2回 谷岡塾受講料 として

2019年11月23日 上記の金額、正に領収致しました。

谷岡塾運営チーム 会計担当
北村 幸司



供	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
電									議

別紙様式 3-2 (議員用)

出張調査 (研究・研修会参加) 報告書

宝塚市議会議長 様

議員名 浅谷 亜紀



出張調査 (研究・研修会参加) の結果について、次のとおり報告します。

- 1 調査先 (研究・研修会会場) 「谷岡塾」
尼崎市市政情報センター
- 2 期 間 令和 1年 11月 23日
- 3 出張者氏名 (議員名) 浅谷 亜紀
- 4 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付
地方自治体の冒険
～地方自治の前提 - 現代民主制の成立と人間の変容～
- 5 旅費

①鉄道賃等

月 日	交通機関	経 路	金額	領収書の有無※	備 考
11. 23	JR	宝塚～立花	420円	有・	
	JR	立花～宝塚	420円	有・	
				有・無	
				有・無	
		～		有・無	
		～		有・無	
		～		有・無	
合 計			840円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊料

人	泊	金額	計	円
6	交通費	ガソリン代		円
		高速代		円
		駐車場代		円
		自動車借上料		円
		計		円
7	出席者負担金・会費	@	2,000 × 1 人 =	2,000 円

【記入要領】

- ア 出張調査 (市内を除く)、研究・研修会参加 (市外、市内とも) の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査 (研究・研修) 結果の概要、所見等については別紙を添付すること (書式は任意)。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額 (13,000円) 以内で現に要した実費を記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車 (バイクを含む) 等を利用した場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること (領収書を別紙に添付する)。



宝塚→立花 2019年11月23日12:30到着

11:56発→12:25着 29分(乗車20分)



乗換: 1回

20.8km

IC優先: 420円

定期券 通勤: 1か月 12,540円 / 3か月 35,730円 / 6か月 60,180円

11:56	宝塚	
4駅	J R 丹波路快速・大阪行 2・3番線発→7番線着	420円
12:14着 12:23発	尼崎(東海道本線)	
	J R 神戸線・西明石行 4番線発→2番線着	
12:25	立花	

地方議員・自治体職員向け勉強会「谷岡塾」

「地方自治体の冒険・地方自治体の前提～現代民主制の成立と人間の変容～」

「どんなに小さな単位でも、その単位が主権的に決めていけば国である」
国家、国家以外の政治制度がどのように形成されてきたのか

政治の起源：

人に備わる「利他的行動」には生物的な理由がある
遺伝子的に無縁な相手と協力する能力→互恵的利他行動

ヒトと宗教：

神的なものをシンボルにしてまとめることが必要であった
規範に内在的な意味が付与されると「承認を求めての闘争」の対象に

人間は合理的で自己利益を中心に考える生き物

「万人に対し万人の戦争」自然状態は危険
逃れるには自分の思い通りにするという自然な自由を放棄することに同意
→Leviathan (国家) は、この相互取り決めを社会契約のかたちで実施

群れ段階の社会から部族社会への移行は、農業の発展によって可能に
1 km²あたり 40～60 人
部族社会 同じ形、血族
正義を実現するには自力にのみ頼る 暴力
部族制度に単にプラスし積み重ねて国家に

国家の出現と特徴：

① 威は領土内だけ
身分差を作る社会→平等ではなく宗教信仰によって正当化されている

強すぎるリーダーの権利をどう防ぐか
国家は組織的で強力
他の部族を征服し、領土を支配
支配されないために強くなる→中央集権的
指導者は軍事組織を創出するために宗教的権威を利用する

・ 中国の法

「法」は命令

「権力は被支配者の利益のために」という儒教の考えは、民主政治体制を支持しない
皇帝の権力に対して、抑制は道德面からのみ
説明責任を備えない強力な独裁政治体制に陥る
天命を持ったヒト 自分で名付ける

選挙も宗教に基づく正当性付与も関係なし

税は低い 5%

国が大きすぎる、歴史が長すぎる

法の支配はなく説明責任もない

正しい結論は、その場の状況を正しく理解できる賢人や上位のものによって導き出される
経済から改革 鄧小平

・インド 4つの社会階級

カースト制度 血縁による職業集団

バラモン教の教えの裏にある合理性「天才の偉業」

中国の仕組み、インドの仕組み

どちらもあればより自由な社会。

○ イスラム

もともと部族社会 平等主義的全員一致が原則

成功するために、家族の結びつきの力を抑圧する必要がある マムルーク制度

・ヨーロッパにおける国家と法の支配

守りたい正義のルール 高い地位のため、神

抽象的な正義のルール 法の支配

インド似

世帯が集まって 100 戸の家を養う州を構成

その内は部族ルールで 地方自治

カトリック 宗教に基づく法が近代の法の支配の基礎を築く

・近代政治秩序の誕生

○ の支配と説明責任と国家

中央集権化に抵抗する商人ら

法の支配と政治的説明責任がなければ、よい統治機構は維持できない

・イギリス

国家、法の支配、政治的説明責任 制度化に成功 初めて 3つ揃う

裁判 コモン・ロー

宗教が議会に宗教的な強い目的意識を与えた

経済成長を促す強力で正当性のある国家を作り出し、世界中で適用されるモデルに

マルサスの世界:一人当たりの生産高より人口増加が速いので、略奪が起こる

産業革命が本格化した 1800 年ごろから経済成長は劇的に加速

交通・通信技術

自由民主主義はその正当性は業績次第

政治の衰退：

既存の制度が社会に受け入れられるか

速度が能力を上回ったら、政治秩序は崩壊

政府の問題:公共財の必要性が生み出せない

モラルハザードを最小限に

どの程度の再分配を行うか

政府の腐敗、低信頼、

強力な国家を形成した国

日本、韓国、台湾、香港、シンガポール

有能な官僚

近代政治秩序の3つの要素

国家、法の支配、政府の説明責任は相互補完的

安定した統治には3つのバランスの良さが必要

今の政治は、セットで与えられていない

政治的發展は

アセモグル・ロビンソン

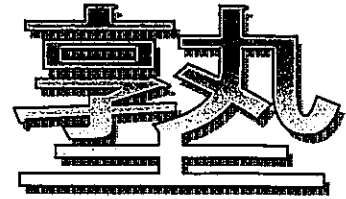
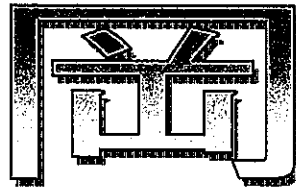
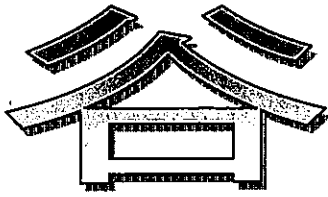
地方自治 政治と経済は一体

地方ごとの小さな経済産業政策のマクロ経済へのインパクト

地域おこしや、まちづくりは

地方の自由度を高め、地方における参加、情報公開、中央における包括性をより高めている





～地方議員・自治体職員向け連続講座～

塾長：谷岡 慎一（豊岡市）

■テーマ：地方自治体の冒険

～地方自治の前提 - 現代民主制の成立と人間の変容～

■開催内容：

地方自治は、国家があることを前提として中央政府との関連で相対的に自立したものであるとして存在している。ごく小さい政治体が国家を設立し中央政府が形成した場合には、地方自治なき国家は理論的にはあり得る。

それでは国家なき政治はどのようなものであるだろうか。フランシス・フクヤマの『政治の起源』によりながら明らかにしていこう。

また、マリノフスキーの『西太平洋の遠洋航海者』やレヴィ＝ストロースの『悲しき熱帯』に寄りながら、国家なき政治を文化人類学の知見から提示する。

人類は国家なき社会から国家による統治の時代に移っていく。そして、フクヤマは政治制度を三つの制度から説明している。

①国家、そして②法の支配、③説明責任を持った統治機構である。この三者はバラバラの起源を持つ。中国は近代国家成立以前に国家を形成するも、法の支配、説明責任といった制度は発展することはなかった。

この三つの基本的な政治制度が一緒になることで、近代的な自由民主主義の基礎ができあがる。

アセモグルとロビンソンは、世界的な不平等に対して、ある国が貧しいか裕福かを決めるのは経済制度だか、どんな経済制度を持つのかを決めるのは政治制度であった。国家は法と秩序、私有財産、契約を

強制し、かつ公共サービスを提供する包括的な制度を形成する場合もあれば、ある集団から収奪し別の集団に利益をもたらそうとする収奪的な経済制度を持つ場合もある。いわば、自由民主主義が発展を可能にする制度であるとしたのである。

フクヤマは、『歴史の終わり』で、リベラルな民主主義が「人類の統治の最終の形」になり、リベラルな民主主義それ自体が「歴史の終わり」と位置づけた。

だが、そうしたリベラルな民主主義国家の市民は、ニーチェによれば全身が欲望と理性のかたまりであり、「優越願望」を欠き、幸福な自分に満足し、些細な欲求を乗り越えられないことに羞恥心をもたい人であった。

そして、人類は、生物工学や情報工学を用いて世界を、そして自分自身を思い通りに作り替えようとする。人類は自らをアップグレードし、ホモ・サピエンスをホモ・デウス(神)に変えようとしているという論者まで現れた。

そうしたヒトが、地方自治の構成員である。

地方自治の前提となる政治の現状とヒトの変容。その欲望と理性に満ちたヒトと社会の変容を、社会科学の最新の成果を用いて解き明かしていく。

■開催日時：令和元年11月23日(土) 13:00~17:00 勉強会(後、懇親会)

■開催会場：尼崎市市政情報センター

兵庫県尼崎市東七松町1-5-20 TEL: 06-6489-6150

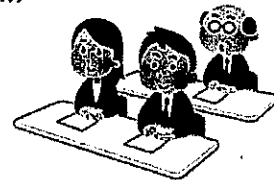
<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/map/1000375/1000390/1000470.html>

(JR立花駅徒歩15分程度：周辺地図は次ページ参照)

■定員：20名程度

■費用：勉強会 2,000円(資料代等を含む)

懇親会 4,000円(予定) 楽しくワイワイと〜♪



■文献：

【第1部 政治の始まり】

- ・フクヤマ『政治の起源』(上・下)2013年、講談社
- ・マリノフスキー『西太平洋の遠洋航海者』2010年、講談社学術文庫
- ・レヴィ=ストロース『悲しき熱帯』(I・II)2001年、中公クラシックス
- ・ギアツ『ヌガラ』1990年、みすず書房

【第2部 最後の政治】

- ・アセモグル、ロビンソン『国家はなぜ衰退するのか』2013年、早川書房
- ・フクヤマ『政治の衰退』2018年、講談社
- ・フクヤマ『歴史の終わり』(上・下)2005年、三笠書房

【第3部 ヒトの変容】

- ・ニーチェ『ツァラトウストラ』2010・2011年、光文社文庫
- ・ハラリ『ホモ・デウス』(上・下)2018年、河出書房新社

■参考文献：

- ・Netflix『全裸監督』2019年
- ・本橋信宏『全裸監督』2016年、太田出版

■申込・問合せ：申込サイトから→ <https://kokucheese.com/event/index/580364/>

検索する場合 「こくちーず」→「谷岡塾」

■世話人：北村 (nyansuke77@gmail.com)



塾長紹介

谷岡慎一

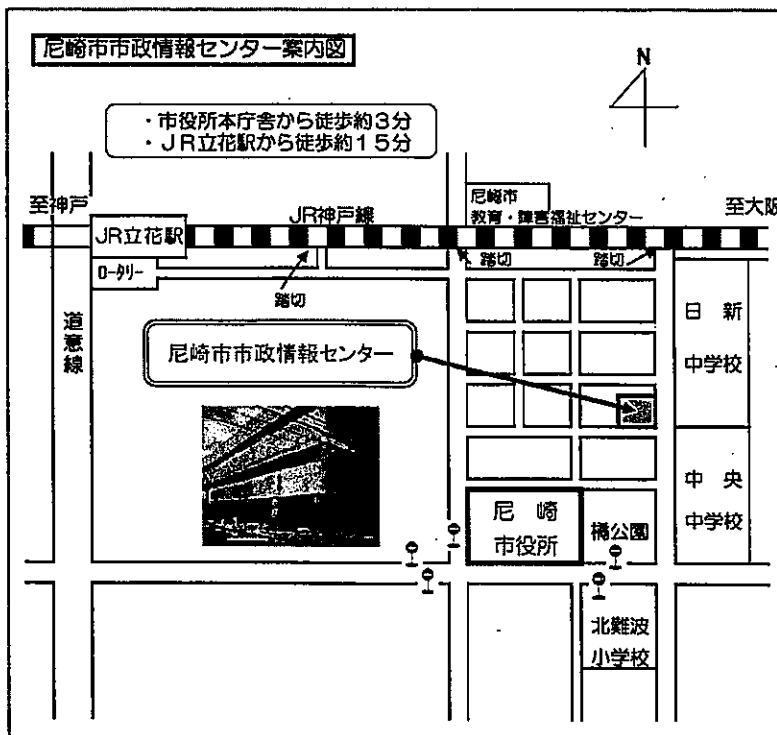
自治体プロ職員



- ・中央大学法学部非常勤講師(2017年度)
- ・兵庫県立大学経済学部非常勤講師(2010年度～2011年度)
- ・国際法学会会員
- ・国際経済法学会会員
- ・著書『IMFと法』(信山社2000年)
共著『公民パートナーシップの政策とマネジメント』(ひつじ書房2006年)

- 1969年6月 豊岡市生まれ
- 1995年3月 早稲田大学大学院政治学研究科修了
- 1995年4月 財務省(旧:大蔵省)勤務 大蔵省関税局総務課
- 2000年3月 東京大学大学院法学政治学研究科修了(人事院出向)
- 2000年7月 大蔵省国際局開発金融課係長(ODA(政府開発援助)担当)
- 2002年7月 豊岡市企画部参事(市町合併担当)
- 2003年1月 北但合併協議会事務局長
- 2005年4月 合併により豊岡市発足 豊岡市行革推進室長
- 2009年4月 豊岡市経済部長
- 2013年4月 豊岡市但東支所長
- 2015年4月 但東振興局長
- 2017年4月 政策調整部参事(戦略的政策分野担当)
- 2018年4月 政策調整部参事(戦略的政策分野担当)・戦略的政策室長兼務
- 2019年4月 市民生活部長

■会場周辺地図:



(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	旅費	支出番号	20
支 出 日	令和1年11月23日		支出金額	840 円	
支 出 先	JR				
支出内容	宝塚⇄立花 出張調査報告書は支出書No19に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	21
支 出 日	令和1年12月26日		支出金額	10,020 円	
支 出 先	東京カラー印刷 (株)				
支出内容	市議会通信第34号印刷代 3,000枚 Z折り				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書

領収日 2019年12月26日 担当：システム

領収書番号 V707398-1

毎々ありがとうございます

宝塚市議会 浅谷 亜紀 様

お支払：ペイジー (クレジットカード)

品名 チラシフライヤー： 数量 3,000 枚

金額 ¥10,020 ※(税込) (内消費税 ¥911)

※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます

東京カラー印刷株式会社
120-0024 東京都千代田区千住関屋
印株ラ 27
TEL 03-5284-1173
FAX 03-5284-1174

請求書

受注番号 V707398-1
請求日 2019年12月26日

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様



東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
TEL:03-5284-1173
FAX:03-5284-1174

請求書合計金額(税込み)

¥10,020

NO.	項目/内容	単価	金額
1	<p>商品名：チラシフライヤー 送り状品名：あざたに亜紀 市議会通信34号 納期：7営業日以内仕上 完了予定日：2020年1月8日 用紙：コート73kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：3,000 枚</p> <p>オプション： Z折り(+3,100円)</p> <p>送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：</p> <p>支払方法：ペイジー（クレジットカード）</p> <p>配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：浅谷 亜紀 様</p>		<p>¥6,920</p> <p>¥3,100</p> <p>¥0</p> <p>¥0</p> <p>0P</p>
		総合計(税込)	¥10,020



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポ

■ 第34号 ■

■ 宝塚市議会議員 たからづか真政会 2019冬のたより ■

○ 平成30年度決算認定 可決 認定

【一般会計】

・歳入決算額	778.6 億円 余	
・歳出決算額	770.2 億円 余	
・差引額	8.4 億円 余	翌年度に繰越す財源 4.6 億円
・実質収支額	3.8 億円 余	

H30年度は、財政運営の柱である市税が1.8億円も減少しました。

国・県から入ってくる支出金は2.4億円増加したものの、厳しい状況が続いています。財源不足を解消するため、H28に事業の見直しや取り組み目標を定めた「第2次行財政運営アクションプラン」において、設定した削減目標に向かい各項目毎に努力した結果、H30年度は開始前比較で一般財源約9億円の削減効果が得られました。市税が減少する中、今後も引き続き取り組みを継続させねばなりません。

○ 今回の決算特別委員会において、私は委員長として会議の円滑な進行を図る役割を果たしました。最終日に行なった総括質疑で、私が指摘した内容を記します。

1、障がい者（児）医療費助成事業について

福祉に力を入れることは大切ですが、この事業費用9億3600万円のうち、上乗せ拡大額は4億円近くに上ります。つまり、対象者を県の基準に合わせたならば、費用は約5億5000万円であるところ、対象者を拡大等しているために4億円近くプラスの費用がかかっているのです。拡大の対象幅は近隣市で最も大きく、今の宝塚市の財政に見合っているのか？

他の事業とのバランスを考え、将来的にも本当に必要な人に助成が継続できるよう、持続可能な制度設計を求めました。

2、職員の人材育成における研修費について

市民サービスの向上や働き方改革による勤務時短などを図る上で、市役所の職場環境の改善や職員の能力を上げることがとても大切です。その為には、各部署において職員がスキルアップに向けた研修を受け、持ち帰った内容を部内で共有しながら職場全体を向上させる仕組みが必要。しかし、職員研修費は毎年多くの使わなかった額（不用額）を出しており、H30年度は440万円も。


しっかり研修を受け、職員の能力向上による市役所のよりよい改革を望みます。

■ 市立図書館をまちづくりの拠点施設に！

市立図書館は我が市になくてはならない大切な社会教育施設ですが、運営予算に年間4億円かけているにも拘わらず、過去3年間で利用した登録者は市民の24%。

過去1年に限定すると約16%のみという利用状況で、84%にあたる大多数の市民は利用していない現状です。


もちろん司書の皆さんは実直に務められ、利用者にとっては素晴らしいサービス内容ですが、電子書籍もより良く広がる時代、これまでの貸し出しに重きを置いた図書館でよいのか？

「これからの図書館像」は、本を借りたい人だけでなく、より多くの市民に愛されるまちづくりの根幹施設として「人と人が出会える場」「憩いの場」「賑わい創出の場」
るべく変革を求めました。

そのために欠かせないのは、市側の協力体制です。

図書館は所管が教育委員会であるため、これまで市側は検討する機会を持つこともなく、共に協議する場もありませんでした。実際に子育て支援や福祉のニーズ・賑わいイベント開催におけるノウハウ等を持っているのは市長部局ですから、教育委員会だけでは改革しようにもなかなか変えられないところを市側がしっかり応援して図書館を活性化し、司書の皆さんは貸し出しやレファレンスにその技能を存分に活かせる環境を作ることが大切であると考えます。


質問に対し、市長からは図書館愛にあふれたとても素晴らしい答弁がもらえました。

今後、教育委員会と市長部局が一体なって検討する場を設け、より多くの市民に愛される図書館改革が
むことに期待致します。



■ 介護保険における国からの交付金 しっかり獲得を！（保険者機能強化推進交付金について）

2018年の介護保険法改正による地域包括ケアシステム強化法の成立により、平成30年度から市町村の権限強化として「財政的インセンティブ」が新たに導入されました。自立支援や介護予防などで成果を上げている市町村や県を評価し、国からの交付金額を決めるものです。

この制度は9月議会で質問した国民健康保険の保険者努力支援制度と同様に市の取り組みにより交付金額が
ますので、市民のためにしっかり獲得してもらわね

ばなりません。

答弁から、初年度であるH30年度の獲得点は、県平均450.9点・全国平均411点であるところ、本市は391点。しかし、H31年度は事務改善等により533点と前年比142点もアップさせることができ、県平均492.1点・全国平均428.6点を大きく上回ったとのこと。今後も取り組み体制を強化し、交付金をしっかり獲得するよう望みます。

■ おしゃべりサロン開催します！

- 2月1日（土）

13:00～16:00

- 地域利用施設「御殿山会館」
- 阪急バス 宝塚駅より「すみれガ丘東」行
「御殿山2丁目」下車 徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)
- 駐車場多数あり

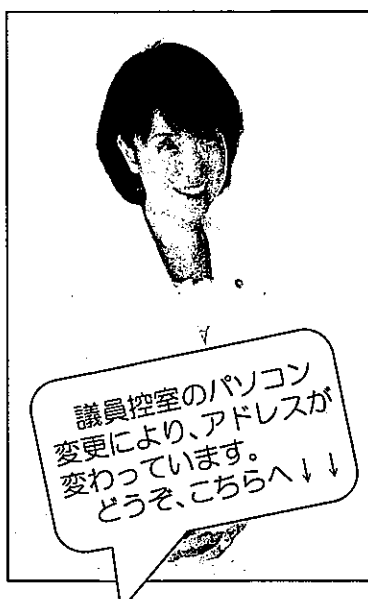
*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長
 文教生活常任委員会委員
 兵庫県くらしの安全安心推進員
 宝塚ユネスコ協会会員
 JTR税制改革協議会会員
 日本自治創造学会会員
 座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀



別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	22
支 出 日	令和1年12月26日		支出金額	18,380 円	
支 出 先	東京カラー印刷 (株)				
支 出 内 容	市議会通信34号印刷代 10,000枚 折りなし				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可		ポイント	無	円減額	

領収書

領収日 2019年12月26日 担当：システム

領収書番号 V707390-1

毎々ありがとうございます

宝塚市議会 浅谷 亜紀 様

お支払：ペイジー (クレジットカード)

品名 チラシフライヤー： 数量 10,000 枚

金額 ￥18,380 ※(税込) (内消費税 ￥1,671)

※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます

東京カラー印刷株式会社
120-0024 東京都千代田区

27

TEL 03-5284-1173

FAX 03-5284-1174



請求書

受注番号 V707390-1
請求日 2019年12月26日

宝塚市議会 浅谷 亜紀

様



請求書合計金額(税込み)

¥18,380

東京カラー印刷株式会社

〒120-0024 東京都足立区千住閑屋町5-27
TEL:03-5284-1173
FAX:03-5284-1174

NO	項目/内容	単価	金額
1	<p>商品名：チラシライター 送り状品名：あさたに亜紀 市議会通信34号 納期：7営業日以内仕上 完了予定日：2020年1月7日 用紙：コート73kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：10,000 枚</p> <p>オプション：</p> <p>送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：</p> <p>支払方法：ペイジー（クレジットカード）</p> <p>配送先： 配送先1：兵庫県 お名前：●●様</p>		<p>¥18,380</p> <p>¥0 ¥0 0P</p>
		総合計(税込)	¥18,380



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポ

■ 第34号 ■

■ 宝塚市議会議員

たからづか真政会

2019冬のたより

平成30年度決算認定 可決 認定

【一般会計】

・歳入決算額	778.6 億円 余	
・歳出決算額	770.2 億円 余	
・差引額	8.4 億円 余	翌年度に繰越す財源 4.6 億円
・実質収支額	3.8 億円 余	

H30年度は、財政運営の柱である市税が1.8億円も減少しました。

国・県から入ってくる支出金は2.4億円増加したものの、厳しい状況が続いています。財源不足を解消するため、H28に事業の見直しや取り組み目標を定めた「第2次行財政運営アクションプラン」において、設定した削減目標に向かい各項目毎に努力した結果、H30年度は開始前比較で一般財源約9億円の削減効果が得られました。市税が減少する中、今後も引き続き取り組みを継続させねばなりません。

今回の決算特別委員会において、私は委員長として会議の円滑な進行を図る役割を果たしました。最終日に行なった総括質疑で、私が指摘した内容を記します。

1、障がい者（児）医療費助成事業について

福祉に力を入れることは大切ですが、この事業費用9億3600万円のうち、上乗せ拡大額は4億円近くに上ります。つまり、対象者を県の基準に合わせたならば、費用は約5億5000万円であるところ、対象者を拡大等しているために4億円近くプラスの費用がかかっているのです。拡大の対象幅は近隣市で最も大きく、今の宝塚市の財政に見合っているのか？

他の事業とのバランスを考え、将来的にも本当に必要な人に助成が継続できるよう、持続可能な制度設計を求めました。

2、職員の人材育成における研修費について

市民サービスの向上や働き方改革による勤務時短などを図る上で、市役所の職場環境の改善や職員の能力を上げることはとても大切です。その為には、各部署において職員がスキルアップに向けた研修を受け、持ち帰った内容を部内で共有しながら職場全体を向上させる仕組みが必要。しかし、職員研修費は毎年多くの使わなかった額（不用額）を出しており、H30年度は440万円も。

しっかり研修を受け、職員の能力向上による市役所のよりよい改革を望みます。

■ 市立図書館をまちづくりの拠点施設に！

市立図書館は我が市になくてはならない大切な社会教育施設ですが、運営予算に年間4億円かけているにも拘わらず、過去3年間で利用した登録者は市民の24%。

過去1年に限定すると約16%のみという利用状況で、84%にあたる大多数の市民は利用していない現状です。

もちろん司書の皆さんは実直に務められ、利用者にとっては素晴らしいサービス内容ですが、電子書籍もより良く広がる時代、これまでの貸し出しに重きを置いた図書館でよいのか？

「これからの図書館像」は、本を借りたい人だけでなく、より多くの市民に愛されるまちづくりの根幹施設として「人と人とが出会える場」「憩いの場」「賑わい創出の場」となるべく変革を求めました。

そのために欠かせないのは、市側の協力体制です。

図書館は所管が教育委員会であるため、これまで市側は検討する機会を持つこともなく、共に協議する場もありませんでした。実際に子育て支援や福祉のニーズ・賑わいイベント開催におけるノウハウ等を持っているのは市長部局ですから、教育委員会だけでは改革しようにもなかなか変えられないところを市側がしっかりと応援して図書館を活性化し、司書の皆さんは貸し出しやレファレンスにその技能を存分に活かせる環境を作ることが大切であると考えます。

質問に対し、市長からは図書館愛にあふれたとても素晴らしい答弁がもらえました。

今後、教育委員会と市長部局が一体なって検討する場を設け、より多くの市民に愛される図書館改革が実現することを期待致します。



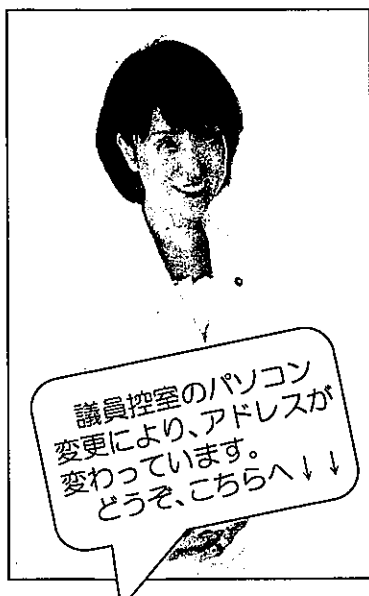
■ 介護保険における国からの交付金 しっかり獲得を！ (保険者機能強化推進交付金について)

2018年の介護保険法改正による地域包括ケアシステム強化法の成立により、平成30年度から市町村の権限強化として「財政的インセンティブ」が新たに導入されました。自立支援や介護予防などで成果を上げている市町村や県を評価し、国からの交付金額を決めるものです。

この制度は9月議会で質問した国民健康保険の保険者努力支援制度と同様に市の取り組みにより交付金額が変わりますので、市民のためにしっかり獲得してもらわね

ばなりません。

答弁から、初年度であるH30年度の獲得点は、県平均450.9点・全国平均411点であるところ、本市は391点。しかし、H31年度は事務改善等により533点と前年比142点もアップさせることができ、県平均492.1点・全国平均428.6点を大きく上回ったとのこと。今後も取り組み体制を強化し、交付金をしっかり獲得するよう望みます。



■ おしゃべりサロン開催します！

● 2月1日(土)

13:00 ~ 16:00

● 地域利用施設「御殿山会館」

● 阪急バス 宝塚駅より「すみれが丘東」行
「御殿山2丁目」下車 徒歩3分
(御殿山児童館西隣です)

● 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	23
支 出 日	令和2年1月9日		支出金額	34,210 円	
支 出 先	(株) 読宣 神戸支店				
支 出 内 容	市議会通信34号 (支出書No22) 折込料 振込手数料¥110含む				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。



☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥34,100
振込手数料 ¥110

お受取人は
三井住友銀行
南森町支店
当座 #242616
か) ヨミセツ 様

お振込人は
アサタニ アキ 様

お取扱日 2. 1. 9 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時刻	印紙税申告納 付につき随時 税務署承認済
76724		2. 1. 9	14:59	
銀行番号	店番号	口座番号等		
00090378		****		

三井住友銀行

宝塚市議会議員 浅谷 亜紀 様

株式会社 読 宣 神戸支社
〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-9
tel.078-857-2791

件名	2020年1月10日(金)折込料金	担	当	越野
----	-------------------	---	---	----

受渡場所： 取引条件： 従来通り 有効期限： 次回折込料金改定まで

項目・内容	枚数	取引単価	金額
合計金額			¥34,100
A4版	10,000	3.00	30,000
A4版	10,000	0.10	1,000
備考/お振込み先①三井住友銀行 南森町支店当座No.242616			
②三菱東京UFJ銀行 大阪営業部 当座No.886118			
小計	10,000		¥31,000
消費税			¥3,100
合計			¥34,100

得意先 スポンサー	あさたに亜紀様		あさたに亜紀		タイトル		市議会通信		サイズ A4	配布枚数 10,000枚	区 有	受注番号	部署担当	折込日 2020年1月10日(金曜日)	No. 2
	01	02	03	04	03	04	03	04							
兵庫県	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
28217	山下	川西中央(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西中央(M)	川西中央(M)	川西中央(M)	川西中央(M)
川	1,750 010	3,650 012	450 015	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024	3,350 024
西	4,250 026	3,600 035	(廃店) 021	350 047	350 047	350 047	350 047	350 047	350 047	350 047	350 047	久代	久代	久代	久代
市	1,900 049	1,050 058	清和台	清和台	清和台	清和台	清和台	清和台	清和台	清和台	清和台	緑台(M)	緑台(M)	緑台(M)	緑台(M)
市	2,450 055	3,100 064	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	川西南(KO)	多田(M)	多田(M)	多田(M)	多田(M)
①	850 061	(廃店) 070	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	多田クリンパーク(KO)	山下	山下	山下	山下
(販)	3,350 078	3,050 087	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台(MKO)	清和台	清和台	清和台	清和台
	(廃店) 084	1,850 101	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央(MKO)	日生中央	日生中央	日生中央	日生中央
	1,500 090	2,550 124	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	川西北(KO)	止々呂美	止々呂美	止々呂美	止々呂美
	3,400 109	(廃店) 153	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	川西久代(KO)	計	計	計	計
47,350	計	18,850	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
28217	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
川	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
西	2,000 138	1,800 130	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)	ト初台(販)
市															
市															
②															
(販)	2,000	1,800	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
4,800	計	1,800	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
28214	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
宝塚	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
宝塚	2,600 015	2,450 018	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚
市	1,500 021	5,100 024	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	逆瀬川	宝塚	宝塚	宝塚	宝塚
(販)	1,400 038	2,850 030	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	逆瀬川(KO)	売布	売布	売布	売布
	1,500 044	2,150 047	仁川	仁川	仁川	仁川	仁川	仁川	仁川	仁川	仁川	小林・逆瀬東	小林・逆瀬東	小林・逆瀬東	小林・逆瀬東
	2,100 050	3,450 060	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	宝塚山本	山本	山本	山本	山本
	2,900 067	3,200 076	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	宝塚のがみ(KO)	中山台	中山台	中山台	中山台
	3,150 080	1,700 082	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	宝塚山本(KO)	計	計	計	計
	700 096	2,050 099	中山台	中山台	中山台	中山台	中山台	中山台	中山台	中山台	中山台	計	計	計	計
55,550	計	22,950	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
10,000	計	10,000	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
28300	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
川	読売	朝日	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日	産経	毎日
辺															
郡															
(販)															
2,850	計	2,850	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
合計	計	2,850	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀しぽ

■ 第34号 ■

■ 宝塚市議会議員 たからづか真政会 2019冬のたより ■

○ 平成30年度決算認定 可決 認定

【一般会計】

・歳入決算額	778.6 億円 余	
・歳出決算額	770.2 億円 余	
・差引額	8.4 億円 余	翌年度に繰越す財源 4.6 億円
・実質収支額	3.8 億円 余	

H30年度は、財政運営の柱である市税が1.8億円も減少しました。

国・県から入ってくる支出金は2.4億円増加したものの、厳しい状況が続いています。財源不足を解消するため、H28に事業の見直しや取り組み目標を定めた「第2次行財政運営アクションプラン」において、設定した削減目標に向かい各項目毎に努力した結果、H30年度は開始前比較で一般財源約9億円の削減効果が得られました。市税が減少する中、今後も引き続き取り組みを継続させねばなりません。

○ 今回の決算特別委員会において、私は委員長として会議の円滑な進行を図る役割を果たしました。最終日に行なった総括質疑で、私が指摘した内容を記します。

1、障がい者（児）医療費助成事業について

福祉に力を入れることは大切ですが、この事業費用9億3600万円のうち、上乗せ拡大額は4億円近くに上ります。つまり、対象者を県の基準に合わせたならば、費用は約5億5000万円であるところ、対象者を拡大等しているために4億円近くプラスの費用がかかっているのです。拡大の対象幅は近隣市で最も大きく、今の宝塚市の財政に見合っているのか？

他の事業とのバランスを考え、将来的にも本当に必要な人に助成が継続できるよう、持続可能な制度設計を求めました。

2、職員の人材育成における研修費について

市民サービスの向上や働き方改革による勤務時短などを図る上で、市役所の職場環境の改善や職員の能力を上げることはとても大切です。その為には、各部署において職員がスキルアップに向けた研修を受け、持ち帰った内容を部内で共有しながら職場全体を向上させる仕組みが必要。しかし、職員研修費は毎年多くの使わなかった額（不用額）を出しており、H30年度は440万円も。

しっかり研修を受け、職員の能力向上による市役所のよりよい改革を望みます。

■ 市立図書館をまちづくりの拠点施設に！

市立図書館は我が市になくてはならない大切な社会教育施設ですが、運営予算に年間4億円かけているにも拘わらず、過去3年間で利用した登録者は市民の24%。

過去1年に限定すると約16%のみという利用状況で、84%にあたる大多数の市民は利用していない現状です。

もちろん司書の皆さんは実直に務められ、利用者にとっては素晴らしいサービス内容ですが、電子書籍もより良く広がる時代、これまでの貸し出しに重きを置いた図書館でよいのか？

「これからの図書館像」は、本を借りたい人だけでなく、より多くの市民に愛されるまちづくりの根幹施設として「人と人が出会える場」「憩いの場」「賑わい創出の場」
 〇るべく変革を求めました。

そのために欠かせないのは、市側の協力体制です。

図書館は所管が教育委員会であるため、これまで市側は検討する機会を持つこともなく、共に協議する場もありませんでした。実際に子育て支援や福祉のニーズ・賑わいイベント開催におけるノウハウ等を持っているのは市長部局ですから、教育委員会だけでは改革しようにもなかなか変えられないところを市側がしっかりと応援して図書館を活性化し、司書の皆さんは貸し出しやレファレンスにその技能を存分に活かせる環境を作ることが大切であると考えます。

質問に対し、市長からは図書館愛にあふれたとても素晴らしい答弁がもらえました。

今後、教育委員会と市長部局が一体なって検討する場を設け、より多くの市民に愛される図書館改革が〇むことに期待致します。



■ 介護保険における国からの交付金 しっかり獲得を！ (保険者機能強化推進交付金について)

2018年の介護保険法改正による地域包括ケアシステム強化法の成立により、平成30年度から市町村の権限強化として「財政的インセンティブ」が新たに導入されました。自立支援や介護予防などで成果を上げている市町村や県を評価し、国からの交付金額を決めるものです。

この制度は9月議会で質問した国民健康保険の保険者努力支援制度と同様に市の取り組みにより交付金額が変〇りますので、市民のためにしっかり獲得してもらわね

ばなりません。

答弁から、初年度であるH30年度の獲得点は、県平均450.9点・全国平均411点であるところ、本市は391点。しかし、H31年度は事務改善等により533点と前年比142点もアップさせることができ、県平均492.1点・全国平均428.6点を大きく上回ったとのこと。今後も取り組み体制を強化し、交付金をしっかり獲得するよう望みます。

■ おしゃべりサロン開催します！

● 2月1日(土)

13:00 ~ 16:00

● 地域利用施設 「御殿山会館」

● 阪急バス 宝塚駅より「すみれガ丘東」行
 「御殿山2丁目」下車 徒歩3分
 (御殿山児童館西隣です)

● 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
 皆様のご参加、お待ちしております！



あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長
 文教生活常任委員会委員
 兵庫県くらしの安全安心推進員
 宝塚ユネスコ協会会員
 JTR税制改革協議会会員
 日本自治創造学会会員
 座右の銘：一生勉強 一生青春
 ブログ：http://akiasatani.exblog.jp
 facebook：浅谷 亜紀

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	24
支 出 日	令和2年1月10日		支出金額	27,543 円	
支 出 先	日本郵便(株)宝塚郵便局				
支 出 内 容	市議会通信34号(支出書No21)郵送料 区内特別基(定)@73×375通 第一種定形@84×2通(西谷分)				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領収書

浅谷 亜紀 様

[別納引受]		
区内特別基(定)	12.0g	
@73 375通	¥27,375	
小 計	¥27,375	
第一種定形	12.0g	
@84 2通	¥168	
小 計	¥168	
郵便物引受合計通数	377通	
課税計(10%)	¥27,543	
(内消費税等)	¥2,503	
非課税計	¥0	

△計	¥27,543
お預り金額	¥30,003
おつり	¥2,460



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2020年1月10日 16:32
 担当: 吉田 恭二
 発行No. 200110A1954 端N25箱04
 連絡先: 宝塚郵便局
 TEL: 0570-071-386



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポ

■ 第34号 ■

■ 宝塚市議会議員 たからづか真政会 2019冬のたより ■

○ 平成30年度決算認定 可決 認定

【一般会計】

・歳入決算額	778.6 億円 余	
・歳出決算額	770.2 億円 余	
・差引額	8.4 億円 余	翌年度に繰越す財源 4.6 億円
・実質収支額	3.8 億円 余	

H30年度は、財政運営の柱である市税が1.8億円も減少しました。

国・県から入ってくる支出金は2.4億円増加したものの、厳しい状況が続いています。財源不足を解消するため、H28に事業の見直しや取り組み目標を定めた「第2次行財政運営アクションプラン」において、設定した削減目標に向かい各項目毎に努力した結果、H30年度は開始前比較で一般財源約9億円の削減効果が得られました。市税が減少する中、今後も引き続き取り組みを継続させねばなりません。

今回の決算特別委員会において、私は委員長として会議の円滑な進行を図る役割を果たしました。最終日に行なった総括質疑で、私が指摘した内容を記します。

1、障がい者（児）医療費助成事業について

福祉に力を入れることは大切ですが、この事業費用9億3600万円のうち、上乗せ拡大額は4億円近くに上ります。つまり、対象者を県の基準に合わせたならば、費用は約5億5000万円であるところ、対象者を拡大等しているために4億円近くプラスの費用がかかっているのです。拡大の対象幅は近隣市で最も大きく、今の宝塚市の財政に見合っているのか？

他の事業とのバランスを考え、将来的にも本当に必要な人に助成が継続できるよう、持続可能な制度設計を求めました。

2、職員の人材育成における研修費について

市民サービスの向上や働き方改革による勤務時短などを図る上で、市役所の職場環境の改善や職員の能力を上げることはとても大切です。その為には、各部署において職員がスキルアップに向けた研修を受け、持ち帰った内容を部内で共有しながら職場全体を向上させる仕組みが必要。しかし、職員研修費は毎年多くの使わなかった額（不用額）を出しており、H30年度は440万円も。

しっかり研修を受け、職員の能力向上による市役所のよりよい改革を望みます。

■ 市立図書館をまちづくりの拠点施設に！

市立図書館は我が市になくてはならない大切な社会教育施設ですが、運営予算に年間4億円かけているにも拘わらず、過去3年間で利用した登録者は市民の24%。

過去1年に限定すると約16%のみという利用状況で、84%にあたる大多数の市民は利用していない現状です。

もちろん司書の皆さんは実直に務められ、利用者にとっては素晴らしいサービス内容ですが、電子書籍もより良く広がる時代、これまでの貸し出しに重きを置いた図書館でよいのか？

「これからの図書館像」は、本を借りたい人だけでなく、より多くの市民に愛されるまちづくりの根幹施設として

「人と人が出会える場」「憩いの場」「賑わい創出の場」
 〇るべく変革を求めました。

そのために欠かせないのは、市側の協力体制です。

図書館は所管が教育委員会であるため、これまで市側は検討する機会を持つこともなく、共に協議する場もありませんでした。実際に子育て支援や福祉のニーズ・賑わいイベント開催におけるノウハウ等を持っているのは市長部局ですから、教育委員会だけでは改革しようにもなかなか変えられないところを市側がしっかりと応援して図書館を活性化し、司書の皆さんは貸し出しやレファレンスにその技能を存分に活かせる環境を作ることが大切であると考えます。

質問に対し、市長からは図書館愛にあふれたとても素晴らしい答弁がもらえました。

今後、教育委員会と市長部局が一体なって検討する場を設け、より多くの市民に愛される図書館改革が〇むことに期待致します。



■ 介護保険における国からの交付金 しっかり獲得を！ (保険者機能強化推進交付金について)

2018年の介護保険法改正による地域包括ケアシステム強化法の成立により、平成30年度から市町村の権限強化として「財政的インセンティブ」が新たに導入されました。自立支援や介護予防などで成果を上げている市町村や県を評価し、国からの交付金額を決めるものです。

この制度は9月議会で質問した国民健康保険の保険者努力支援制度と同様に市の取り組みにより交付金額が変
 〇ますので、市民のためにしっかり獲得してもらわね

ばなりません。

答弁から、初年度であるH30年度の獲得点は、県平均450.9点・全国平均411点であるところ、本市は391点。しかし、H31年度は事務改善等により533点と前年比142点もアップさせることができ、県平均492.1点・全国平均428.6点を大きく上回ったとのこと。今後も取り組み体制を強化し、交付金をしっかり獲得するよう望みます。

■ おしゃべりサロン開催します！

● 2月1日(土)

13:00 ~ 16:00

● 地域利用施設 「御殿山会館」

● 阪急バス 宝塚駅より「すみれが丘東」行

「御殿山2丁目」下車 徒歩3分

(御殿山児童館西隣です)

● 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
 皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀



別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	文房具代	支出番号	25
支 出 日	令和2年2月3日		支出金額	6,325 円	
支 出 先	アスクル (株)				
支 出 内 容	長形3号封筒 1,000枚				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書

領収書管理NO. 0023875901
注文番号 ACOTCILK

発行日: 2020年 2月17日
領収日 (最終出荷日): 2020年 2月 3日

宝塚市議会 浅谷 亜紀 様

領収金額 (税込) **¥6,325-**
うち消費税等 ¥575-

但し アスクル商品代金 (クレジットカード決済)

上記の金額 正に領収いたしました。

東京都江東区豊洲3-2-2
アスクル株式会社

内 訳	数量	単価 (税込)	金額 (税込)
【直】長形3号 HIソフトカラーピンク 枠ナシ 161322 1,000枚入	1	6,325	6,325

【軽】は軽減税率 (8%) 対象商品です。

10%	6,325円	うち消費税等	575円
8% 【軽】	0円	うち消費税等	0円
8%	0円	うち消費税等	0円
非課税	0円	うち消費税等	0円

別紙様式1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	26
支 出 日	令和2年1月9日		支出金額	150 円	
支 出 先	宝塚市				
支 出 内 容	11月分複写機使用料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 (公)

0006053-001 240100 議会総務課

歳 入	平成31年度	01	一般会計
納入者 0000215199 665-0847 宝塚市すみれが丘3丁目5番1-509号 浅谷 亜紀 様			
22 諸収入	05 雑入		
04 雑入	02 雑入		
09 複写機使用料			
金 額		金150 円	
摘 要 11月分複写機使用料			
納期限 年 月 日			
金融機関領収済印			

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	27
支 出 日	令和2年1月9日		支出金額	124 円	
支 出 先	宝塚市				
支 出 内 容	12月分複写機使用料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 (公)

0006065-001 240100 議会総務課

歳 入	平成31年度	01	一般会計
納入者 0000215199 665-0847 宝塚市すみれが丘3丁目5番1-509号 浅谷 亜紀 様			
22 諸収入	05 雑入		
04 雑入	02 雑入		
09 複写機使用料			
金 額			金 1 2 4 円
摘 要 12月分複写機使用料			
納期限 年 月 日			
金融機関領収済印			

別紙様式 1

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	広聴費	内 訳	会場費	支出番号	28
支 出 日	令和2年2月1日		支出金額	2,000 円	
支 出 先	御殿山会館管理運営委員会				
支出内容	2/1市民への市議会報告と意見聴取 会議室利用料 空調料含む				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷 亜紀
(おしゃべりカノン)様

No. 33001

金 額			百		千		円
					2	0	0

但し 2/1 PM 会議室(2) 利用料 & 空調費として









2020年 2月 1 日 上記正に領収いたしました

収 入 印 紙

内 訳	
現 金	0
小切手	
消費税額等	

宝塚市立地域利用施設
御殿山会館管理運営委員会
〒665-0841 兵庫県宝塚市御殿山2-1-81
TEL.&FAX 0797-81-6656



供 電	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
									議

令和 2年 2月 22日

宝塚市議会議長 様

議員名

浅谷 亜紀



会場使用結果報告書

日 時	令和 2年 2月 22日 (土) 13時00分～16時00分
会 場 名	御殿山会館
場 所	宝塚市御殿山2-1-81
会場使用目的	広聴会 おしゃべりサロン
出 席 者	市民、浅谷
人 数	13名
開催した会議 行事等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設を結ぶ巡回コミュニティバスの必要性について ・ 粗大ごみの引き取り方法について ・ 地域における防災の取り組みについて ・ 高齢者タクシーチケットの公正な使用方法について ・ 日本に誇りが持てる教育について ・ 大気汚染について <p style="text-align: right;">ほか</p>



あさたに亜紀 伝えたいこと

aklasatani.exblog.jp

ブログトップ



浅谷亜紀 宝塚市議会議員
たからづか真政会
自由民主党
by asatani830
プロフィールを見る

カテゴリ

全体
未分類

以前の記事

- 2020年 03月
- 2020年 02月
- 2020年 01月
- 2019年 12月
- 2019年 11月
- 2019年 10月
- 2019年 09月
- 2019年 08月
- 2019年 07月
- 2019年 06月
- 2019年 05月
- 2019年 04月
- 2019年 03月
- 2019年 02月
- 2019年 01月
- 2018年 12月
- 2018年 11月
- 2018年 10月
- 2018年 09月
- 2018年 08月
- 2018年 07月
- 2018年 06月
- 2018年 05月
- 2018年 04月
- 2018年 03月

おしゃべりサロンを開きました

今日はおしゃべりサロンを開きました。

皆さまから頂いたご意見は、

- ・市内の主要な公共施設を結ぶ「巡回コミュニティバス」の必要性について
- ・地域における防災の取り組みについて
- ・粗大ゴミの引き取り方法について
- ・高齢者タクシーチケットの公正な使用方法について
- ・園に誇りが持てる教育について
- ・大気汚染について

などなど。

今日はすみれが丘、御殿山、川面に加え、末広町や武庫川町など市内の幅広い地域からご参加頂き、多岐にわたる課題を頂くことが出来ました。

ひとつひとつ、確認しながら進めて参りたいと思います。

ご参加、ありがとうございました。

- 2018年 02月
- 2018年 01月
- 2017年 12月
- 2017年 11月
- 2017年 10月
- 2017年 09月
- 2017年 08月
- 2017年 07月
- 2017年 06月
- 2017年 05月
- 2017年 04月
- 2017年 03月
- 2017年 02月
- 2017年 01月
- 2016年 12月
- 2016年 11月
- 2016年 10月
- 2016年 09月
- 2016年 08月
- 2016年 07月
- 2016年 06月
- 2016年 05月
- 2016年 04月
- 2016年 03月
- 2016年 02月
- 2016年 01月
- 2015年 12月
- 2015年 11月
- 2015年 10月
- 2015年 09月
- 2015年 08月
- 2015年 07月
- 2015年 06月
- 2015年 05月
- 2015年 04月
- 2015年 03月
- 2015年 02月
- 2015年 01月
- 2014年 12月
- 2014年 11月
- 2014年 10月
- 2014年 09月
- 2014年 08月
- 2014年 07月
- 2014年 06月
- 2014年 05月
- 2014年 04月
- 2014年 03月
- 2014年 02月
- 2014年 01月
- 2013年 12月
- 2013年 11月
- 2013年 10月
- 2013年 09月
- 2013年 08月
- 2013年 07月
- 2013年 06月
- 2013年 05月
- 2013年 04月
- 2013年 03月
- 2013年 02月
- 2013年 01月
- 2012年 12月
- 2012年 11月
- 2012年 10月
- 2012年 09月
- 2012年 08月
- 2012年 07月
- 2012年 06月
- 2012年 05月
- 2012年 04月
- 2012年 03月
- 2012年 02月
- 2012年 01月



① x

二つ折り携帯をお持ちの方

NITドコモ

スマホへの切り替え、ぜひご検討ください。

開く

2011年 12月
2011年 11月
2011年 10月
2011年 09月
2011年 08月
2011年 07月
2011年 06月
2011年 05月
2011年 04月
2011年 03月
2011年 02月
2011年 01月

最新の記事

定例会最終日 採決
at 2020-03-26 20:31

私たちにできるコロナ対策
at 2020-03-17 18:59

コロナウイルスに日本が
潰され..
at 2020-03-01 12:32

兵庫県内の各市町村新型
肺炎対応
at 2020-02-29 09:36

自民党女性議員「性犯罪
に關す..
at 2020-02-28 22:30



エキサイトトップに戻る

XML | ATOM

Powered by Excite Blog

会社概要
プライバシーポリシー
利用規約
個人情報保護
情報取得について
免責事項
ヘルプ

コメントする

<< 独居高齢者支援 ボランティア
の... 識連視察 その2 妙高市議会 >>

■ 市立図書館をまちづくりの拠点施設に！

市立図書館は我が市になくてはならない大切な社会教育施設ですが、運営予算に年間4億円かけているにも拘わらず、過去3年間で利用した登録者は市民の24%。

過去1年に限定すると約16%のみという利用状況で、84%にあたる大多数の市民は利用していない現状です。

もちろん司書の皆さんは実直に務められ、利用者にとっては素晴らしいサービス内容ですが、電子書籍もより良く広がる時代、これまでの貸し出しに重きを置いた図書館でよいのか？

「これからの図書館像」は、本を借りたい人だけでなく、より多くの市民に愛されるまちづくりの根幹施設として

「人と人が出会える場」「憩いの場」「賑わい創出の場」
 〇るべく変革を求めました。

そのために欠かせないのは、市側の協力体制です。

図書館は所管が教育委員会であるため、これまで市側は検討する機会を持つこともなく、共に協議する場もありませんでした。実際に子育て支援や福祉のニーズ・賑わいイベント開催におけるノウハウ等を持っているのは市長部局ですから、教育委員会だけでは改革しようにもなかなか変えられないところを市側がしっかり応援して図書館を活性化し、司書の皆さんは貸し出しやレファレンスにその技能を存分に活かせる環境を作ることが大切であると考えます。

質問に対し、市長からは図書館愛にあふれたとても素晴らしい答弁がもらえました。

今後、教育委員会と市長部局が一体なって検討する場を設け、より多くの市民に愛される図書館改革が進むことに期待致します。



■ 介護保険における国からの交付金 しっかり獲得を！ (保険者機能強化推進交付金について)

2018年の介護保険法改正による地域包括ケアシステム強化法の成立により、平成30年度から市町村の権限強化として「財政的インセンティブ」が新たに導入されました。自立支援や介護予防などで成果を上げている市町村や県を評価し、国からの交付金額を決めるものです。

この制度は9月議会で質問した国民健康保険の保険者努力支援制度と同様に市の取り組みにより交付金額が変
 〇ますので、市民のためにしっかり獲得してもらわね

ばなりません。

答弁から、初年度であるH30年度の獲得点は、県平均450.9点・全国平均411点であるところ、本市は391点。しかし、H31年度は事務改善等により533点と前年比142点もアップさせることができ、県平均492.1点・全国平均428.6点を大きく上回ったとのこと。今後も取り組み体制を強化し、交付金をしっかり獲得するよう望みます。

■ おしゃべりサロン開催します！

● 2月1日(土)

13:00 ~ 16:00

● 地域利用施設「御殿山会館」

● 阪急バス 宝塚駅より「すみれガ丘東」行
 「御殿山2丁目」下車 徒歩3分
 (御殿山児童館西隣です)

● 駐車場多数あり

*ご都合のよいお時間に、ご自由にお越し下さい。
 皆様のご参加、お待ちしております！

あさたに 亜紀

自民党宝塚市市部 副支部長

文教生活常任委員会委員

兵庫県くらしの安全安心推進員

宝塚ユネスコ協会会員

JTR税制改革協議会会員

日本自治創造学会会員

座右の銘：一生勉強 一生青春

ブログ：<http://akiasatani.exblog.jp>

facebook：浅谷 亜紀



議員控室のパソコン
 変更により、アドレスが
 変わっています。
 どうぞ、こちらへ↓↓



あさたに 亜紀

■ あなたの輝きで未来をつくる ■

市議会通信・あさたに亜紀レポート

亜紀レポ

■ 第34号 ■

■ 宝塚市議会議員 たからづか真政会 2019冬のたより ■

○ 平成30年度決算認定 可決 認定

【一般会計】

・歳入決算額	778.6 億円 余	
・歳出決算額	770.2 億円 余	
・差引額	8.4 億円 余	翌年度に繰越す財源 4.6 億円
・実質収支額	3.8 億円 余	

H30年度は、財政運営の柱である市税が1.8億円も減少しました。

国・県から入ってくる支出金は2.4億円増加したものの、厳しい状況が続いています。財源不足を解消するため、H28に事業の見直しや取り組み目標を定めた「第2次行財政運営アクションプラン」において、設定した削減目標に向かい各項目毎に努力した結果、H30年度は開始前比較で一般財源約9億円の削減効果が得られました。市税が減少する中、今後も引き続き取り組みを継続させねばなりません。

○ 今回の決算特別委員会において、私は委員長として会議の円滑な進行を図る役割を果たしました。最終日に行なった総括質疑で、私が指摘した内容を記します。

1、障がい者（児）医療費助成事業について

福祉に力を入れることは大切ですが、この事業費用9億3600万円のうち、上乗せ拡大額は4億円近くに上ります。つまり、対象者を県の基準に合わせたならば、費用は約5億5000万円であるところ、対象者を拡大等しているために4億円近くプラスの費用がかかっているのです。拡大の対象幅は近隣市で最も大きく、今の宝塚市の財政に見合っているのか？

他の事業とのバランスを考え、将来的にも本当に必要な人に助成が継続できるよう、持続可能な制度設計を求めました。

2、職員の人材育成における研修費について

市民サービスの向上や働き方改革による勤務時短などを図る上で、市役所の職場環境の改善や職員の能力を上げることはとても大切です。その為には、各部署において職員がスキルアップに向けた研修を受け、持ち帰った内容を部内で共有しながら職場全体を向上させる仕組みが必要。しかし、職員研修費は毎年多くの使わなかった額（不用額）を出しており、H30年度は440万円も。

しっかり研修を受け、職員の能力向上による市役所のよりよい改革を望みます。

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	出席者負担金・会費	支出番号	29
支 出 日	令和2年1月14日		支出金額	60,000 円	
支 出 先	一般社団法人地方議員研究会				
支出内容	1/14, 15 「公共施設マネジメントと公会計改革」研修受講料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷 亜紀 様 2020 年 1 月 14 日

★ ￥60,000

但 1/14,15 「公共施設マネジメントと公会計改革」
研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた しま した



一般社団法人地方議員研究会
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL. 06 (7878) 6297



供	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
職									職

出張調査（研究・研修会参加）報告書

宝塚市議会議長 様

議員名 浅谷 亜紀



出張調査（研究・研修会参加）の結果について、次のとおり報告します。

- 1 調査先（研究・研修会会場）「地方議員研究会
リファレンス駅東ビル
福岡市博多区博多駅東1-16-14
- 2 期 間 令和 2年 1月 14～15日
- 3 出張者氏名（議員名） 浅谷 亜紀
- 4 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付

- 公共施設マネジメントと公会計改革
- ・成功する公共施設マネジメント
 - ・公会計改革と公共施設との密接な関係
 - ・財政危機に直面する公共施設
 - ・公共施設活用で稼ぐ施設を創り出す自治体の冒険
～地方自治の前提 - 現代民主制の成立と人間の姿容～

5 旅費

①鉄道賃等

月 日	交通機関	経 路	金額	領収書の有無※	備 考
1. 14	JR	新大阪 博多	13,960円	有・無	
1. 15	JR	博多 新大阪	13,960円	有・無	
		～		有・無	
		～		有・無	
合 計			27,920円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊料

人	泊	金額 計	円	*請求しません
6	交通費	ガソリン代	円	
		高速代	円	
		駐車場代	円	
		自動車借上料	円	
		計	円	
7	出席者負担金・会費	@ 60,000 × 1 人 =	60,000 円	

【記入要領】

- ア 出張調査（市内を除く）、研究・研修会参加（市外、市内とも）の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査（研究・研修）結果の概要、所見等については別紙を添付すること（書式は任意）。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること（領収書を別紙に添付する）。ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額（13,000円）以内で現に要した実費を記入すること（領収書を別紙に添付する）。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車（バイクを含む）等を利用した場合に記入すること（領収書を別紙に添付する）。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること（領収書を別紙に添付する）。



・成功する公共マネジメント R2.1.14~15

「拡充」から「縮充」へ 機能ベースからの施設再編

東洋大学客員教授 南 学氏

〈講義内容〉

日本は 1000 年前から一度も侵略されず、議論を好まず合意形成で進んできた

政府を信頼する同質型の国

昭和 40~50 年代の経済成長率は 10%を超え、合計特殊出生率は 2.2 以上 人口増の時代

公共施設の 6 割は、この頃に造られた

30 年後にバブルが弾け、落ち着いた頃にリーマンショックが

東京 23 区でさえ公共施設マネジメントに苦勞している時代

成功するには「縮充」しかない

総面積は 1/3 になっても問題ないだろう

機能ベースでみるのが重要

ex. 学校施設にも子どもがいない時間があり、「稼働時間」以外はほかの目的に使えるのでは

・「公共施設」とは？ 法的定義はとても曖昧

「公の施設」になると自治法に明記されている

地方自治法 244 条

「住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設」

学校施設は「公の施設」ではないが、内部に「公の施設」を組み込むことができる

ex. 半田市 学校体育館を指定管理

学校の建て替え時に地域に開放することを前提に整備（政令市）

公民館や図書館が必要なくなり、それらの維持管理費を充填

政令市特有 教員の採用と人事権が市にあるため

「公の施設」

利用目的、時間、料金は条例で決められる

役所は課ごとの管理運営になっている

学校施設の稼働率試算

・月 10 カ月 80%

・週 5 日間 70%

・日 7 時間 30%

$1.0 \times 0.8 \times 0.7 \times 0.3 = 0.168$ 16.8%

8時～20時でも稼働率は30%程度

特に、屋外プールは年に3週間のみの利用

時間では1回2時限分 90分×3回程度 除

うち着替え、体操、説明などにかかる時間を覗くと約40～50分×3回で、

天候により入らない場合もあり

これだけの短時間では、学校のプールで水泳力はつかない

先生も十分な指導方法を学んでいない

公立学校が屋外プールを所有しているのは世界で日本のみ

→昭和32年に船が沈み子どもたちが亡くなったので水泳力をつける必要があると判断された

昭和38年から急激に増える→東京オリンピックに向けた議員立法

学校プールの補助要綱あり 10%以上の経済成長率の時代背景

現在、必然性が見当たらず

近隣数校で共有している自治体あり

佐倉市、岡山市など、民間に指導を委託

全国で小学校は2万校、中学1万校

都市部では1万人に1つの小学校がある

小学校4キロ以内 歩いて通える距離が原則

であるからこそ、高齢者にも使いやすいため、

・公共施設マネジメントは小学校に集約できる

ex.図書館料金

一人当たり貸出数 利用者の1割・人口の1%の人が9割借りている

利用者は30代主婦（子育て絵本）高齢男性

登録率20%前後

→利用実態を把握することが重要 必要なことはなにか

ex.台湾の無人図書館

出サービスに人はいらぬ 貸出冊数は減らない

・公民館

体育館は使いにくい

ex.大和市 オガール紫波町に次ぐシリウス

子ども・高齢者に使いやすい施設

子供用図書室 0～2歳の居場所 げんきっこ広場 託児室 有料でも

高齢者用図書室も整備

ex.武蔵野市 武蔵野プレイス

公共施設の類型を超え、複数の機能を積極的に融合

人と人が出会い、それぞれが持つ情報を共有・交換し、

知的な創造や交流を生み出し街を活性化する活動支援型の公共施設

・行政主導では利用拡大は難しい

縦割りと予算が前提

固定的画一的な雇用と配置優先

マーケット感覚より啓蒙的発想を優先する風潮がある

税金以外の資金調達ノウハウに欠ける

採算性を否定する発想が必要

改革より安定重視の人事評価

内部で「改革は仕事を増やす」と思われる

・公共施設に「場」が確保できない市民層

a.0～2歳児の子育てママ友

場所、専任の人 オープンな場 オシャレな仕掛けづくり

合計特殊出生率 1.4 段階ジュニア以降希少

子どもを増やす施策 子育て支援

b.部活動に属していない中高生

自由で干渉されない場 制約なし

c.65歳以上の年金生活男性

冷暖房完備のフリースペース 図書館は高学歴層のみ

・指定管理者制度で稼ぐ

大阪城天守閣 博物館から環境拠点に

博物館機能は直営

指定管理料はマイナス 2.5 億

レストラン物販店など指定管理者が 70 億整備

指定管理者は固定の管理料が発生せず

利益 7%は大阪府へ 93%は指定管理者へ

民間の人件費は安くない時代

施設を最大限に使い、役所も儲ける

・リース方式で

ex.愛知県高浜市

契約後、設計施工お任せ

2年後に使用可 建てるなら5年かかる

補助金調達や議会対応など5人×5年と考えれば、

2人×2年 のべ21人分の人件費が縮小される

公共施設等の適正管理 転用が可能

サウンディング調査

公開原則を徹底すれば癒着はない

民間のノウハウを引き出し、地元企業保護も

◇第2セミナー

- ・公会計改革と公共施設との関連
- カネはなくとも資産がある
- ライフサイクルコストを考慮しなかった
- 減価償却という考えがなかった
- 公会計 今は両立
- 減価償却と人件費
- 企業は退職金引当金や福利厚生費用も計算する
- 会計年度任用職員 ポーナス支給

納税者

↓税

行政

- 成果を予算（配分）で考え、決算はきにしらない
- プロジェクトファイナンスの観点
- 収益が上がるかどうか
- コーポレートファイナンス
- 間接人件費
- フルコストで精査されない事業計画
- 対^前年度比 必要か本来、どこにどれだけ予算がかかるかが問題
- 価値のある投資かどうか問題
- 地方債管理の矛盾
- 将来世代への負担を

地方債 個別計画で地方債の枠を

○地方債枠の大半は充当率 90%、交付税算入率 90~30%

借金の返済率は各担当課に入っていない

☆決算予定財務諸表

プロジェクトファイナンスの終わりの設定

期間設定をする

給与費と人件費

トータルコストを考える

民間委託は安くなるか？

ex.杵築市

財政破綻 財調なくなり経営責任が取れない

固定費と変動費を考える

固定費である人件費は人事課に、公債費は財政課に

各課は変動費のみ

図書館のコスト試算

ex、横浜市でどの業務にどれだけの時間がかかっているかを調査

10人 5人 28万市民

リース方式のメリット

イギリスではEU基準からPFIをすすめ

所有を減らし民間に託してきた

資産を圧縮するオフバランスの考え方

日本はオンバランス

今後はオフバランスに切り替えるとき

「成果」税金（公金）を使う事業への説明責任

◇第3セミナー

財政危機に直面する公共施設

○「総面積削減」から財政経営への発想転換

ほんの10年前まで、それぞれの公共施設について、耐久性や利用率など概ね担当課しか知らず、白書を作成するにも、データ自体各課に所属していたので、集めることすら大変だった。

H26 総務省 公共施設等総合管理計画 策定

個別の課単位で総面積削減が出来るか？

地域間や担当課間の競争をあおる

財政難なのに不要額が出る理由

中途半端に減らされた金額だと同じ事はできず、新たな企画を立てる時間的余裕がなく余る

○管理計画が順調に進んで^まいる成功例は数少なく、具体的な削減目標を立てていないところ

総務省が計画を進めたのは除却債の適正判断の根拠としたかったため

地方債はそもそも発行してはいけない。ただし、上下水道や病院など料金で回収できるものは²発行出来る。

個別施設計画とは

「類別別」の計画

R2までに総務省は個別施設計画を作るよう

→約2割の自治体でしかできていない

各自治体、取り急ぎコンサルに委託

修繕計画を出し、個別計画とする自治体も

→計画に意味はなく、削減に繋がらない

机上のプラン？

地方債は特別目的のため、施設転用には制約あり

・地方債は無くとも PFI リースは出来る
国は PFI.PPP の検討を優先する方針
民間のノウハウと資金調達で「桁違い」の利用に

個別施設計画は国の発想
省庁の縦割り発想を自治体に強要している
自治体には学校施設の活用という発想が必要。

地方財政の借入金残高は平成 31 年度末で 194 兆円
H3 年度の 2.8 倍 124 億円増
臨財債の発行残高 54 兆円
→国に頼ってもムリ

○ 高砂市

○ 公共施設保全計画策定し、見回り老朽化を調べた

人の命に関わる案件 公共施設の点検を怠り
命を奪うと

→公務員は業務上過失致死に問われる

(判例:ふじみ野市 H18 プール給水口引き込まれ事故死 担当者 2 人禁固刑
市長ではなく課長に刑罰 「開設しない判断必要」)

安全性の視点 40 年前に宮城県で 18 人犠牲に
2011 年 東日本大震災では犠牲者なし
高槻市で死亡事案

学校施設をどう使うか 検討 2 年

○ 係者や地域と 2 年

基本設計、実施設計 2 年… 間に合わない

100%稼働を目指す複合施設を、10 年後に向け今から動きはじめなければいけない

公共施設マネジメントの方程式

財源確保 = 総面積の統廃合 (面積圧縮率) + 民営化 (経費圧縮率) + 受益者負担 (受益偏在改善率) + 遊休資産活用 (売却・貸付率)

→単純な面積圧縮ではない 縮充で

・公共施設の包括保守点検委託が第一歩に

ex まんのう町

数百本の無責任「契約」コストは数千万に

庁内の合意形成のみで実施可能

行政改革にも波及効果あり

→原資はそれぞれの契約にかかる人件費
担当課、会計課、契約課などなど決済をもらう作業他に費やす人件費

ビルメンテ会社に包括委託

ex 明石市 成功例

修繕も一括受注 営繕部門を統合し人員削減

・部局間にまたがる施設管理から行政改革へ

★トータル的な公共施設マネジメントの推進

包括管理委託は安全性の管理が目的であるが、副産物として縦割り発想のない専門家の視点が入る

→市役所全体のマネジメントに

全国で先進 20 自治体を実施

幹部が反対する事例多数。合意形成には時間がかかる。

成功事例には「協力を推進した職員」が必ずいる

まんのう町、流山市、明石市、高砂市、東村山市など

プラスアルファの提案も引き出した

★縦割りを超え合理的な判断で業者選定

明石市では人員削減まで

高砂市では「10年後は今日から」

1年かかり数億の削減

入札は形骸化

随意契約は

仕様書が書ける職員は少数

使用発注ではなく性能発注

○かし設計仕様書を元に業者が決められる

第4講座

指定管理者制度を「削減」から「収益」に変える

業務委託と指定管理者制度は別物

業務委託…積算による仕様書に書かれた業務を委託する 単年度契約

指定管理者制度…自治法 244 条 2

4 項 指定管理者が行う管理の基準、業務の範囲を条例で定める

→条例では全てではなく「業務の範囲」のみ定め、あとは別表や協定書で定める

建物の電気系統など主要設備やメンテは所有者である役所

5 項 期間を決めて行う

→期間の定めはない 大阪城 20 年

横浜市民病院 30年

単年度ではない（債務負担や繰越明許なしで）安定的な運営が出来るように

6項 議会の議決がいる

8項 料金を指定管理者の収入として収受させることができる

→公共性を担保させながら自主事業における収益性を上げる

9項 利用料金は指定管理者が定める 予め承認を受ける

「処分行為」仕様書や契約によらない行政側の一方的な行政処分

コスト削減を目的にするのは間違い

曖昧な規定により民間の知恵を活かせる

「直営 vs 民間」の不毛な対立

駐車違反の取り締まりを民間委託

駐車違反の状況を示して出頭を促すのみ

事実確認 証拠集めのみ

陸運局と連携

車検の時にストップが掛かり通らない

業務分析により「公務員がすべき仕事かどうか」判断する

→公務員が施設保守点検をする必要はない

業務分析で公民最適な組み合わせを検討する

施設の管理は包括で専門事業者に

・日本は成長型から成熟（衰退）型へ 変化を直視する

1.人口増加から減少

合計特殊出生率・2.13（1970年）から1.44（2017年）

2.経済成長の鈍化

経済成長率:10.7%（1970年）1.2%（2017年）今年1%を割るかも？

3.サービス化する〔格差社会〕産業構造

サービス産業化で国際化と格差拡大が進む

移民は仕事があるから来る

住居ほか生活に消費活動が生まれ、投資が投資を生む

「拡充」から「縮充」

規模より質

縦割りから複合（多様な市民要望に対応）

公務員は全体を見て専門的な能力を磨く役

民間資金・ノウハウの活用（プロジェクトファイナンス）

「所有」より「利用」

・NPM

ニューパブリックマネジメント 1980年代

経済分析 →化石燃料の使用による

いずれ枯渇し成長はストップする

成長の限界 レポートとオイルショック

公民連携 PPP PFI 規制緩和

「行政改革」の本丸、制度改革

1.構造改革により介護保険制度は長生き

○指定管理者制度

行政サービスから公民連携へ

指定管理者制度は自治体の枠を超えて専門家集団となる可能性がある

「役所流」評価のための評価

再公募 加点で競う

ex.川崎市体育館

評価委員会で市の評価を評価の曖昧さ

施設の利用促進項目で、

全員5点満点

理由:対前年度比1割増だから

○「前年度比」で良いか

施設の目標 最終目標設定は何かを考えるべき

収支実績の項目で、

差額は返すか指定管理者の利益とするのか

利益処分はどうするのか

リスク分担表の曖昧さ

100万円未満の小規模なものは指定管理者負担→ドアノブなどまとめると100万以上の場合はどちらが負担？

税法上「60万以上は投資として繰延べできる」以内は繰延べ出来ない

稼げる施設への転換を

民間は固定資産税もなく使える

公共施設マネジメントと 公会計改革

in博多

1/14_火 2/5_水

in京都

10:00~12:30

成功する公共施設マネジメント

- ・公共施設は資産ではなく負債だった
- ・公共施設と「公の施設」は同じ?違う?
 - ・実は、使われていない公共施設
- ・施設の稼働率を高めることが重要
- ・学校施設はもっと活用ができる
- ・民間による公共施設の可能性

14:00~16:30

公会計改革と公共施設との緊密な関係

- ・ライフサイクルコストとプロジェクトファイナンス
 - ・これまでは、フルコストが把握できなかった
 - ・なぜ、減価償却の考え方がなかったのか
- ・管理会計によるコスト分析公共施設の必要性
- ・注目される資産の有効活用(オパール紫波と大阪城公園)

in博多

1/15_水 2/6_木

in京都

10:00~12:30

財政危機に直面する公共施設

- ・公共施設問題での面積縮減というミスリード
- ・公共施設等総合管理計画は、「計画」ではなかった
 - ・「計画」だけでなく、「実践」をすすめる
 - ・時限爆弾としての公共施設・インフラ
- ・包括施設管理委託から行政改革への流れ

14:00~16:30

公共施設活用で、稼ぐ施設を創り出す

- ・公民連携(PPP)こそ時代の潮流
- ・指定管理者制度による「稼ぐ施設」
- ・直営と民間の不毛な対立をこえる連携のあり方
 - ・「役所流」評価では、改善・改革はできない
- ・公共施設老朽化に伴う事故を防ぐための議会がやるべき役割



講師ご紹介 **みなみ まなぶ**
南学

東洋大学経済学研究科公民連携専攻客員教授。三重県政策アドバイザー(行財政改革専門委員会委員)、さいたま市公共施設再配置検討委員会委員、鎌倉市公共施設再編計画策定委員会委員、習志野市新庁舎建設基本構想策定市民委員会委員長、高浜市公共施設マネジメント委員会委員長、横須賀市公共施設再配置検討委員会委員長、所沢市総合計画審議会会長、八千代市公共施設検討委員会委員、ふじみ野市行政改革推進委員会委員長

東洋大学卒業後、横浜市役所に入職。環境事業部、経済局、総務局、市立大学事務局、市長室、企画局を歴任。2000年から静岡文化芸術大学助教授、2002年から横浜市参与、2004年から神田外語大学教授。2005年から横浜市立大学理事兼務、2011年から神奈川大学人間科学部特任教授を経て、現職。自治体行政サービスのABC分析で先駆的な研究を公表。著書に『自治体アウトソーシングの事業者評価』『行政経営革命「自治体ABC」によるコスト把握』等。論文・報告書に『公共施設マネジメント』『地方財務』連載中)等。

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは FAX または メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in 博多	
1月14日 (火曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 成功する公共施設マネジメント
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公会計改革と公共施設との緊密な関係
1月15日 (水曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 財政危機に直面する公共施設
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公共施設活用で、稼ぐ施設を創り出す

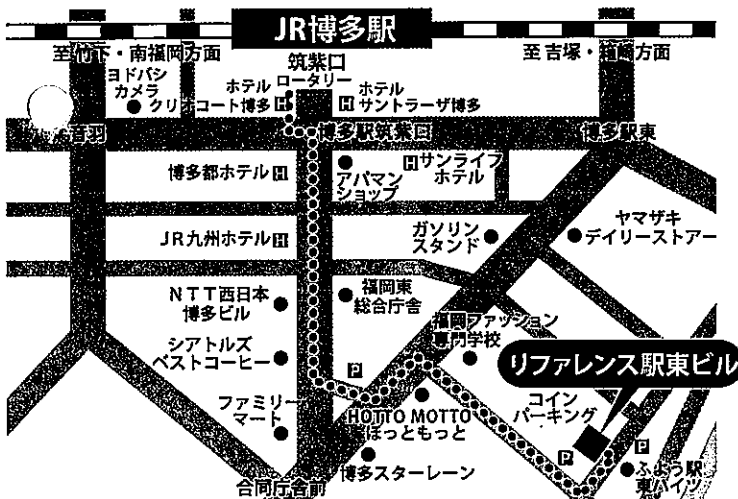
in 京都	
2月5日 (水曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 成功する公共施設マネジメント
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公会計改革と公共施設との緊密な関係
2月6日 (木曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 財政危機に直面する公共施設
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公共施設活用で、稼ぐ施設を創り出す

お名前	(フリガナ)	貴議会名	<input type="checkbox"/>
電話番号	() - ()	FAX番号	() - ()
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます	

開催場所
in 博多

リファレンス 駅東ビル

4講座 | 〒812-0013 福岡市
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14

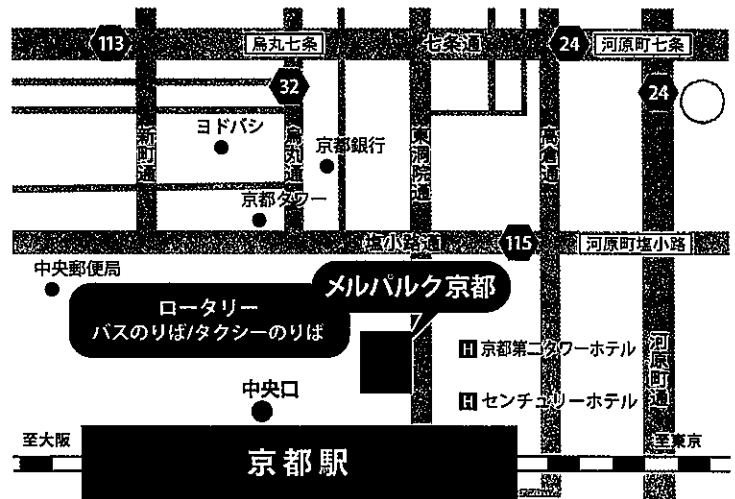


JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折、左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

開催場所
in 京都

メルパルク京都

4講座 | 〒600-8216 京都市下京区
同場所 | 東洞院通七条下ル東塩小路町676番13



JR京都駅 烏丸中央口より 徒歩約1分

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297
FAX 06-7878-6308
メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようくれぐれもご注意ください。

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	旅費	支出番号	30
支 出 日	令和2年1月13日		支出金額	27,920 円	
支 出 先	JR				
支出内容	1/14、15 新大阪⇄博多@13,960×2 出張調査報告書は支出書No29に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

お客様控	クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP	R100 有XX-XX (JR西日本)
会社名・会員番号	VISA-XXXXXXXXXXXX	MS
取引内容:お買上	支払区分: - 括	¥27,920
商品名: (一括発券)乗車券類 4枚(冊) 1月14日 新大阪→博多 他 乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。 払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。		
2020-1-13	60041-06	この控は大切に保存してください。 宝塚駅F1発行

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	出席者負担金・会費	支出番号	31
支 出 日	令和2年2月10日		支出金額	27,720 円	
支 出 先	社会保障フォーラム				
支出内容	2/12, 13 「社会保障フォーラム」セミナー参加料 振込手数料¥220を含む				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。



SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥27,500
振込手数料 ¥220


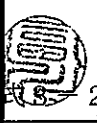





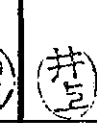
お受取人は
三菱UFJ銀行
神保町支店
普通 #506395
ツヤカイホウヨウフォーラム サトウ サトコ 様

お振込人は
アサヒ アキ 様

お取扱日 2. 2. 10 電信振込

取扱店	機番	年 月 日	時刻	印紙税申告納 付につき趣町 税務署承認済
76724		2. 2. 10	16:08	
銀行番号	店番号	口座番号等		
00090378		****		

三井住友銀行

供	議 長	副議長	局 長	次 長	課 長	副課長	係 長	係	合
覽									議

出張調査（研究・研修会参加）報告書

宝塚市議会議長 様

議員名 浅谷 亜紀



出張調査（研究・研修会参加）の結果について、次のとおり報告します。

- 1 調査先（研究・研修会会場） 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局
ビジョンセンター東京有楽町 3階
- 2 期 間 令和 2年 2月 12-13日
- 3 出張者氏名（議員名） 浅谷 亜紀
- 4 調査項目、テーマ ※調査結果の概要、所見等については別紙を添付
・社会保障改革の展望 2040年を見据えて、子どもをめぐる諸問題ほか

5 旅費

①鉄道賃等

月 日	交通機関	経 路	金額	領収書の有無※	備 考
2, 12	JR	宝塚～東京	14, 420円	有・無	
2, 13	JR	東京～宝塚	14, 420円	有・無	
				有・無	
				有・無	
		～		有・無	
		～		有・無	
		～		有・無	
合 計			28, 840円		

※原則として領収書の添付が必要だが、券売機での切符購入等で領収書が徴しがたい場合は、2,000円以内の支出に限り、本報告書への記入をもって領収書の添付に代えるものとする。

②宿泊料

人	泊	金額	計	円	*請求しません
6	交通費	ガソリン代		円	
		高速代		円	
		駐車場代		円	
		自動車借上料		円	
		計		円	
7	出席者負担金・会費	@	27,500 × 1 人 =	27,500 円	

【記入要領】

- ア 出張調査（市内を除く）、研究・研修会参加（市外、市内とも）の場合、この報告書を作成すること。
- イ 調査（研究・研修）結果の概要、所見等については別紙を添付すること（書式は任意）。
- ウ 鉄道賃等は、現に要した実費を記入すること（領収書を別紙に添付する）。ただし、行程等については経済的かつ合理的な経路及び方法によるものとする。
- エ 通常の経路以外の経路を用いた場合は、その合理的な理由を備考欄に記入すること。
- オ 宿泊料は、上限額（13,000円）以内で現に要した実費を記入すること（領収書を別紙に添付する）。
- カ 鉄道賃等と宿泊料がセットになっている場合は、鉄道賃等の項に合計金額を記入し、その旨を備考欄に付記すること。
- キ 交通費は、自家用車（バイクを含む）等を利用した場合に記入すること（領収書を別紙に添付する）。
- ク 出席者負担金・会費は、支出があった場合に記入すること（領収書を別紙に添付する）。



◇社会保障改革の課題と展望 ~2040 年を見据えて~

厚生労働省事務次官 鈴木俊彦氏

○2040 年を展望した社会保障のビジョンづくり

人口急減時代 長期的に、日本の大きな課題である。

高齢化率 4 割に向かい大きな課題であるが

注目すべきは、生産年齢人口が激減すること。

合計特殊出生率をどう上げるか？

高齢化の速度は地域ごとに違い、人口問題はミクロで考える必要がある。

ex 人口は減るが世帯数はそれほど減らない

○ 単身世帯高齢者、単身世帯が増える

2040 年を見据えた社会保障制度改革

2 年前、消費税が 10%となり一体改革は終わった後の日本の姿を検討し始める

2025 年までと 2040 年までの課題は違ってくる。

2040 年に高齢者の絶対数はピークを迎え減少に転ずる

しかし、生産年齢人口が更に減少し、楽にはならず。

2025 から 2040 に向け社会保障給付費が 140 兆から 190 兆になるのは大変だが、

その GDP 比を捉えるとフランス等よりかなり低い。

就業者数は 6580 万人から 6350 万人、2040 年には 5650 万人に激減する。

その 2 割は、医療福祉に従事しなければならなくなる。

○ 生産性の向上を図らねばならない。

重要なのは「働き方改革」

1. 多様な就労・社会参加
2. 健康寿命の延伸
3. 医療・福祉サービス改革

→ヒトの問題は解決できるだろう

これらの対策を進めていけば、2040 年に人手不足による社会保障給付が滞る状況は避けられる

しかし、これは GDP の推移が予測通りであれば・・・の話

人口問題は大変大きい

○全世代型社会保障の読み解き方

年金と労働

厚生年金の適用範囲を 50 人を超える企業の規模まで拡大する

受給開始時期の選択肢を75歳まで引き上げる

70歳までの就業機会確保を事業者に努力を求める

・年金制度 日本はマクロ経済スライドを入れた 世界的に大きなこと

将来の年金額を落とさない

検証では、前回より改善している

・医療

高齢者窓口負担 現在は1割と3割

そのあいだの2割の層を作ってはどうかという議論。

→6月ごろに結論が出るだろう

国民皆保険 スペックに合わせた受診を

医療の無駄使いは医師の激務に繋がっている。

高齢者に資源配布が偏っている？

国際的に考えると、日本は高齢者にかけているお金はそう大きくない。

社会保障費の日本の国民負担率は、世界の中では低い

高い国：フランス、フィンランド、スウェーデン、ドイツ

アメリカは少ない？→社会保障給付に対する企業の負担（法定外）が大きい

アメリカは公的ではなく私的な企業による厚みの差が大きいということ。

日本の保障を裏付ける負担は？

消費税だけではないが税をあげるか、給付を切るかを国民と議論する必要がある

○当面の課題

全世代型社会保障会議の最終報告に向け

改革案 診療報酬、窓口負担

医療・介護の将来像

○22年度予算

骨太方針

財源のあり方

少子化対策の充実

○次の一手は「地域共生社会」

1. 総合的取り組み

格差・貧困 子どもと高齢者

低所得者支援強化

住まいも含め、生活保障

2. 地域共生社会の構築

各制度の縦割りを超えたシステム構築

地域の課題解決から全国制度に分化した

が、地域の下支え能力の低下が著しい

断らない相談→法改正

3. 国民が共有できる理念

外国人など違いを持つ人とともに

～質疑応答～

問 地域で、責任ある人を置く必要があるのでは 高齢者にケアマネなど

答 現場で他職種をまとめるコーディネーターなど必要かと

問 地域づくりが破綻している

答 名張市など コミュニティ政策が機能
手助けを行政が促進し、地域が活動する形
町内会を廃止し、新たな繋がりを作った
新しい議論を始めてみては

◎ 国が全国を見る時代ではなく、地域から発信しそれを国が支援する

問 訪問介護 現在2人以上だが、1人ではどうか

答 事業所として成り立たないといけない

フリーランスを束ねる仕組み

責任ある形で継続できるもの

問 介護人材不足確保策 平均給与が問題では？

質の問題 資格など厳しく研修費用が多額との話もあるが

答 資格がない人でも介護に関われる

「チーム介護」

数 資格がなくても幅広い人に参画してもらえる

各自治体で足りない数を出す 改定期に

◎ どうするか 給与は処遇改善を相当やった。

医師は診療報酬であげる

介護報酬をどうあげる？ 国民の負担としてサービス料が上がることに

◆子ども家庭行政をめぐる最近の動向と今後の展望について

厚労省子ども家庭局長 渡辺由美子氏

待機児童と児童虐待対策

福祉と働き方改革、子ども子育て

子育て安心プラン

待機児童ゼロ 2013～2017の5年で50万人分、2020まで3年で32万人の手配

女性就業率は上昇し、80%に対応

保育士の処遇改善

消費税やその他の財源を使い~~ぬ~~マクロで改善

全産業との賃金格差が4万円あり、改善により2万円まで縮まった

保育現場の公定価格の見直し

チーム保育推進加算

○放課後児童クラブ 整備計画

対象が低学年だけだったものを高学年まで拡充

受け皿を2018年から2021までに25万人増

○児童虐待防止推進

29年度 65人うち心中13人

残りの2割は生まれてすぐその日など

○見相 児童福祉司増

児童心理士増 保健師増

警察との連携

児童福祉司の処遇改善

里親対策

市町村での対策

転居時など

母子保健法の一部を改正する法律

産後ケア 1年以内のサポート

デイサービス、ショートステイ

整備費含めて国が支援

○ピアサポート、ネウボラ 20年度末までに全国展開

～質疑応答～

問 「子育て世代包括支援センター」必要では

答 ネウボラ 母子手帳の電子化など

規制緩和 高齢者と共用で使える

見

自相へ児童虐待相談の半分は警察からきている

次いで近隣、家族、学校

○地域共生と就職氷河期世代支援

厚労省政策統括官 伊原和人氏

・2040年人口動態

平成30年間で高齢者は28%に 2000万人増え3600万人になった

今後 2040 年までには 250 万人増えるだけで増えるスピードは減速する

しかし、若者が減るスピードは大きく加速

平成 30 年で 1072 万人減

2040 までの 20 年で 1600 万人減←大きな課題

外来患者

2020 770 万人/日 (774 万人 1989)

2040 753 万人/日

今後、患者は増えない

しかし、介護利用者は増える

一番多い死亡年齢 女性 93 歳 男性 88 歳

85 歳以上の半分は認知症に

2040 年は介護サービスのピークになる

人口は減っても世帯数は増えている

単身世帯 大きく増加

三世代同居 激減

◆2020 年度診療報酬改定とこれからの医療

八神敦雄氏

伸び率が落ち着く高齢者と、大きく減少する現役世代。

元気な高齢者、女性にどんどん活躍して貰い、健康寿命を伸ばす。

ICT 活用などマンパワーを拡大する。

診療報酬改定は 2 年に 1 度

人手が足りない現場で、どのようにサービスを展開していくか。

今回の社会保障審議会の基本方針 4 つ

1. 医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進 ← 重点項目
2. 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現
3. 医療機能の文化、連携の地域包括ケアシステムの推進
4. 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上

改定率 0.55%

うち、勤務医の働き方改革に 0.08%

勤務医への働き方改革への対応として、診療報酬として 126 億円

地域医療介護総合確保基金 143 億円積み増し

診療報酬を上げる→患者の負担に
問題提起:良い改定とは?

2年に一度

1. 大きな方向性に沿ってブレないこと
急性期、在宅などそれぞれの役割を
2. 手直しに手直しを重ねる
データ、エビデンスに基づく修正
3. 納得感
医師側、患者側、みんなで納得できる

・働き方改革

地域医療の確保 救急医療体制の評価

2000件以上の救急搬送の医療機関

○→5200円の上乗せ加算

超過勤務が多いため

2024年 労働 超過勤務 960時間までになる

2035年までは暫定的に 1860時間超過勤務を設定

新) 地域医療体制確保加算 520点→5200円

・タスクシェアリング 2008年スタート

看護補助者の配置に係る評価

麻酔管理料 看護師も実施できるよう

薬剤師 任せる範囲を拡大 常勤要件緩和

非常勤も常勤換算できる部分を増やす

ICTカンファレンス など

○
○これからの医療

「多彩な人材を生かす」

前回、医療と介護の連携が主

今回、多彩な人材 他職種で

高齢者には介護職、看護職、食など生活の質を上げる

集中治療室 48時間 栄養管理大切 加算

・ICTを使いこなす

働き方を変える

スマホ導入し活用 医療の質の確保 音声入力はかなり正確

・データを使って

レセプトデータ 10年分 介護と繋ぎ合わせ

多くを分析し、医療と介護の関係性を解読

Ex. 高松市 3.5年分データを病院で共有し分析

・マイナンバーカード・ナンバーポータル

健康情報

2021年3月から保険証として利用できるように

薬剤情報は10月から

・利用者 患者側が望むこと

子育て中の女性が直面している課題

30代女性 共働き 4歳1歳の子の例

母子手帳ケースには、

母子手帳、予防接種冊子、保険証、医療証、診察券複数枚など多数

→将来はマイナンバー1枚で対応できるように

○ ☆厚労省の女性職員さんより

「当事者の意見が伝わっていない」

当事者の視点で手続き簡素化を ←問題提起

発行元が国、地方、医療機関などバラバラで垣根あり改善がむづかしい

利便性向上に向け 基礎自治体から発信してほしい

→意思決定の場に女性を

(いがみはるな室長補佐)

ICT

介護者側と介護を受ける側

どちらも役に立つ ICT を

○ 学校との連絡 情報提供など

◆国民健康保険の都道府県単位化—保険料の平準化は進むか

社会保険研究所 谷野浩太郎氏

3400億円の財政支援で改革を進める

都道府県単位化され

市町村:納付金を県に納める 付加徴収

県:給付に必要な費用を県に納付

運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進

財政安定化を図る

市町村ごとの標準保険料率を提示し、困難だった市町村間の違いの比較ができるようになった。

→同じ世帯構成であれば、料率を同じにしていく

2020年度予算

財政調整機能の強化 800 億円

保険者努力支援制度に 1410 億円

財政リスクへの分散・軽減方策 60 億円

「保険者努力支援制度」

生活習慣病の重点化予防、個人インセンティブ付与、
歯科検診やがん検診の受診率向上の配点割合を高める
アウトカム指標加点、マイナス点の設定
法定外繰入の解消など

高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施

国保、介護、後期高齢の3つを一体的に
保険事業のパワーアップ

◆「社会保障再考～地域で支える」

早稲田大学法学学術院副学術院長

菊池馨実氏

・社会保障制度の改革動向

社会保障制度改革国民会議報告書

2013. 8. 6

少子化対策、医療・介護、年金、
高齢者中心型から全世代型へ

○ 年齢別負担から負担能力別負担へ

全世代型社会保障検討会議中間報告

2019. 12. 19

年金、労働、医療、予防・介護

ヒトが足りなくなる → 働き方 「労働」改革

持続可能な○○

財政的だけでなく人口的にも持続可能に

家族、地域が脆弱に

社会保障は支え合い

社会保障の変容

社会保障は、

- 1 困窮の原因となるべき一定の社会的事故ないし要保障事由の発生の際、
- 2 所得保障ないし経済保証を中心に

社会的孤立、排除

支える必要があれば、それを含めた社会保障

給付支援から望まれる「寄り添い型、伴奏型」支援

相談支援 個別に

「生活困窮者自立支援法」2013年

自立支援 自律

・社会保障の目的は所得の再分配

地域の支え合いで解決出来る部分がある

公費の削減ではない

地域の繋がりはとても重要

等4の「縁」として

昔のように？しがらみ？

面倒な縁ではなく

地域共生社会 社会福祉法改正

「我がこと丸ごと」2013年生活困窮者自立支援法 2018改正

・重層的支援体制整備事業の実施

1. 相談支援

縦割り 横串を刺すと会計検査院に指摘される

→分野ごとではなく自治体が一括してできるように

2. 参加支援 社会とのつながりや参加支援

地域づくりやコミュニティ再生にかかわる支援

高齢化、なり手不足 地域に根差した新しいネットワークが必要では
実際、機能し始めている自治体を応援 ★

新しい相談支援として

手あげ方式 ★やる気のある自治体のみ

地域差が生まれる懸念あり

憲法 25 条 国が義務を負う 地域まで国が義務を負うか？

住民自治、地域自治 自治は行政によってのみ行われるものではない

新しい時代 自治体はどう対応していくか

福祉分野での地域づくり

産業教育など他の分野の地域づくりとともに

世界の中の日本、そして福祉現場の現状を数値で示してもらい、その課題に向かって国の方向性を講義していただくことで、地方の自治体としてどう動くかを考えるきっかけがもらえました。

新年度、そして将来に向けての課題に和葉子の現状を照らし合わせ、考えたいところ。
わか市

第

21回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新政策動向をつかむ

セミナー開催のご案内

平成の時代が幕を閉じて、令和の時代が始まりました。
 令和の時代の社会保障はどうあるべきなのでしょう。
 人生100年時代の到来を見据えながら、全世代を支えていくための、
 医療、介護、福祉、年金などの、社会保障全般に渡る持続可能な制度の
 構築について、一緒に考えてみませんか。
 皆様のご参加を心からお待ちしております。

講演予定講師・テーマ

鈴木 俊彦氏 厚生労働事務次官
 「社会保障改革の展望 ～2040年を見据えて～」

渡辺 由美子氏 厚生労働省子ども家庭局長
 「子どもを巡る諸問題（児童虐待、子どもの貧困、犯罪被害、
 見守り、子ども食堂等）」

伊原 和人氏 厚生労働省政策統括官
 「地域共生と就職氷河期世代への支援」

菊池 馨実氏 早稲田大学法学学術院副学術院長
 法学研究科長 教授/博士(法学)
 「社会保障再考—〈地域〉で支える」

※第20回 地方から考える「社会保障フォーラム」
セミナーの様子

日時

2020年2月12日(水)、13日(木)

参加費

2月5日(水)までは27,500円(消費税込み)をお振込みください。

会場

(貸会議室)ヒシオンセンター 東京有楽町 〒104-0061 東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階

定員

100名

定員になり次第
締切

<主催>

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 見谷ビル3F 社保研ティラーレ内
TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

<協力>

(株)社会保険研究所 / 年友企画(株) / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック

PROGRAM 第21回 地方から考える「社会保障フォーラム」

2/12 (水) 1日目

- 12:00~ 受付開始
- 12:30~ 開講の挨拶、オリエンテーション
- 12:45~13:45 **講義1**「社会保障改革の展望 ~2040年を見据えて~」
鈴木 俊彦氏 厚生労働事務次官
- 13:45~14:15 討議(30分間)
- 14:15~14:25 休憩(10分間)
- 14:25~15:25 **講義2**「子どもを巡る諸問題(児童虐待、子どもの貧困、犯罪被害、見守り、子ども食堂等)」
渡辺 由美子氏 厚生労働省子ども家庭局長
- 15:25~15:55 討議(30分間)
- 15:55~16:05 休憩(10分間)
- 16:05~17:05 **講義3**「地域共生と就職氷河期世代への支援」
伊原 和人氏 厚生労働省政策統括官
- 17:05~17:35 討議(30分間)
- 17:35~ 情報交換会 ※講師のご参加者はオリエンテーションにて告知します。
- 18:30 終了

2/13 (木) 2日目

- 9:30~ 受付開始
- 10:00~11:00 **講義1**「地域における医療と介護の連携」(仮)
厚生労働省ご担当者調整中(決まり次第、<http://tirare.jp/>に掲載いたします)
- 11:00~11:30 討議(30分間)
- 11:30~12:30 昼休み(60分間)
※12:20~12:30 **ランチブレイクセミナー**(株)社会保険出版社 間宮 将人氏「地方自治体における地域包括ケアシステムの取組例」
- 12:30~12:50 **聴いてトクする 社会保障**「国民健康保険の都道府県単位化 — 保険料の平準化は進むか」
(株)社会保険研究所 谷野 浩太郎氏
- 12:50~13:00 休憩(10分間)
- 13:00~14:00 **講義2**「社会保障再考 — 〈地域〉で支える」
菊池 馨実氏 早稲田大学法学学術院副学術院長 法学研究科長 教授/博士(法学)
- 14:00~14:30 討議(30分間)
- 14:30~ 終了の挨拶 次回開催のお知らせ
- 14:35 終了

※講師・テーマは予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。※昼食は各自でお取りください。

第20回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子



サンデー毎日好評連載中!

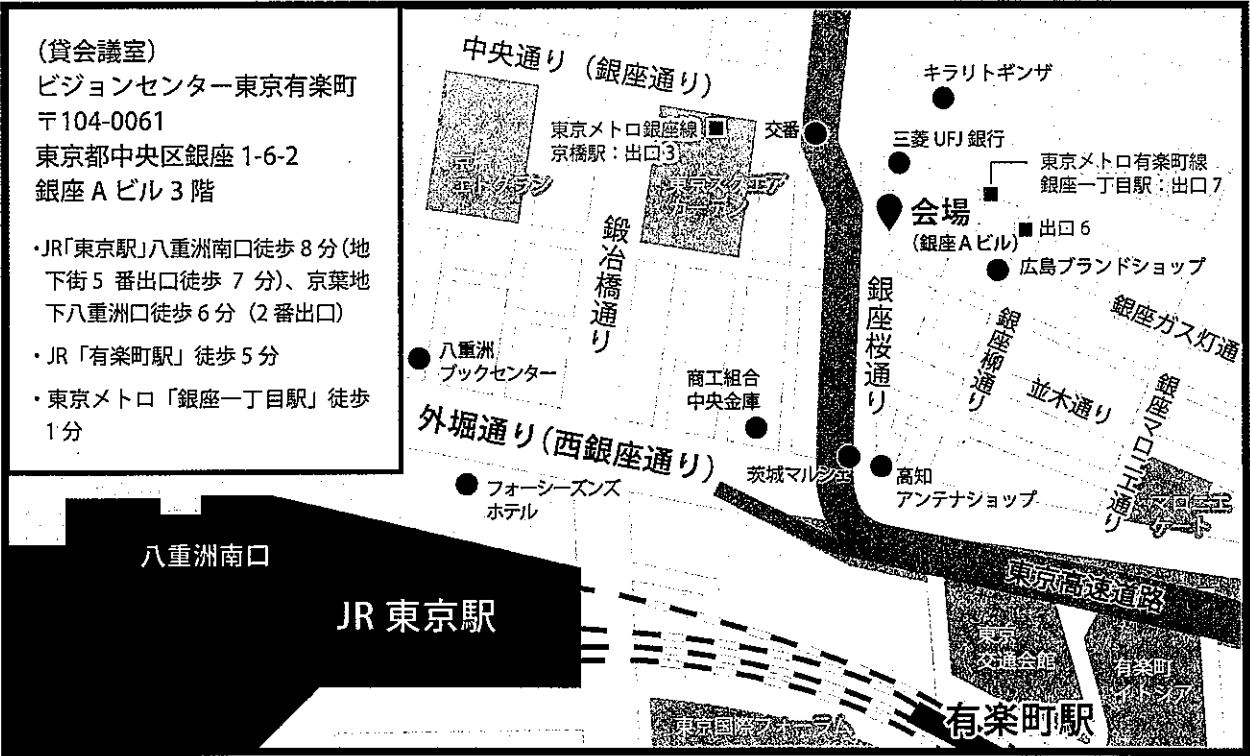
プロがこっそり教える 読んでトクする社会保障

毎週火曜日発売

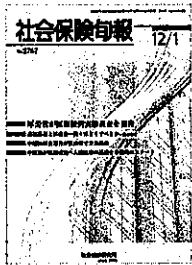
週刊誌としては日本で最も古い歴史を持つ『サンデー毎日』に、社会保障に関する最新情報を読者にお届けすべく、私共のフォーラムの運営に協力していただいている専門家が交代で執筆しています(2018.10.28号から)。地方議員の皆様も地域から全国に発信しませんか?

執筆のお問い合わせは事務局までお願いいたします。

会場案内図



後援



社会保険旬報 — 医療に関わる全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は(株)社会保険研究所までご連絡ください。
TEL: 03-3252-7901(代)

Web版
無料会員募集中です!

Web 医療と介護
<https://info.shaho.co.jp/iryou/>

SINCE 1973
年金時代
<https://info.shaho.co.jp/nenkin/>

第21回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加申込書

お名前	ふりがな	所属学会
ご住所	〒□□□-□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 ▶ FAX **03-3527-1028** または
Email **tirare@abelia.ocn.ne.jp** でお申し込みください。

- お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合はFAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

【振込先】三菱UFJ銀行 神保町支店
【口座番号】(普) 0506395

お問い合わせ先 ▶ TEL **03-3253-0570** ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	研究・研修会費	内 訳	旅費	支出番号	32
支 出 日	令和2年2月12日		支出金額	28,840 円	
支 出 先	JR				
支出内容	宝塚⇄東京（乗車券）@9,460×2 新大阪⇄東京（新幹線料）@4,960×2 出張調査報告書は支出書No31に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 書 浅谷 亜紀様

Receipt
 領収年月日 2020.-2.12
 金額 ￥28,840 (消費税等込み)
 [クレジット扱い]

購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (10246 4枚)
 西日本旅客鉄道株式会社
 宝塚駅
 宝塚駅F1発行 20247-01

印紙税申告納
 付につき大淀
 税務署承認済

宝塚→東京 2020年02月12日11:30到着

08:01発→11:23着 3時間22分(乗車3時間2分)



乗換: 2回

581.9km

IC優先: 14,420円 (乗車券9,460円 特別料金4,960円)

08:01	宝塚	
5駅	J R丹波路快速・大阪行 2・3番線発→8番線着	9,460円
08:29着 08:32発	大阪	乗車位置: 前/中/後[7両]
	J R京都線・高槻行 7番線発→6番線着	
08:36着 08:53発	新大阪	
5駅	J R新幹線のぞみ116号・東京行 25番線発→16番線着	自由席: 4,960円
11:23	東京	

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	33
支 出 日	令和2年3月12日		支出金額	152 円	
支 出 先	宝塚市				
支 出 内 容	1 月分複写機使用料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 (公)

0007409-001 240100 議会総務課

歳 入	平成31年度	01	一般会計
納入者 0000215199 665-0847 宝塚市すみれが丘3丁目5番1-509号 浅谷 亜紀 様			
22 諸収入	05 雑入		
04 雑入	02 雑入		
09 複写機使用料			
金 額		金 152 円	
摘 要 1 月分複写機使用料			
納期限 年 月 日			
金融機関領収済印			

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	34
支 出 日	令和2年3月12日		支出金額	4 円	
支 出 先	宝塚市				
支出内容	2月分複写機使用料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 | 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 (公)

0007419-001 240100 議会総務課

歳 入	平成31年度	01	一般会計
納入者 0000215199 665-0847 宝塚市すみれが丘3丁目5番1-509号 浅谷 亜紀 様			
22 諸収入	05 雑入		
04 雑入	02 雑入		
09 複写機使用料			
金 額		金 4 円	
摘 要 2月分複写機使用料			
納期限 年 月 日			
金融機関領収済印			

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	文房具代	支出番号	35
支 出 日	令和2年3月31日		支出金額	3,630 円	
支 出 先	エディオン宝塚店				
支 出 内 容	USBメモリ パソコン用マウス				
＜領収書等添付欄＞ 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

EDION

エディオン

領収書兼お買上明細

エディオンの安心リフォームは
多くのお客様に選ばれています。
太陽光発電・オール電化も
エディオンにおまかせください！
パソコンキャンペーン開催中！！

発行日 2020年03月31日(火) 11:17
店：10426 宝塚店

電話 0797-84-6801

担当者：宮馬 陸子

No. 10426-011-145195

POS：011

取引種別：持帰

パソコン関連

I・Oデータ

U3-STD32GR/P

4957180138374

1

¥1,780

パソコンサプライ品

IBUFFALO

BSMRB050BK

4950190365433

1

¥1,850

合計金額

¥3,630

(10%対象

¥3,630)

(10%対象消費税

¥330)

現金領収額

¥3,630

お預り

¥5,030

お釣り

¥1,400

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	文房具代	支出番号	36
支 出 日	令和2年3月31日		支出金額	250 円	
支 出 先	エディオン宝塚店				
支出内容	マウス用電池				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

EDION
エディオン

領収書兼お買上明細

エディオンの安心リフォームは
多くのお客様に選ばれています。
太陽光発電・オール電化も
エディオンにおまかせください！
パソコンキャンペーン開催中！！

発行日 2020年03月31日(火) 11:17

店：10426 宝塚店

電話 0797-84-6801

担当者：宮馬 綾子

No. 10426-011-145203

POS：011

取引種別：持帰

電池

三 菱

LR6EM/4S

4902901777028

1

¥250

合計金額

¥250

(10%対象)

¥250

(10%対象消費税)

¥22

現金領収額

¥250

お預り

¥300

お釣り

¥50

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	文房具代	支出番号	37
支 出 日	令和2年1月9日		支出金額	746 円	
支 出 先	ロイヤルホームセンター				
支出内容	長形3号封筒代				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

ロイヤル
ホームセンター



宝塚店 ☎ 0797-76-5530

返品交換をご希望のお客様は
お買上げ日より2週間以内に
商品とレシートをご持参のうえ
総合サービスデスクまで。
返品受付時間 9時～21時

領 収 証

浅谷 亜紀 様

¥746-

(消費税等 67円を含みます)
発行日: 2020/01/09

担当者 徳永 (沙)

0003-7600-9794
ロイヤルホームセンター株式会社
〒550-0011
大阪市西区阿波座1-5-16
大和ビル5階
宝塚店
0797-76-5530
印刷面を内側に折り保管願います
[*]印は軽減税率(8%)対象商品です



* 令頁以又言正日月糸田 *
2020年01月09日(木)13:54 ｼﾞ*0003

賣No00401917徳永 (沙)
007132 長3ハーフクリーム1.0
3.5㍓ ¥679
小計 ¥679
(外10%ﾀｲﾁヨウ ¥679)
外10% ¥67
(税合計 ¥67)
合計 ¥746
お預り ¥1,050
お釣り ¥304
(消費税等 ¥67)
お買上点数 1点
ｼﾞ-ﾄNo9794 店No00061

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	38
支 出 日	令和2年4月6日		支出金額	82 円	
支 出 先	宝塚市				
支 出 内 容	3月分複写機使用料				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 | 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 (公)

0008134-001 240100 議会総務課

歳 入	平成31年度	01	一般会計
納入者 0000215199 665-0847 宝塚市すみれが丘3丁目5番1-509号 浅谷 亜紀 様			
22 諸収入	05 雑入		
04 雑入	02 雑入		
09 複写機使用料			
金 額			金 8 2 円
摘 要 3月分複写機使用料			
納期限 年 月 日			
金融機関領収済印			

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	39
支 出 日	令和1年5月31日		支出金額	810 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支出内容	5月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No6に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和元年 5 月 31 日


★ ¥810

但 5月分手当として
上記正に領収いたしました



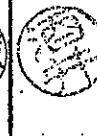


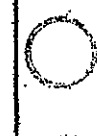

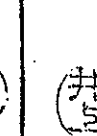
〒 [REDACTED]
住所 [REDACTED]
氏名 [REDACTED]

令和元年5月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	水	:	:		0		
2	木	:	:		0		
3	金	:	:		0		
4	土	:	:		0		
5	日	:	:		0		
6	月	:	:		0		
7	火	:	:		0		
8	水	:	:		0		
9	木	:	:		0		
10	金	:	:		0		
11	土	:	:		0		
12	日	:	:		0		
13	月	:	:		0		
14	火	:	:		0		
15	水	:	:		0		
16	木	:	:		0		
17	金	:	:		0		
18	土	:	:		0		
19	日	:	:		0		
20	月	13:00	15:30	2.5	2,500	740	交通費 自宅~宝塚市役所
21	火	:	:		0		
22	水	:	:		0		
23	木	:	:		0		
24	金	:	:		0		
25	土	:	:		0		
26	日	:	:		0		
27	月	:	:		0		
28	火	:	:		0		
29	水	:	:		0		
30	木	:	:		0		
31	金	:	:		0		
			計	2.5	2,500	740	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥3,240		

上記の通り勤務したことを証明します。	浅谷 亜紀 (印)	石倉 加代子 (印)
	大川 裕之 (印)	風早 いさお (印)
賃金支払額	左記の金額を領収いたしました	
¥3,240	令和元年5月31日	
	氏名	

別紙様式9-2 (議員用)

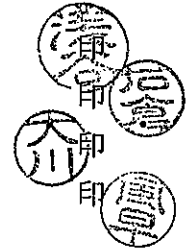
供	議長	副議長	局長	次長	課長	副課長	係長	係	合
覧									議

令和元年 5月 1日

宝塚市議会議長 様

議員名

浅谷 亜紀
 石倉 加代子
 大川 裕之
 風早 ひさお



政務活動補助職員の雇用届

このたび、次の者を職員として雇用することになりましたので、下記のとおりお届けします。

記

1 住 所



2 氏 名



3 雇用期間

自 令和元年 5月 1日

至 令和2年 3月 31日



雇用契約書

1. 雇用期間 令和元年5月1日～令和2年3月31日
2. 勤務場所 宝塚市議会 たからづか真政会 議員控室
3. 職 種 一般事務
4. 勤務内容 政務活動に関する事務等
5. 勤務時間 原則として月曜日
午後1時から5時の4時間とする。
(但し、職務の都合により上記以外に勤務を命ずることがある。)
6. 勤務単価 時給 1,000 円 (交通費は別途定める)

以上について確認し、双方1通ずつ保管する。

令和元年5月1日

雇用者

浅谷 亜紀



石倉 加代子



大川 裕之



風早 ひさお



被雇用者

[Redacted]

[Redacted]

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	40
支 出 日	令和1年6月30日		支出金額	2,180 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支 出 内 容	6月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No7に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和元年 6 月 30 日

★

¥2,180

但 6月分手当として
上記正に領収いたしました



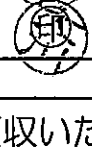
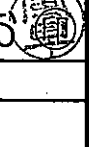


〒 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

令和元年6月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	土	:	:		0		
2	日	:	:		0		
3	月	13:00	15:30	2.5	2,500	740	交通費 自宅~宝塚市役所
4	火	:	:		0		
5	水	:	:		0		
6	木	:	:		0		
7	金	:	:		0		
8	土	:	:		0		
9	日	:	:		0		
10	月	13:00	15:00	2	2,000	740	交通費 自宅~宝塚市役所
11	火	:	:		0		
12	水	:	:		0		
13	木	:	:		0		
14	金	:	:		0		
15	土	:	:		0		
16	日	:	:		0		
17	月	:	:		0		
18	火	:	:		0		
19	水	:	:		0		
20	木	:	:		0		
21	金	:	:		0		
22	土	:	:		0		
23	日	:	:		0		
24	月	13:00	15:00	2	2,000	740	交通費 自宅~宝塚市役所
25	火	:	:		0		
26	水	:	:		0		
27	木	:	:		0		
28	金	:	:		0		
29	土	:	:		0		
30	日	:	:		0		
			計	6.5	6,500	2,220	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥8,720		

上記の通り勤務したことを証明します。	浅谷 亜紀 	石倉 加代子 
	大川 裕之 	風早 ひさお 
賃金支払額 ¥8,720	左記の金額を領収いたしました 令和元年6月30日 氏名  	

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	41
支 出 日	令和1年7月31日		支出金額	2,055 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支 出 内 容	7月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No8に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和元年 7 月 31 日

★

¥2,055

但 7月分手当として
上記正に領収いたしました






〒

[REDACTED]
住所

[REDACTED]
氏名

令和元年7月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	月	13:30	15:30	2	2,000	740	
2	火	:	:		0		
3	水	:	:		0		交通費 自宅~宝塚市役所
4	木	:	:		0		
5	金	:	:		0		
6	土	:	:		0		
7	日	:	:		0		
8	月	13:00	15:00	2	2,000	740	交通費 自宅~宝塚市役所
9	火	:	:		0		
10	水	:	:		0		
11	木	:	:		0		
12	金	:	:		0		
13	土	:	:		0		
14	日	:	:		0		
15	月	:	:		0		
16	火	:	:		0		
17	水	:	:		0		
18	木	:	:		0		
19	金	:	:		0		
20	土	:	:		0		
21	日	:	:		0		
22	月	:	:		0		
23	火	:	:		0		
24	水	13:00	15:00	2	2,000	740	交通費 自宅~宝塚市役所
25	木	:	:		0		
26	金	:	:		0		
27	土	:	:		0		
28	日	:	:		0		
29	月	:	:		0		
30	火	:	:		0		
31	水	:	:		0		
			計	6	6,000	2,220	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥8,220		

上記の通り勤務したことを証明します。	浅谷 亜紀 	石倉 加代子 
	大川 裕之 	風早 いさお 
賃金支払額 ¥8,220	左記の金額を領収いたしました 令和元年7月31日 氏名 	

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	42
支 出 日	令和1年9月30日		支出金額	1,495 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支出内容	9月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No9に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和元年 9 月 30 日

★ ¥1,495

但 9月分手当として
上記正に領収いたしました

〒 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

令和元年9月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給 ¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	日	:	:		0		
2	月	13:30	15:30	2	2,000	740	交通費 自宅~宝塚市役所
3	火	:	:		0		
4	水	:	:		0		
5	木	:	:		0		
6	金	:	:		0		
7	土	:	:		0		
8	日	:	:		0		
9	月	13:30	16:00	2.5	2,500	740	交通費 自宅~宝塚市役所
10	火	:	:		0		
11	水	:	:		0		
12	木	:	:		0		
13	金	:	:		0		
14	土	:	:		0		
15	日	:	:		0		
16	月	:	:		0		
17	火	:	:		0		
18	水	:	:		0		
19	木	:	:		0		
20	金	:	:		0		
21	土	:	:		0		
22	日	:	:		0		
23	月	:	:		0		
24	火	:	:		0		
25	水	:	:		0		
26	木	:	:		0		
27	金	:	:		0		
28	土	:	:		0		
29	日	:	:		0		
30	月	:	:		0		
			計	4.5	4,500	1,480	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥5,980		

上記の通り勤務したことを証明します。

浅谷 亜紀 (印) 石倉 加代子 (印)
 大川 裕之 (印) 風早 いさお (印)

賃金支払額 ¥5,980

左記の金額を領収いたしました
 令和元年9月30日
 氏名 XXXXXXXXXX

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	43
支 出 日	令和1年10月31日		支出金額	315 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支出内容	10月分手当 4名の議員で按分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No10に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和元年 10 月 31 日

★

¥315

但 10月分手当として
上記正に領収いたしました

〒 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

令和元年10月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給×1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	火	:	:		0		
2	水	:	:		0		
3	木	:	:		0		
4	金	:	:		0		
5	土	:	:		0		
6	日	:	:		0		
7	月	:	:		0		
8	火	:	:		0		
9	水	:	:		0		
10	木	:	:		0		
11	金	:	:		0		
12	土	:	:		0		
13	日	:	:		0		
14	月	:	:		0		
15	火	:	:		0		
16	水	:	:		0		
17	木	:	:		0		
18	金	:	:		0		
19	土	:	:		0		
20	日	:	:		0		
21	月	:	:		0		
22	火	:	:		0		
23	水	:	:		0		
24	木	:	:		0		
25	金	:	:		0		
26	土	:	:		0		
27	日	:	:		0		
28	月	13:00	14:30	1.5	1,500	760	交通費 自宅～宝塚市役所
29	火	:	:		0		
30	水	:	:		0		
31	木	:	:		0		
			計	1.5	1,500	760	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥2,260		

上記の通り勤務したことを証明します。	浅谷 亜紀 (印)	石倉 加代子 (印)
	大川 裕之 (印)	風早 いさお (印)
賃金支払額 ¥2,260	左記の金額を領収いたしました 令和元年10月31日 氏名 XXXXXXXXXX	

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	44
支 出 日	令和1年11月30日		支出金額	690 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支出内容	11月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No11に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

平成30年 11 月 30 日

★

¥690

但 11月分手当として
上記正に領収いたしました

〒

住所

氏名

[REDACTED]

[REDACTED]

令和元年11月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	金	:	:		0		
2	土	:	:		0		
3	日	:	:		0		
4	月	:	:		0		
5	火	:	:		0		
6	水	:	:		0		
7	木	:	:		0		
8	金	:	:		0		
9	土	:	:		0		
10	日	:	:		0		
11	月	:	:		0		
12	火	:	:		0		
13	水	:	:		0		
14	木	:	:		0		
15	金	:	:		0		
16	土	:	:		0		
17	日	:	:		0		
18	月	:	:		0		
19	火	:	:		0		
20	水	:	:		0		
21	木	:	:		0		
22	金	:	:		0		
23	土	:	:		0		
24	日	:	:		0		
25	月	13:00	15:00	2	2,000	760	交通費 自宅~宝塚市役所
26	火	:	:		0		
27	水	:	:		0		
28	木	:	:		0		
29	金	:	:		0		
30	土	:	:		0		
			計	2	2,000	760	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥2,760		

上記の通り勤務したことを証明します。	浅谷 亜紀 (印)	石倉 加代子 (印)
	大川 裕之 (印)	風早 いさお (印)
賃金支払額 ¥2,760	左記の金額を領収いたしました 令和元年11月30日 氏名 XXXXXXXXXX	

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	45
支 出 日	令和2年1月31日		支出金額	940 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支出内容	1月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No12に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和2 年 1 月 31 日

★ ¥940

但 1月分手当として
上記正に領収いたしました

〒 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

令和2年1月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	水	:	:		0		
2	木	:	:		0		
3	金	:	:		0		
4	土	:	:		0		
5	日	:	:		0		
6	月	:	:		0		
7	火	:	:		0		
8	水	:	:		0		
9	木	:	:		0		
10	金	:	:		0		
11	土	:	:		0		
12	日	:	:		0		
13	月	:	:		0		
14	火	:	:		0		
15	水	:	:		0		
16	木	:	:		0		
17	金	:	:		0		
18	土	:	:		0		
19	日	:	:		0		
20	月	:	:		0		
21	火	:	:		0		
22	水	:	:		0		
23	木	:	:		0		
24	金	:	:		0		
25	土	:	:		0		
26	日	:	:		0		
27	月	13:00	16:00	3	3,000	760	交通費 自宅~宝塚市役所
28	火	:	:		0		
29	水	:	:		0		
30	木	:	:		0		
31	金	:	:		0		
			計	3	3,000	760	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥3,760		

上記の通り勤務したことを証明します。

浅谷 亜紀 (印) 石倉 加代子 (印)
 大川 裕之 (印) 風早 ひさお (印)

賃金支払額
¥3,760

左記の金額を領収いたしました
 令和2年1月31日
 氏名 [Redacted] (印)

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	46
支 出 日	令和2年2月29日		支出金額	940 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支 出 内 容	2月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No13に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和2年 2 月 29 日

★

¥940

但 2月分手当として
上記正に領収いたしました

〒 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

令和2年2月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	土	:	:		0		
2	日	:	:		0		
3	月	14:00	17:00	3	3,000	760	交通費 自宅～宝塚市役所
4	火	:	:		0		
5	水	:	:		0		
6	木	:	:		0		
7	金	:	:		0		
8	土	:	:		0		
9	日	:	:		0		
10	月	:	:		0		
11	火	:	:		0		
12	水	:	:		0		
13	木	:	:		0		
14	金	:	:		0		
15	土	:	:		0		
16	日	:	:		0		
17	月	:	:		0		
18	火	:	:		0		
19	水	:	:		0		
20	木	:	:		0		
21	金	:	:		0		
22	土	:	:		0		
23	日	:	:		0		
24	月	:	:		0		
25	火	:	:		0		
26	水	:	:		0		
27	木	:	:		0		
28	金	:	:		0		
29	土	:	:		0		
			計	3	3,000	760	
合計					時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費		¥3,760

上記の通り勤務したことを証明します。	浅谷 亜紀 (印) 大川 裕之 (印)	石倉 加代子 (印) 風早 ひさお (印)
賃金支払額 ¥3,760	左記の金額を領収いたしました 令和2年2月29日 氏名 [REDACTED] (印)	

(会派名または議員名 浅谷 亜紀)

政務活動費支出書

支出科目	人件費	内 訳	賃金	支出番号	47
支 出 日	令和2年3月31日		支出金額	1,755 円	
支 出 先	[REDACTED]				
支出内容	3月分手当 4名の議員で等分とする 勤務実績表原本は大川議員の支出書No14に添付				
<領収書等添付欄> 裏面使用または別紙添付可			ポイント	無	円減額

領 収 証

浅谷亜紀様

令和2年 3 月 31 日

★

¥1,755

但 3月分手当として
上記正に領収いたしました

〒 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

令和2年3月分 政務活動業務 勤務実績表及び領収証

日付	曜日	勤務時間		時間数	賃金 (時給¥1,000)	交通費	備考
		出勤	退出				
1	日	:	:		0		
2	月	:	:		0		
3	火	:	:		0		
4	水	:	:		0		
5	木	:	:		0		
6	金	:	:		0		
7	土	:	:		0		
8	日	:	:		0		
9	月	:	:		0		
10	火	:	:		0		
11	水	:	:		0		
12	木	:	:		0		
13	金	:	:		0		
14	土	:	:		0		
15	日	:	:		0		
16	月	:	:		0		
17	火	:	:		0		
18	水	:	:		0		
19	木	:	:		0		
20	金	:	:		0		
21	土	:	:		0		
22	日	:	:		0		
23	月	:	:		0		
24	火	:	:		0		
25	水	:	:		0		
26	木	:	:		0		
27	金	:	:		0		
28	土	:	:		0		
29	日	:	:		0		
30	月	15:00	17:00	2	2,000	760	交通費 自宅～宝塚市役所
31	火	13:30	17:00	3.5	3,500	760	交通費 自宅～宝塚市役所
			計	5.5	5,500	1,520	
合計 時給(¥1,000)×勤務時間数+交通費					¥7,020		

上記の通り勤務したことを証明します。

浅谷 亜紀 (印) 石倉 加代子 (印)
 大川 裕之 (印) 風早 ひさお (印)

賃金支払額
¥7,020

左記の金額を領収いたしました
 令和2年3月31日
 氏名 [Redacted] (印)